





7 鉄骨工事	①鉄骨製作工場	鉄骨製作工場の加工能力 (7.1.1)(7.1.3) (・S・H・O・M・R・J)以上で監督職員の承諾する工場 自社工場(関連会社は除く)を所有し、尚且つISO9001, 14001認定取得のこと
	②施工管理技術者	*適用する (7.1.3.4) ・適用しない
	③鋼材	材質等 (7.2.1) 種類 記号 適用箇所(主要な部分) 規格 種類 記号 適用箇所(主要な部分) 規格 種類 記号 適用箇所(主要な部分) 規格 種類 記号 適用箇所(主要な部分) 規格 種類 記号 適用箇所(主要な部分) 規格 種類 記号 適用箇所(主要な部分) 規格
	④高力ボルト	ボルトの区分 (7.2.2) *トルシア形高力ボルト セットの種類 *2種(S10I) *JIS形高力ボルト セットの種類 *2種(F10I) 高力ボルトの径 (7.2.2) ○図示による( ) ボルトの縁端距離, ボルト間隔, ゲージ等 (7.3.2) ○図示による(構造図、鉄骨標準詳細要領) すべり係数試験 (7.4.2) 試験方法等 ・図示による( )
	⑤普通ボルト	ボルト及びナットの材料 (7.2.3) *標準仕様書表7.2.3による 座金 (7.2.3) ○標準仕様書7.2.3(d)による ボルトの径 (7.2.3) ○図示による( ) ボルトの縁端距離, ボルト間隔, ゲージ等 (7.3.2) ○図示による(構造図、鉄骨標準詳細要領) セットの種類 (7.2.2) *1種(F8I相当) 溶融亜鉛めっき高力ボルトの径 (7.2.2) ・図示による( ) 溶融亜鉛めっき高力ボルトのめっき前の孔径 (7.3.8) ボルトの縁端距離, ボルト間隔, ゲージ等 (7.3.2) ○図示による(構造関係共通図(鉄骨標準図)1-1縁端距離, ボルト間隔) 摩接面の処理 (7.12.4) ・プラスト処理(表面粗度50μmRz以上) ・プラスト処理以外の特別な処理方法 ・図示による( ) すべり耐力等の確認方法 *すべり耐力試験 試験方法等 ・図示による( )
	6 溶融亜鉛めっき高力ボルト	ボルトの縁端距離, ボルト間隔, ゲージ等 (7.3.2) ○図示による(構造関係共通図(鉄骨標準図)1-1縁端距離, ボルト間隔) 摩接面の処理 (7.12.4) ・プラスト処理(表面粗度50μmRz以上) ・プラスト処理以外の特別な処理方法 ・図示による( ) すべり耐力等の確認方法 *すべり耐力試験 試験方法等 ・図示による( )
	⑦アンカーボルト	適用 (7.2.4)(7.10.3) ○構造用アンカーボルト 形状, 寸法 ○図示による( ) ・建方用アンカーボルト 種類 *S5400 アンカーボルト及びナットのねじの公差域クラス及び仕上げの程度 *標準仕様書表7.2.3による 形状, 寸法 ・図示による( )
	⑧溶接材料	溶接材料 (7.2.5) ○標準仕様書7.2.5(a)(b)による ・図示による( )
	⑨ターンバックル	種類 (7.2.6) 建築用ターンバックル鋼 *割棒式 建築用ターンバックルボルト *羽子板ボルト ねじの呼び ○図示による( )
	⑩デッキプレート	材質, 形状及び寸法 (6.8.3)(7.2.7) ○デッキプレート単独の構法 2階床 (E Z 5 0) t=1.6 ・デッキプレートとコンクリートとの合成スラブとする構法 ・床型特用 鉄骨部材への溶接方法 (7.7.8) ・図示による( )

7 鉄骨工事 《続き》	11 レール及びその付属品	形状及び寸法等 (7.2.8) ・図示による( )
	12 柱底均しモルタル	モルタルの種類 (7.2.9) ・無収縮モルタル ・無収縮モルタルの材料, 調合等 材料, 調合等 *標準仕様書7.2.9(b)(1)から(4)による ・標準仕様書7.2.9(a)によるモルタル
	13 製作精度	*標準仕様書7.3.3及びH12建告第1464号第二号イによる H12建告第1464号第二号イ(1)(2)のただし書きによる補強は、「突合せ継手の食い違い仕口のずれの検査・補強マニュアル」による (7.3.3)
	14 鉄骨の仮組	仮組を行う範囲 (7.3.10) ・図示による( )
	⑮溶接技術者の技量付加試験	試験の要領 (7.6.3) ・図示による( )
	⑯溶接接合	開先の形状 (7.6.4) ・図示による(構造関係共通図(鉄骨標準図)1-2) スカラーの形状 (7.6.7) ・図示による(構造関係共通図(鉄骨標準図)1-4) ・エンドタブを切断する部分 (7.6.7) 適用箇所 ・図示による( ) ・エンドタブを切断する場合の仕上げは標準仕様書7.6.7(a)(6)(B)による 溶接部の余盛り高さ (7.6.7) ○JASS5付則6「鉄骨精度検査標準」付表3「溶接」による 低応力高サイクル疲労を受ける部位 (7.6.7) ○図示による( )
	⑰溶接部の試験	○浸透探傷試験 (7.6.11) ・完全溶込み溶接部の超音波探傷試験 ・工場溶接の場合 A0L (%) *4.0 *2.5 ・工事現場溶接の場合 A0L (%) *4.0 *2.5
	⑱錆止め塗装	塗料の種類 (7.8.3) ○鉄鋼面の錆止め塗料 屋外 *標準仕様書 表18.3.1 A種 ○図示 屋内 *標準仕様書 表18.3.1 ( )種A ○図示 ・垂鉛めっき鋼面の錆止め塗料 *標準仕様書 表18.3.2 A種 ・鉄骨鉄筋コンクリート造の鋼製スリーブの内面(鉄骨に溶接されたものに限り) (7.8.3) *標準仕様書 表18.3.1 A種 ・耐火被覆材の接着する面への塗装 (7.8.3) ・塗装を行う 適用箇所 ・図示による( ) 塗料の種類 *標準仕様書 表18.3.1 ( )種 *標準仕様書 表18.3.2 ( )種
	19 耐火被覆	種類 (7.9.2~7) 種類 種類 材料・工法 適用箇所(部位・部分) 耐火材吹付け ・乾式吹付けロックウール ・半乾式吹付けロックウール ・湿式ロックウール ・耐火板張り ・繊維混入けい酸カルシウム板 ・耐火材巻付け ・高断熱ロックウール ・ラス張りモルタル塗り 材料及び工法は, 建築基準法に基づき定められたもの又は認定を受けたものとする 性能 (7.9.2~7) 性能 性能 適用箇所(部位・部分) ・30分耐火 ・1時間耐火 ・2時間耐火 ・3時間耐火
	⑳アンカーボルト等の設置	構造用アンカーボルト及びアンカーフレームの形状並びに寸法 (7.10.3) ・図示による( ) 建方用アンカーボルトの保持及び埋込み工法 (7.10.3) 種類 ○A種 ○B種 ○C種 柱底均しモルタルの厚さ及び工法の種類 (7.10.3) *標準仕様書表7.10.2(*A種【厚さ50】・B種【厚さ30】)による

9 防水工事	1 アスファルト防水	防水層の種類 (9.5.3)(表9.5.1.2) (9.6.1.3)(表9.6.1.2)
	2 改質アスファルトシート防水	
	3 合成高分子系ルーフィングシート防水	
	4 塗膜防水	
	5 ケイ酸質系塗布膜防水	
	6 脱気装置	
	①シーリング	シーリング (9.7.2)(表9.7.1) 下表以外は, 標準仕様書表9.7.1による ただし, 外壁タイル接着剤張りの場合のシーリングは11章に, カーテンウォールの場合のシーリングは17章による シーリング材の目寸法 *標準仕様書9.7.3(c)(1)~(3)による コンポER(平部:P-10. 立上:P-10W) デックブルーフィング同等品 保証期間10年 無機質浸透性塗布防水 保証期間5年
	8 ウレタン・FRP複合防水	
	9 塗布防水	
	12 木工事	①表面仕上げ (12.1.4) 表面仕上げの種類 適用箇所 A種 B種 C種 ②製材 ③ ・「製材の日本農林規格」による下地用針葉樹製材 (12.2.1)(12.5.1)(12.6.1)(12.7.1) 施工箇所 樹種 寸法(mm) 等級 形状 含水率 間伐材等の適用 *2級 *A種・B種 *2級 *A種・B種 ・「製材の日本農林規格」による造作用針葉樹製材 施工箇所 樹種 寸法(mm) 等級 形状 含水率 間伐材等の適用 *A種・B種 *A種・B種 *A種・B種 *A種・B種 *A種・B種 ・「製材の日本農林規格」による広葉樹製材 施工箇所 樹種 寸法(mm) 等級 形状 含水率(%) 間伐材等の適用 *1等 *10以下 *1等 *10以下 ・「製材の日本農林規格」以外の製材 施工箇所 樹種 寸法(mm) 材面の品質 防虫処理 難燃処理 含水率 間伐材等の適用 ( )・適用する・適用する *A種 造作材の場合: 適用しない・適用しない (*A種・B種) ・代用樹種を使用できない箇所( ) 3 造作用集成材 ④ (12.2.1) 4 造作用単板積層材 ⑤ (12.2.1) ⑥床張り用合板等 (12.2.1) 合板のホルムアルデヒド放散量 *規制対象外 ⑦普通合板 ⑧ 施工箇所 厚さ(mm) 表板の樹種名 接合の程度 板面の品質 防虫処理 難燃処理 含水率 間伐材等の適用 2階床下地 *5.5 ○4.0 ラワン *1類 *2類 広葉樹 *2等以上 *1等 針葉樹 *C-D以上 ・適用する・適用しない ・適用する・適用しない ・適用する・適用しない ⑨構造用合板 ⑩ 施工箇所 等級 表板の樹種名 接合の程度 板面の品質 厚さ(mm) 有効断面係数比 防虫処理 強度等級 間伐材等の適用 *2級以上 *1類 *C-D *12 *1類 *2類 *1類 *2類 ・適用する・適用する ( ) ・適用する・適用する ( ) ・適用しない・適用しない

13 屋根及び びとい 工事	⑥接着剤	接着剤に含まれる可塑剤は, 難揮発性のものとする。 (12.2.2.3) ホルムアルデヒド放散量 *規制対象外 (12.3.1.2)
	7 防露・防蟻処理	
	1 尺尺金属板葺	(13.2.2.3) 施工箇所 板及びつらひの種類 塗膜の耐久性, めっき付着量等の種類及び記号 厚さ(mm) 屋根葺形式 備考 大屋根, 下屋 *JIS B 3322の屋根用コイル ・心木なし瓦葺 ・平葺 ・立平葺 ・蟻掛葺 ・横葺 ○立ハセ葺 下葺材料 ・アスファルトルーフィング940 ・改質アスファルトルーフィング下葺材 (一般タイプ・複層基材タイプ・粘着層付タイプ) 工法 建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重に対応した工法 *適用する(建築基準法に基づき定まる風圧力の(1.0・1.15・1.3)倍の風圧力及び積雪荷重に対応した工法) ・適用しない 雪止め ・設置する 図示( ) (13.2.2)(13.3.2.3)(表13.2.1) 施工箇所 形式 山高, 山ピッチによる区分 耐力による区分 材料による区分 厚さ(mm) 軒先戸板 耐火性能 屋根 ◎重ね形, はせ締め形 ○2重折板 *鋼板製 *アルミニウムめ6 合金板製 ・有り・30分 ○無し ○無し (屋根仕様: 熱貫流率が夏期外気温度35℃想定時, 0.8k(W/m2・℃)を超えないこと) 断熱材 ○有り(種別: 発泡ポリエチレンペフ 厚さ(mm): 4mm 防火性能: 時間) ・無し 工法 建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重に対応した工法 *適用する(建築基準法に基づき定まる風圧力の(1.1・1.15・1.3)倍の風圧力及び積雪荷重に対応した工法) ・適用しない (13.4.2.3) 3 粘土瓦葺 (13.5.2.3)(表13.5.5) ④とい (13.5.2.3)(表13.5.5) といの材種 ・配管用鋼管 ・鋼管ポリ塩化ビニル管 ロックウール保温筒及びフェノールフォーム保温筒のホルムアルデヒド放散量 *規制対象外 鋼管製といの防露巻き ・適用する(工法: *標準仕様書 表13.5.5による) ・適用しない 軒とい ○塩ビ製, 前高折板用12.0型 ルーフドレン (ステンレス防露網付) 種別 施工箇所 ・るく屋根用(・縦型・横型) ・バルコニー用 ・バルコニー中継用
	2 折板葺	
	3 粘土瓦葺	
	④とい	
	1 ステンレスの表面仕上げ	(14.2.1) 種類 施工箇所(手すり, タラップ, 建具以外) *HL程度 面台, 床見切り *No.2B程度 *鏡面仕上げ程度
	2 アルミニウム及びアルミニウム合金の表面処理	(14.2.2)(表14.2.1) 種別 皮膜又は複合皮膜の種類 施工箇所(成形板, 並木, 建具以外) ・A-1種 *AA15 ・A-2種 (・アンパー・ブロンズ・ブラック系・ステンカラー) *AA15 ・B-1種 *B ・B-2種 (・アンパー・ブロンズ・ブラック系・ステンカラー) *B ・C-1種 *AA6 ・C-2種 (・アンパー・ブロンズ・ブラック系・ステンカラー) *AA6 ・D種 陽極酸化皮膜の着色方法 *二次電解着色 *三次電解着色 (14.2.3)(表14.2.2) 表面処理方法 種別 施工箇所(手すり, タラップ以外) 溶融亜鉛めっき ・A種 ・B種 ・C種 電気亜鉛めっき ・E種 ・F種
	3 鉄鋼の垂鉛めっき	



4 軽鋼鉄骨天井下地 (14,4,2~4) (表14,4,1)

野縁等の種類  
 屋外 ※25型(耐風仕様) ・19型  
 屋内 ※19型 ・25型  
 ・屋外の軒天井、ピロティ天井等  
 工法  
 建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法  
 ※適用する(建築基準法に基づき定まる風圧力の(・1 ・1.15 ・1.3)倍の風圧力に対応した工法)  
 ・適用しない  
 野縁梁、吊りボルト、インサートの間隔及び周辺部からの距離 ※図示  
 周辺部の端からの間隔 ・図示  
 野縁の間隔 ・図示

・吊りボルトの間隔が900mmを超える場合  
 補強方法 ※図示

・天井のふところが1,5m以上3,0m以下の場合  
 補強方法 ※標準仕様書14,4,4(h)(1)~(2)による ・図示

・天井のふところが3,0mを超える場合  
 補強方法 ※図示

・天井下地材における耐震性を考慮した補強  
 補強箇所 ・図示  
 補強方法 ※図示

スタッド、ランナーの種類 (14,5,3) (表14,5,1)

◎標準仕様書14,5,1によるスタッドの高さによる区分に応じた種類  
 ○図示

スタッドの高さが5,0mを超える場合  
 ※図示

6 金属成形板張り (14,6,2,3) (表14,2,1)

種別	製法	形状	板幅(mm)	板厚(mm)	表面処理	
					種別	皮膜等の種類
・アルミニウム	・押し出し ・ロール	スパンデル形			・B-1種※B	※B
		レール形			・B-2種 ・FPAH・FPAOS ・フラク系 ・ステンカラー	
・プレス	・パネル形				・C-1種	※AA6
					・C-2種 (・FPAH・FPAOS ・フラク系 ・ステンカラー)	※AA6
・アルミニウム	・				・D種	・
					・	・

取付け用下地 ※標準仕様書14,4による ・図示

伸縮調整継手 ・設ける(施工箇所 ・図示 )  
 ・設けない

7 アルミニウム製笠木 (14,7,2,3) (表14,7,1)

種類 ・250形 ・300形 ・350形 ・100形 ・その他(200,225)  
 表面処理 種類(・B-2種 皮膜等の種類(※標準仕様書14,2,1による )  
 着色(・アンバー ・ブロンズ ・ブラック系 ・ステンカラー)  
 笠木の固定金具の工法等  
 建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重に対応した工法  
 ※適用する(建築基準法に基づき定まる風圧力の(・1 ・1.15 ・1.3)倍の風圧力及び積雪荷重に対応した工法)  
 ・適用しない

8 手すり及びタラップ (14,8,2,3)

手すり ・ステンレス製 SUS 304 (表面処理 ※HL程度 ・No.2B程度 )  
 ・鋼製 (表面処理 ・溶融亜鉛めっきC種 )

タラップ ・ステンレス製 SUS 304 (表面処理 ※研磨なし )  
 ・鋼製 (表面処理 ・溶融亜鉛めっきC種 )

1 防火戸 (16,1,3)

2 見本の製作等 (16,1,4)

建具見本の製作 ・行う(建具符号: )  
 ・行わない  
 建具見本の程度 ・工事に使用するものとして、あらかじめ製作する  
 ・納まり等が分かる程度のもの  
 特殊な建具の仮組 ・行う(建具符号: )  
 ・行わない

3 防犯建物部品 (16,1,6)

・適用する(適用箇所は建具表による )  
 ○適用しない

4 アルミニウム製建具 (16,2,2,4,5) (表14,2,1)

性能等級 サッシ窓(S-3, A-4, W-3) (16,2,2,4,5) (表14,2,1)

外れ止め サッシ窓(3箇所)

外部に面する建具 ・A種(建具符号: 建具表による )  
 ・B種(建具符号: 建具表による )  
 ・C種(建具符号: 建具表による )  
 ・防音ドアセット、防音サッシ 遮音性の等級( )  
 (建具符号: 建具表による )  
 ・断熱ドアセット、断熱サッシ 断熱性の等級( )  
 (建具符号: 建具表による )  
 ・耐震ドアセット 面内変形追随性の等級( )  
 (建具符号: 建具表による )

枠の見込み寸法 建具表による (建具符号: 建具表による )

表面処理  
 外部に面する建具 ○1種 ・B-2種  
 皮膜等の種類(※標準仕様書14,2,1による )  
 着色(・アンバー ・ブロンズ ・ブラック系 ・ステンカラー)  
 ・C-1種 ・C-2種  
 屋内の建具 皮膜等の種類(※標準仕様書14,2,1による )  
 着色(・アンバー ・ブロンズ ・ブラック系 ・ステンカラー)

結露水の処理方法 ※図示  
 水切り板、ぜん版 ※図示

5 網戸等 (16,2,3)

種類	材種	線径	網目
・防虫網	※合成樹脂製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ステンレス(SUS 316)製	※0,25mm以上 ・24メッシュ	※16~18メッシュ
・防鳥網	ステンレス(SUS 304)線材	1,5mm	網目寸法15mm

6 鋼製建具 (16,2,2) (16,4,2~4) (表16,4,2)

性能等級  
 簡易気密型 ・適用する(建具符号: 建具表による )  
 ・適用しない  
 外部に面する建具の耐風圧性 ・S-4(建具符号: 建具表による )  
 ・S-5(建具符号: 建具表による )  
 ・S-6(建具符号: 建具表による )

・防音ドアセット・防音サッシ 遮音性の等級( )  
 (建具符号: 建具表による )  
 ・断熱ドアセット・断熱サッシ 断熱性の等級( )  
 (建具符号: 建具表による )  
 ・耐震ドアセット 面内変形追随性の等級( )  
 (建具符号: 建具表による )

鋼板

材 料	めっき付着量	厚 さ
・JIS G 3302 (溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯)	※Z12又はF12	※標準仕様書表16,4,2による
・JIS G 3317 (溶融亜鉛5%アルミニウム合金めっき鋼板及び鋼帯)	※Y08	・

性能等級  
 簡易気密型 ・適用する(建具符号: 建具表による )  
 ・適用しない  
 ・防音ドアセット・防音サッシ 遮音性の等級( )  
 (建具符号: 建具表による )  
 ・断熱ドアセット・断熱サッシ 断熱性の等級( )  
 (建具符号: 建具表による )  
 ・耐震ドアセット 面内変形追随性の等級( )  
 (建具符号: 建具表による )

鋼板  
 鋼板の厚さ ※標準仕様書表16,5,1による  
 召合せ、縦小口包み板の材質 ※鋼板

7 鋼製軽鋼建具 (16,2,2) (16,5,2~4)

性能等級  
 簡易気密型 ・適用する(建具符号: 建具表による )  
 ・適用しない  
 ・防音ドアセット・防音サッシ 遮音性の等級( )  
 (建具符号: 建具表による )  
 ・断熱ドアセット・断熱サッシ 断熱性の等級( )  
 (建具符号: 建具表による )  
 ・耐震ドアセット 面内変形追随性の等級( )  
 (建具符号: 建具表による )

鋼板  
 鋼板の厚さ ※標準仕様書表16,5,1による  
 召合せ、縦小口包み板の材質 ※鋼板

8 ステンレス製建具 (16,2,2) (16,4,2) (16,6,2~4)

9 木製建具 (16,7,2~4)

建具材の加工、組立時の含水率 ※日種  
 建物内部の木製建具に使用する表面材及び接着剤のホルムアルデヒド放散量  
 ※規制対象外

○フラッシュ戸  
 表面材の合板の種類

合板の種類	樹種・規格等	備考
・普通合板 図	表面の樹種 生地、透明塗料塗り(※ラウワ合板程度 ) 不透明塗料塗り(※しな合板程度 ) 板面の品質( ) 接着の程度(・1類 ・2類)	
・天然木化粧合板 図	樹種名( ) 接着の程度(・1類 ・2類)	
○特殊加工化粧合板 図	化粧加工の方法(・オーバーレイ・プリント・塗装) 表面性能( )タイプ 接着の程度(・1類 ・2類)	

表面板の厚さ ※表16,7,6による

・かまち戸  
かまち樹種( ) 鏡板樹種( )  
見込み寸法 ※36mm ・建具表による

・ふすま  
張りの種別(・I型 ・II型)  
上張り ・鳥の子 ・新鳥の子又はビニル紙程度 押入等の裏側は雲花紙程度  
縁仕上 ・塗り縁 ・生地縁(素地) 生地縁(ウレタンクリヤー塗装)  
見込み寸法 ※19,5mm ・建具表による

・戸ぶすま  
見込み寸法 ※30mm ・建具表による

・紙張り障子  
見込み寸法 ※30mm ・建具表による

枠、くつずりの材料 ・建具表による

10 建具用金物 (16,8,2,3)

金物の種類・見え掛り部の材質等  
 ※標準仕様書表16,8,1及び適用は建具表による  
 樹脂製建具に使用する丁番 ※標準仕様書表16,8,3による  
 握り玉、レバーハンドル、押板類、クレセントの取付位置  
 ※建具表による  
 錠前類  
 ○建具表による  
 ・建具表による  
 クローザ類  
 ○建具表による

マスターキー ○製作する ・製作しない(同一キーとする)  
 その他の錠 ※各室3本1組  
 錠箱 ※有り ・無し

12 自動ドア開閉装置 (16,9,2,3)

13 自閉式上吊り引戸装置 (16,10,3)

性能 ※標準仕様書表16,10,1による

14 重量シャッター (16,11,2,3)

15 軽鋼シャッター (16,12,2~4) (16,13,2,3)

16 オーバーヘッドドア

17 ガラス (9,7) (16,14,2~4) (表16,14,1)

適用は以下によるほか、ガラスの種類・厚さは建具表による。

・合わせガラス

品 種	構成種類	性 能
・フロート合わせガラス	・フロート板合わせガラス ・熱線吸収、フロート板合わせガラス	・I類
・網入磨き合わせガラス	・網入磨き、フロート板合わせガラス ・網入磨き、熱線吸収板合わせガラス	・II-1類 ・II-2類 ・II類

・強化ガラス

材料板ガラスによる種類	種 類	性 能
・フロートガラス	・フロート強化ガラス ・熱線吸収強化ガラス	・I類 ・II類
・型板ガラス	・型板強化ガラス	

・熱線吸収板ガラス

品 種	性 能	色 調
・熱線吸収フロート板ガラス ・熱線吸収網入磨き板ガラス	・1種 ・2種	・ブルー ・グレー ・ブロンズ

・複層ガラス

品 類	断熱性	日射熱遮へい性
・断熱複層ガラス	・1種 ・2種 ・3種	U1 U2 U-3-1 ・U-3-2
・日射熱遮へい複層ガラス	・4種 ・5種	E4 E5

・熱線反射ガラス

品 類	日射遮へい性	耐久性
・熱線反射ガラス 色調(・ブルー ・グレー) 高性能熱線反射ガラス 色調(・ブロンズ・シルバー)	・1種 ・2種 ・3種	A種 A種 ・B種 B種

反射被膜面 ・内面 ・外面  
 映像調整 ・行わない ・行う

・倍強度ガラス  
 材料板ガラスによる種類の名称 色 調  
 ・フロート倍強度ガラス  
 ・熱線吸収倍強度ガラス ・グレー ・ブルー ・ブロンズ

○学校用強化ガラス

ガラスの留め材及び溝の大きさ

建具の種類	ガラス留め材	ガラス溝の大きさ(mm)
アルミニウム製	・シーリング材 ○ガスケット ・グレイジングチャンネル形	※標準仕様書表16,14,1による ・図示
鋼製及び鋼製軽鋼	・シーリング材	※標準仕様書表16,14,1による ・図示
ステンレス製	・シーリング材	※標準仕様書表16,14,1による ・図示

18 塗装工事 (18,1,3)

1 ①材料 (18,1,3)

室内で使用する塗料のホルムアルデヒド放散量  
 ※規制対象外  
 ・防火材料 ※屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする  
 ・次の箇所を除き防火材料とする(箇所: )

下地面等	種 別
木部	不透明塗料塗りの場合 ※A種 ・B種 透明塗りの場合 ※B種 ・A種
鉄鋼面	※C種 ・A種 ・B種
亜鉛めっき鋼面	・A種 ・B種
モルタル面及びブラスター面	※B種 ・A種
コンクリート面及びA.L.Cパネル面	・A種 ・B種
コンクリート面及び押出成形セメント板面	・A種 ・B種
せつこうボード面及び 目地:継目処理工法	※A種 ・B種
び その他ボード面	目地:継目処理工法以外 ※B種 ・A種

2 ②素地ごしらえ (18,2,2~7)

下地面等	工程の種類	塗料の種類
鉄鋼面	見え掛り部分 ※A種 ・B種 見え隠れ部分 ※B種 ・A種	鋼製建具 ※A種 ・B種 鋼製建具以外 ※B種 ・A種
亜鉛めっき鋼面	※A種 ・B種	

(18,3,2,3)

塗 装	種 別	塗料の種類
○合成樹脂調合ペイント塗り(SOP)	木部屋外 ※A種 ・B種 木部屋内 ※B種 ・A種 鉄鋼面 ※B種 ・A種 亜鉛めっき鋼面 ※1種 ・2種	※1種 ・2種 ※1種 ・2種
・クリヤラッカー塗り(OL)	※B種 ・A種	
・アクリル樹脂系非水分散型塗料塗り(NAD)	※B種 ・A種	
・耐候性塗料塗り(DP)	鉄鋼面 上塗り等級( )級 亜鉛めっき鋼面 上塗り等級( )級	
・つや有合成樹脂エマルションペイント塗り(EP-B)	カブリ面及び押出成形板面 ※A種 ・B種 ・C種 コンクリート面等 ※B種 ・A種	上塗り等級( )級 上塗り等級( )級
・合成樹脂エマルションペイント塗り(EP)	屋内の鉄鋼面 ※B種 ・A種	
・合成樹脂エマルション機精塗料塗り(EP-T)	※B種 ・A種	
・ウレタン樹脂ワニス塗り(UIC)	※B種 ・A種	
・ラッカーエナメル塗り(LE)	※B種 ・A種	
・オイルステイン塗り(OS)		
・木材保護塗料塗り(WP)屋外	※B種 ・A種	
・ステイン塗(SI)自然塗料	オスモカラー(クリアー及びカラー塗装2回)屋上、屋根面の金属面に塗装する場合は塗料は高日射反射率塗装 図	

3 錆止め塗料塗り (18,3,2,3)

4 塗装 (18,4,1~18,14,2)

1 接着剤 (19,2,2)

2 ビニル床シート 図 (19,2,2,3)

区 分	JIS記号・種類	施工箇所	色 柄	特殊機能	厚さ(mm)	備考
発泡層のないもの	※FS(複層)		・無地 ○マーブル柄	・帯電防止 ・耐動荷重性	※2,0 ・2,5	一般部
発泡層のあるもの			・無地 ・柄物	・防滑性 ・耐薬品性		

トイレ:消臭NSTワレNW(東リ)同等品  
 工法 ※熱溶接工法 ・突付け(施工箇所: )

特殊機能  
 帯電防止 ・帯電防止性能評価値(JIS A 1455)1,2以上~3,2未満  
 又は体積電気抵抗値(JIS A 1454)1×10<sup>10</sup> Ω程度

3 ビニル床タイル 図 (19,2,2)

JIS記号・種類	施工箇所	色柄	寸法(mm)	特殊機能	厚さ(mm)	備考
・FT(複層)		・無地 ・柄物	・300×300 ・450×450	・帯電防止 ・防滑性	※2,0 ・2,5 ・3,0	
・KT(コンポジション)		・無地 ・柄物	・300×300 ・450×450	・帯電防止 ・防滑性	※2,0 ・3,0	
・FOA(置敷き)		・無地 ・柄物	・500×500	・帯電防止 ・防滑性		

特殊機能  
 帯電防止 ・帯電防止性能評価値(JIS A 1455)1,2以上~3,2未満  
 又は体積電気抵抗値(JIS A 1454)1×10<sup>10</sup> Ω程度

4 ビニル幅木 (19,2,2)

材質 ・軟質 ・硬質  
 高さ(mm) ※60 ・70 ・100  
 厚さ(mm) ※1,5以上

5 ゴム床タイル (19,3,3,4) (表19,3,1,2)

6 カーベツト敷き 図 (19,4,2,3) (表19,4,1~8)

7 合成樹脂塗床 (19,4,2,3) (表19,4,1~8)

種 類	施工箇所	工 法	仕上げの種類
・厚膜型塗床材 弾性ウレタン樹脂系塗床材			※平滑仕上げ ・防滑仕上げ ・つや消し仕上げ
・薄膜型塗床材 エポキシ樹脂塗床材		・薄膜流し展べ工法 ・厚膜流し展べ工法 ・樹脂モルタル工法	・平滑仕上げ ・防滑仕上げ
・清膜型塗床材(エポキシ系防塵塗装)			工程塗布量(kg/㎡) ・ ・ 表面仕上げ ・平滑 ・防滑 溶剤 ・水性色 ・溶剤系 ・無溶剤系 仕上げ色 ・標準色
・アクリル樹脂塗床材(JIS K 5970)			

合成樹脂塗床材のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 (19,4,2)

8 フローリング張り (19,5,2~6) (表19,5,1~5)

9 敷敷き (19,6,2) (表19,6,1)

10 せつこうボード、その他ボード及び合板張り (19,7,2,3) (表19,7,1)

種 類	JIS記号	厚さ(mm)	規格等
・けい酸カルシウム板	0,8FK 1,0FK	タイプ2(無石棉) ・6 ・8	
・ロックワール化粧合板	DR	・フラットタイプ(・9(不燃) ・12( ) ・凹凸タイプ(・12(不燃) ・15( )	
・グラスウール吸音ボード*32K	GW-B	・25(ガラスクロス包)	
○せつこうボード	GB-R	○12,5(不燃) ・15(不燃) ・9,5	(19,8,2,3)
・不燃積層せつこうボード	GB-NC	9,5(不燃) 化粧無(下地張り用)	
・シージングせつこうボード	GB-S	○12,5(不燃) ・15(不燃) ・9,5(準不燃)	化粧有(トパーチン模様)
・強化せつこうボード	GB-F	○12,5(不燃) ・15(不燃)	
・せつこうラスボード	GB-L	9,5	
○化粧せつこうボード	GB-D	12,5(不燃)	
○化粧せつこうボード(トパーチン模様)	GB-D	9,5(不燃)	
・普通合板 図		表面の材種 生地、透明塗料塗り(※ラウワ合板程度 ) 不透明塗料塗り(※しな合板程度 ) 板面の品質( ) 厚さ(mm)( ) (19,9,2,3) 接着の程度( ) ・防虫処理	
・特殊加工化粧合板 図		化粧加工の方法(・オーバーレイ・プリント・塗装) 表面性能( )タイプ 接着の程度(・1類 ・2類 ) 厚さ(mm)( ) ・防虫処理	
・メラミン樹脂化粧板		JIS K 6903 による厚さ(※1,2)	
・ポリエステル樹脂化粧板			



せっこうボード等の下地は図示による。  
遮音シール材 ・適用する(・シーリング材 ・ジョイントコンパウンド)  
・適用しない  
合板類、MDF及びパーティクルボードのホルムアルデヒド放散量  
※規制対象外  
合板類の張付け ※B種 ・A種  
せっこうボードの目地工法 ・仕上げ表による

(19.5.2.3)  
(19.9.2.3)  
ロックウール、グラスウール、フェノールフォーム、ユリア樹脂又はメラミン樹脂を使用した断熱材及び接着剤のホルムアルデヒド放散量  
※規制対象外

・断熱材打込み工法

種類	厚さ (mm)	施工箇所
・ビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材	-	-
・ビーズ法ポリスチレンフォーム保温材	-	-
・押出法ポリスチレンフォーム断熱材 (スキン層なし)	・保温板 (2種b) ・保温板 (3種b)	・25 ・25
・押出法ポリスチレンフォーム保温材 (スキンなし)	・50	・接地部分 ・最上階スラブ下
・硬質ウレタンフォーム断熱材	-	-
・A種硬質ウレタンフォーム保温材	-	-
・フェノールフォーム断熱材	-	・屋根下地
・フェノールフォーム保温材 (3種2号を除く)	-	-

・断熱材現場発泡工法  
断熱材の種類 ※A種1 ・B種1  
厚さ (mm) ・25 ・30 ・60  
施工箇所 ・図示

(20.2.2)  
(20.2.3)  
(20.2.4)  
(20.2.5)

表面材の材質	脚部		ドアエッジ	
	形状	材質	形状	材質
・メラミン樹脂系化粧板 ・ポリエステル樹脂系化粧板 ○エンボス焼付塗装鋼板	※幅木タイプ ・R	・アルミニウム製 (カラー) ・ステンレス製	・標準 ・R	・アルミニウム製 (カラー) ・ステンレス製 ・表面材と同材

パネル材料のホルムアルデヒド放散量  
※規制対象外

(11.2.2) (19.2.2)

施工箇所	種類	寸法 (mm)	厚さ (mm)
屋内 階段	・強化ビニル製	・300×300	・7.0 ○2.0
	・磁器質タイル (Ⅰ類) ・せっ器質タイル (Ⅱ類)	・300×300	・
屋外 スロープ	・磁器質タイル (Ⅰ類) ・せっ器質タイル (Ⅱ類)	・300×300	・
	・レジンコンクリート製 ・コンクリート製	・300×300	・

ブロックパターンは JIS T 9251 による

(20.2.6)

材種	幅 (mm)	取付け工法	端部フラットエンド
○ステンレス製 (SUS 304) ビニルタイヤ入り	○約35	※接着工法 ・埋込み工法	○あり ○ビニル製 ・ステンレス製 ・なし

材種	表面仕上げ	直径 (mm)	取付箇所	備考
※集材材	・クリヤラッカー ・	・35 ・45		
・ステンレスパイプ	・HL	・34	屋外	
・鋼製パイプ	・EP-G ・SOP ・			

○図示による

(20.2.8)

種類	寸法 (mm)	色	形式
・黒板	※焼付け ・	※緑 ・黒	・平面 ・スクリーン付き引分け ・曲面
・ホワイト ボード	※ほうろう ボード	白	・平面 ・スクリーン付き引分け ・曲面

(20.2.9)

取付箇所 ( )  
寸法 (mm) ・図示  
厚さ (mm) ※5

(20.2.10)

区分	材質	寸法 (mm)	厚さ (mm)	取付高さ (mm)	備考
・衝突防止表示 (・商面・片面)	・ステンレス製 ・図示	・30φ	・市販品 ・	・図示 ・	
○匿名札	・アクリル板 ・アルミ製	○図示	・5 ・	・図示 ・	
・案内用図記号	・アクリル板 ・	・図示	・5 ・	・図示 ・	

案内用図記号は JIS Z 8210 による。  
誘導標識、非常用進入口表示等は市販品とする。  
色、書体、印刷等の種別、取付け形式等は図示による。

11 煙突ライニング (20.2.11)  
煙突用成形ライニング材 ・適用する ・適用しない  
適用安全使用温度 ・400℃ ・650℃  
キャスタブル耐火材 煙突用成形ライニング材の製造所の指定する製品とする

12 ブラインド (20.2.12)

形式	操作方法	種類	スラットの材質	スラット幅 (mm)	ボックス・レールの材質	寸法・取付箇所
・横型	・手動 ※ギヤ式 ・コード式 ・操作棒式	※アルミニウム合金製	※アルミニウム合金製	※25	※鋼製	・図示
・縦型	・手動 ※2本操作コード ・1本操作コード式	・アルミスラット ・クロススラット	・80 ・100	アルミニウム合金製	・図示	・

アルミスラット 焼付け塗装仕上げ  
クロススラット 消防法で定める防火性能の表示がある特殊樹脂加工  
ポリエステル繊維又は植物を原料とする合成繊維を使用した製品を使用する場合

13 ロールスクリーン (20.2.13)

材種	操作方式	遮光性能	寸法 (mm)	取付箇所	備考
・ポリエステル	・電動式 ・スプリング式 ・チェーン式	・1級 ・2級 ・3級	・図示	・図示	

巻取りパイプ、ウェイトバー、操作コード又は操作チェーンその他の材料は製造所の仕様による。

(20.2.14)

形式	開閉操作	ひだの種類	きれ地の種別、品質、特殊加工等	取付箇所	備考
○シングル ・ダブル	○手引き ○引分け	・フランスひだ ・箱ひだ、つまひだ ○アレーンひだ、片ひだ		○図示	

(電幕)

使用される繊維のうち、ポリエステル繊維又は植物を原料とする合成繊維を使用した製品については 図)とする  
暗幕カーテンの両端、上部及び召合せの重なり ※300mm以上

15 カーテンレール (20.2.14)

材種 ※アルミニウム製 ・ステンレス製  
形式 ・シングル ・ダブル  
・引引き ・引分け  
強さによる区分 ※10-90  
仕上げ ※アルマイト  
形状 ※角形

溝幅×深さ (mm) ・90×150 ・120×90 ・120×150 ・150×80  
・図示

材質 ・集材材 (仕上げ: )  
○アルミニウム製 押し出し型材 (市販品)  
表面処理: C-1  
○2 (・アンバー ・ブロンズ ・ブラック系 ・ステンカラー)  
皮膜等の種類 ※標準仕様書表14.2.11による  
・鋼製 (仕上げ: )

材種	寸法	形式	外枠	内枠
○アルミニウム製	○450×450 ・600×600	○一般形 ○屋内外用 ○屋外用 ○密閉形	・屋内外用 ○縦溝タイプ ・目地タイプ	○縦溝タイプ ・目地タイプ

材種	寸法	形式	備考
・アルミニウム製 ・ステンレス製 ・鋼製	・450×450 ・600×600	・一般形 ・屋内外用 ・密閉形 ・結露防止形	・鍵付き ・屋内用

16 ブラインドボックス及びカーテンボックス

17 天井点検口

18 床点検口

19 耐震スリット

20 止水板

21 エキスパンションジョイント金物

22 くつつきマット

23 流し台ユニット

24 旗竿

材質	形式	高さ (m)	操作方法	固定方法	備考
・アルミニウム合金製 ・	・テーパー型 ・同一断面型		・ハンドル式 ・ロープ式	・埋込み式 ・ベース式 ・バンド式	

25 旗竿受金物

26 車止め支柱

材種 ・ステンレス製 (SUS 304)

形式	材種	柱径・肉厚 (mm)	高さ (mm)
○上下式鎖内蔵型	・標準品 ○スプリング式	○ステンレス製	114,3 690

27 フェンス

フェンスの種類 ・ビニル被覆エキスパンドフェンス  
・樹脂塗装メッシュフェンス  
・鋼管フェンス  
・アルミフェンス

高さ ・図示

枠の材質 ※アルミニウム製  
表面の材質 ※塩ビ発泡シート張り ・図示

材種 ・メラミン樹脂化粧板張り (心材:集材材) ・人工大理石  
奥行き (mm) ・約450 ・約600

(12.2.2) (19.7.2)

材質 ・  
形状・寸法 ※図示  
合板、集材材、MDF、パーティクルボード等のホルムアルデヒド放散量  
※規制対象外 ・第三種

照明器具 ※有り ・無し  
施錠 ※有り ・無し

種類 ※粉末ABC消火器 (・4型 ・6型 ※10型 ・20型)  
なお、申請手続きも本工事にて行うこととする。  
消火器ボックス ※設ける (※全埋込型 (※設置型 ・壁掛け型) <文字表示入り> ・設けない  
外部に設置する物はアルミ製、扉付とする

アルミ製 フック、ワイヤー共  
はね上げ式: T114HK7、L型: T114CL9、T1140L11、  
小便器用: T1140U22 (T010同等品)  
鉄棒・砂場、暗渠排水、防球ネット等 詳細は図示

28 屋内掲示板

29 洗面カウンター

30 収納家具

31 屋外掲示板

32 防煙垂れ壁

33 消火器

34 ビクチャーレール

35 トイレ補助手摺

36 グランド整備

21 排水工事

①屋外雨水排水 (21.2.1)(表21.2.1)

排水管材料	材種	管の種類	形状	呼び径	備考
・環心力鉄筋コンクリート管		外圧管 (1種)	・B形管	・図示	
○硬質ポリ塩化ビニル管	○VP ・VU ・RS-VU			○図示	
・硬質ポリ塩化ビニル管継手	・DV			・図示	

基礎の厚さ及び種類 ・図示  
硬質ポリ塩化ビニル管の継手に用いる材料 ※接着剤  
側壁の形状及び寸法 ・図示  
排水管の種類 ・図示  
砂地業に用いる材料  
※標準仕様書 (21.2.1) (g)(1) ・図示  
砂利地業に用いる材料  
※標準仕様書 (21.2.1) (g)(2) ・図示  
コンクリート基礎等に用いる材料  
※標準仕様書 (6.14)  
設計基準強度18N/mm<sup>2</sup>とする。  
ただし、コンクリートが簡易な場合の割合 (容積比) セメント1:砂2:砂利4程度とする。  
・図示

(21.2.1)(表21.2.2)

凍上抑制層  
厚さ ・図示  
材料 ・再生クラッシュラン 図)  
・クラッシュラン  
・切込み砂利  
・川砂、海砂又は良質な山砂 (75μmふるい通過量10%以下)  
砂の粒度試験 ・行う ・行わない

(21.2.1)

名称	種類	適用荷重	鍵	備考
鉄製マンホールふた	・水封形 ・簡易密閉形 (パッキン式) ・密閉形 (テーパー、パッキン式) ・中ふた付き密閉形 (テーパー、パッキン式)	・T-2用 ・T-6用 ・T-20用	・有り ・無し	左記以外の品質等は (公社) 空気調和衛生工学会SHASE -S209による

(21.2.1)

材質	形式	用途	適用荷重	メインバーピッチ	垂れつき (付着量)	上面形状
○鋼製	○受枠付き、ボルト固定	・溝ふた (横断用) ・溝ふた (側溝用) ○溝ふた用 ○U字溝用	○歩行用	○細目	・ ( )	・凹凸形 ・
・ステンレス製	・受枠付き、ボルト固定	・溝ふた (横断用) ・溝ふた (側溝用) ・溝ふた用 ・U字溝用	・歩行用 ・T-2用 ・T-6用 ・T-14用 ・T-20用 ・T-25用	○細目	・ ( )	○平形 ○ノンスリップ ・化粧蓋
			・歩行用 ・T-2用 ・T-6用 ・T-14用 ・T-20用			・凹凸形 ・平形 ・

4 街きよ、緑石、側溝 (21.3.1) (表21.3.1)

種類	形状、寸法
・緑石	○図示
・L形側溝	・図示
・U形側溝	・図示
・U形側溝ふた	・図示
・	・図示

地業の材料 ※標準仕様書 (4.6.2) (a)による ・図示  
砂利地業の厚さ ※100 (mm) ・図示  
コンクリート基礎等に用いる材料  
※標準仕様書 (6.14)  
設計基準強度18N/mm<sup>2</sup>とする。  
ただし、コンクリートが簡易な場合の割合 (容積比) セメント1:砂2:砂利4程度とする。  
・図示

凍上抑制層 (21.2.1)(表21.2.2)

厚さ ・図示  
材料 ・再生クラッシュラン 図)  
・クラッシュラン  
・切込み砂利  
・川砂、海砂又は良質な山砂 (75μmふるい通過量10%以下)  
砂の粒度試験 ・行う ・行わない

※6種

(21.2.1)

⑤埋戻し土

22 舗装工事

1 路床 (22.2.2.3.5)

種別	材料	厚さ (mm)
・盛土	○A種 ○B種 ○C種 ・D種	・図示
・凍上抑制層	・再生クラッシュラン 図) ・クラッシュラン ・切込み砂利 ・川砂、海砂又は良質な山砂 (75μmふるい通過量10%以下) ・川砂、海砂又は良質な山砂 (75μmふるい通過量6%以下)	・図示
・フィルター層	・	・

路床安定処理  
・添加材料による安定処理  
種類 ・普通ポルトランドセメント ・高炉セメントB種 図)  
・フライアッシュセメントB種  
・生石灰 ( )  
添加量 kg (目標CBR ・5以上 )  
・ジオテキスタイル  
単位面積質量 ・60g/m<sup>2</sup>以上  
厚さ (mm) ・0.5~1.0  
引張強さ ・98N/5cm (10kgf/5cm) 以上  
透水係数 ・1.5×10<sup>-6</sup> cm/sec以上

試験  
砂の粒度試験 ・行う ・行わない  
路床土の支持力比 (CBR) 試験 ・行う ・行わない  
現場CBR試験 ・行う ・行わない  
路床締固め度の試験 (現場密度) ・行う ・行わない

(22.3.2.3.5)(表22.3.1)

路盤の厚さ ○図示  
路盤材料 ○再生クラッシュラン 図)  
・クラッシュラン鉄鋼スラグ  
・ 図示

試験  
路盤締固め度の試験 ※行う ・行わない

(22.4.2~6)(表22.4.1~4)

アスファルト舗装の構成及び厚さ ※図示  
材料 アスファルト ・再生アスファルト 図) ・ストレートアスファルト  
骨材 ・道路用砕石  
・アスファルトコンクリート再生骨材 図)

加熱アスファルト混合物の種類 (22.4.4)(表22.4.4)

区分	地域	種類
表層	○一般地域	○密粒度アスファルト混合物 (13) ・細粒度アスファルト混合物 (13)
	・寒冷地域	・密粒度アスファルト混合物 (13F)

シーコート施工  
・行う ・行わない

試験  
アスファルト混合物等の抽出試験 ・行う ・行わない  
舗装の平坦性 ※通行の支障となる水たまりを生じない程度

(22.5.2~4.6)(表22.5.1~3)

舗装の種類	部位	厚さ (mm)
コンクリート舗装	歩行者用通路 車路及び駐車場	※70 ・図示 ・150

寒冷地の縁部立下り寸法等 ・図示

材料  
コンクリート ・標準仕様書表22.5.2による  
早強セメント ・使用する  
注入目地材料 ※低弾性タイプ  
高弾性タイプ  
目地  
種類、間隔、構造 ※標準仕様書表22.5.3及び図22.5.1による ・図示

試験  
コンクリート版厚さの試験 ・行う ・行わない  
舗装の平坦性 ※通行の支障となる水たまりを生じない程度

(22.6.2~4)(表22.6.1)

5 カラー舗装

6 路面標示用塗料

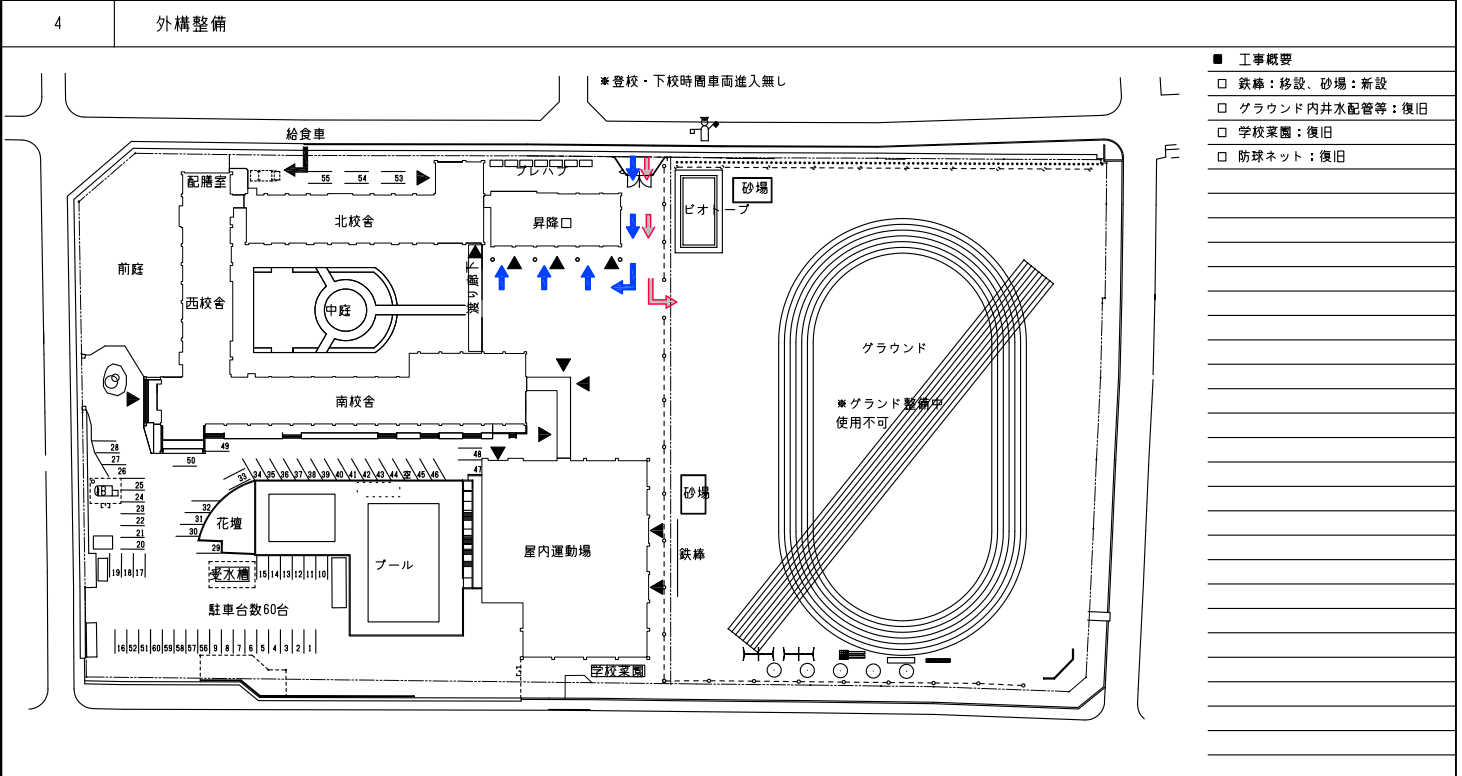
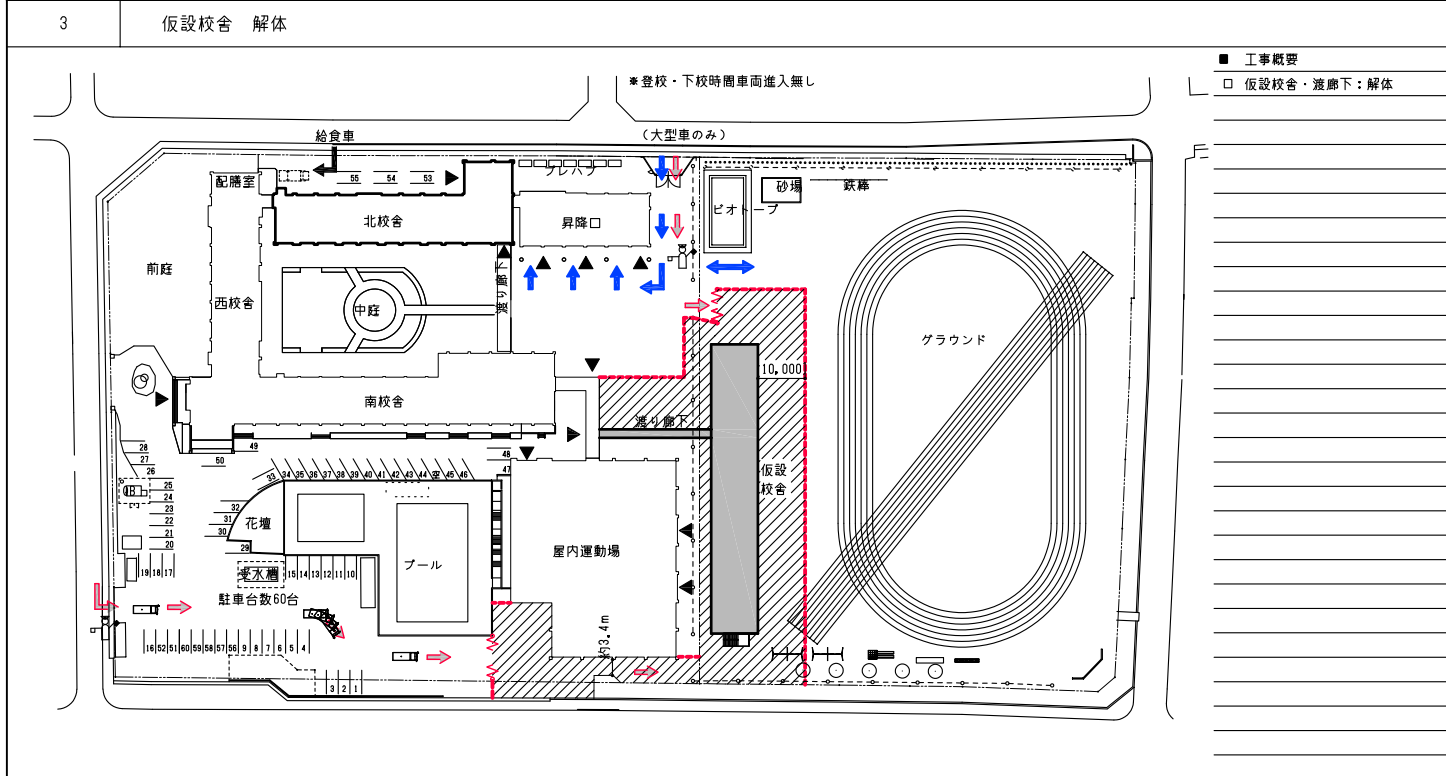
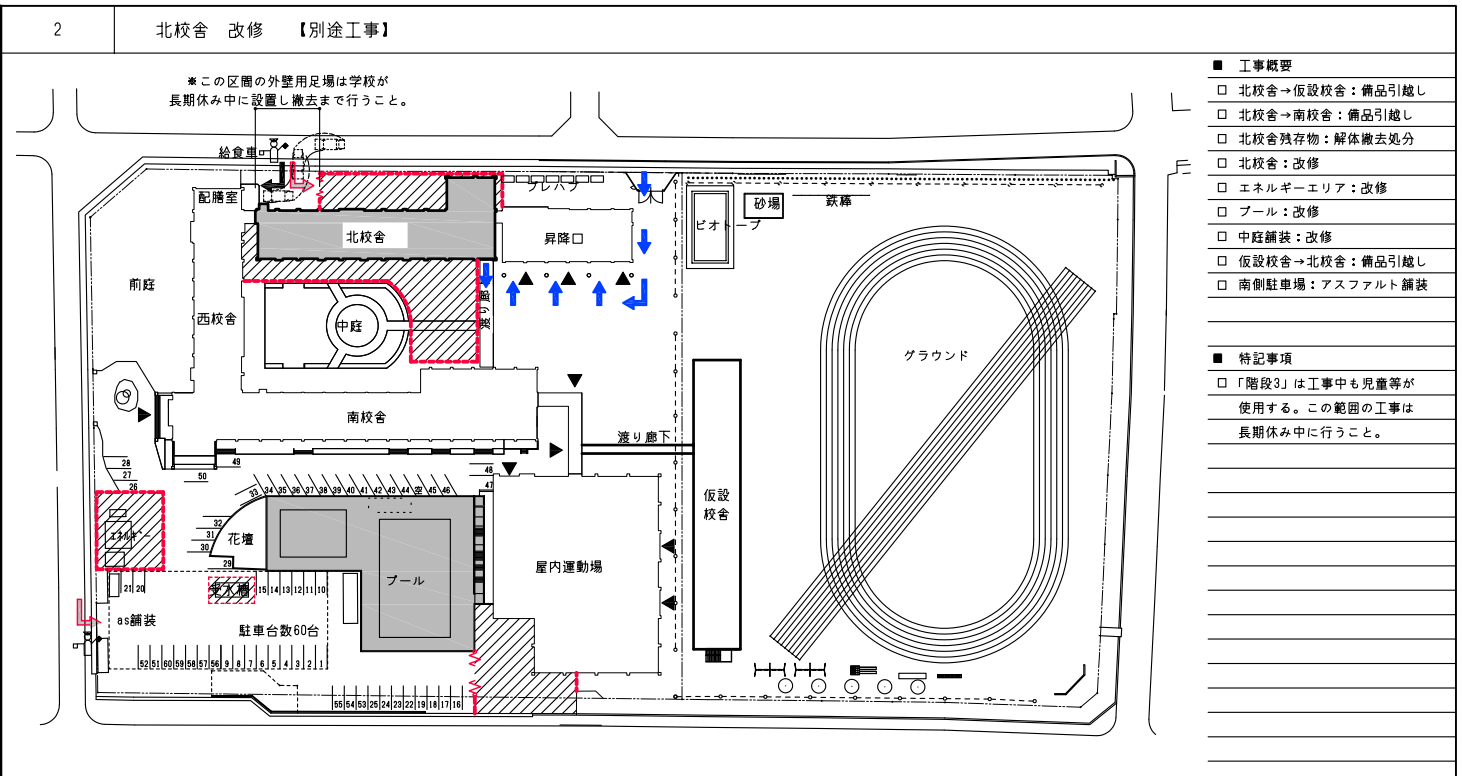
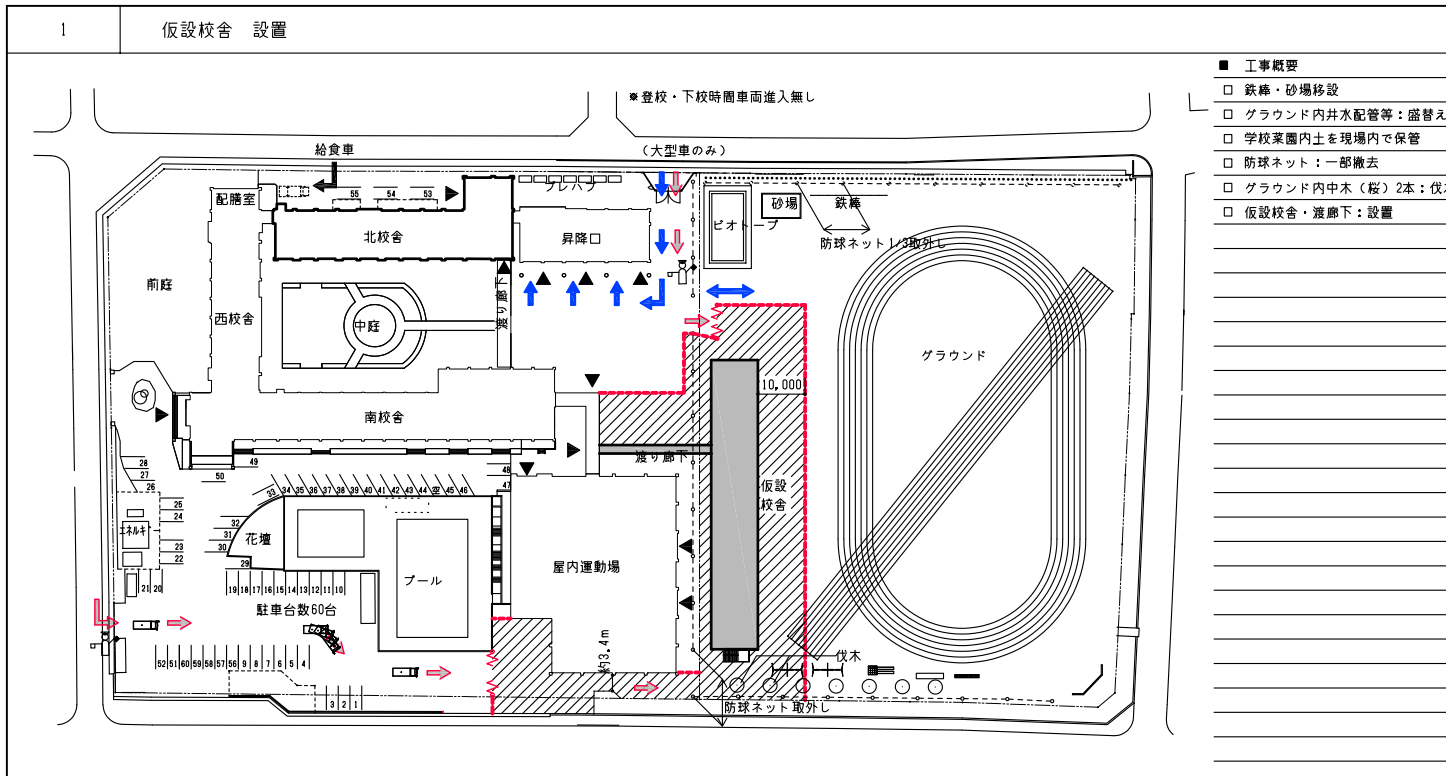
JIS K 5665 (路面標示用塗料) による

種類	施工	適用	色	幅 (mm)	塗布厚さ (mm)
・1種 図)	常温	液状	○白	○150 ・100	・1.0
・2種 図)	加熱		・		・
○3種1号	溶解	粉体状			

図) 低揮発性有機溶剤型の路面標示用水性塗料

クレイ舗装 詳細は図示 (東和スポーツ同等品)

⑦グランド舗装



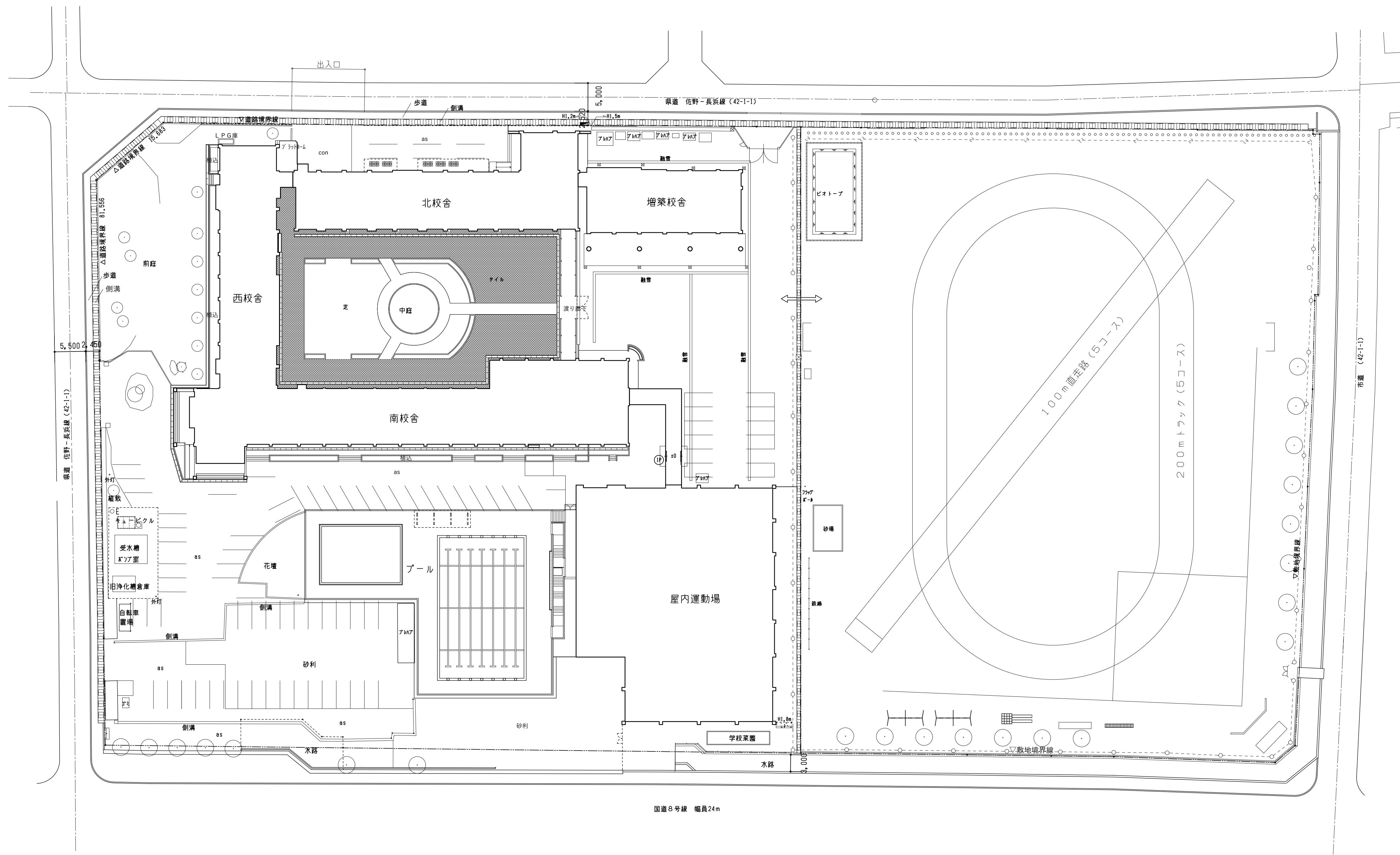
#### ■ 参考工程表

	令和5（2023）年度			令和6（2024）年度												令和7（2025）年度											
	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
I 仮設校舎工事	設置															解体											
II 北校舎改修工事 【別途工事】 (建築・電気設備・機械設備)				準備												引越			北校舎改修			引越					

#### ■ 凡例

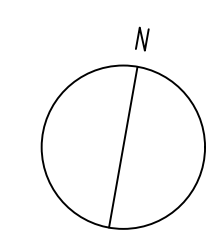
-----	仮囲い	→	工事進入動線を示す
~~~~~	ゲート	→	児童動線を示す
+	交通整理員		
■	工事範囲を示す		
■	工事ヤードを示す		

方位



国道8号線 幅員24m

【現況】配置図 1/400



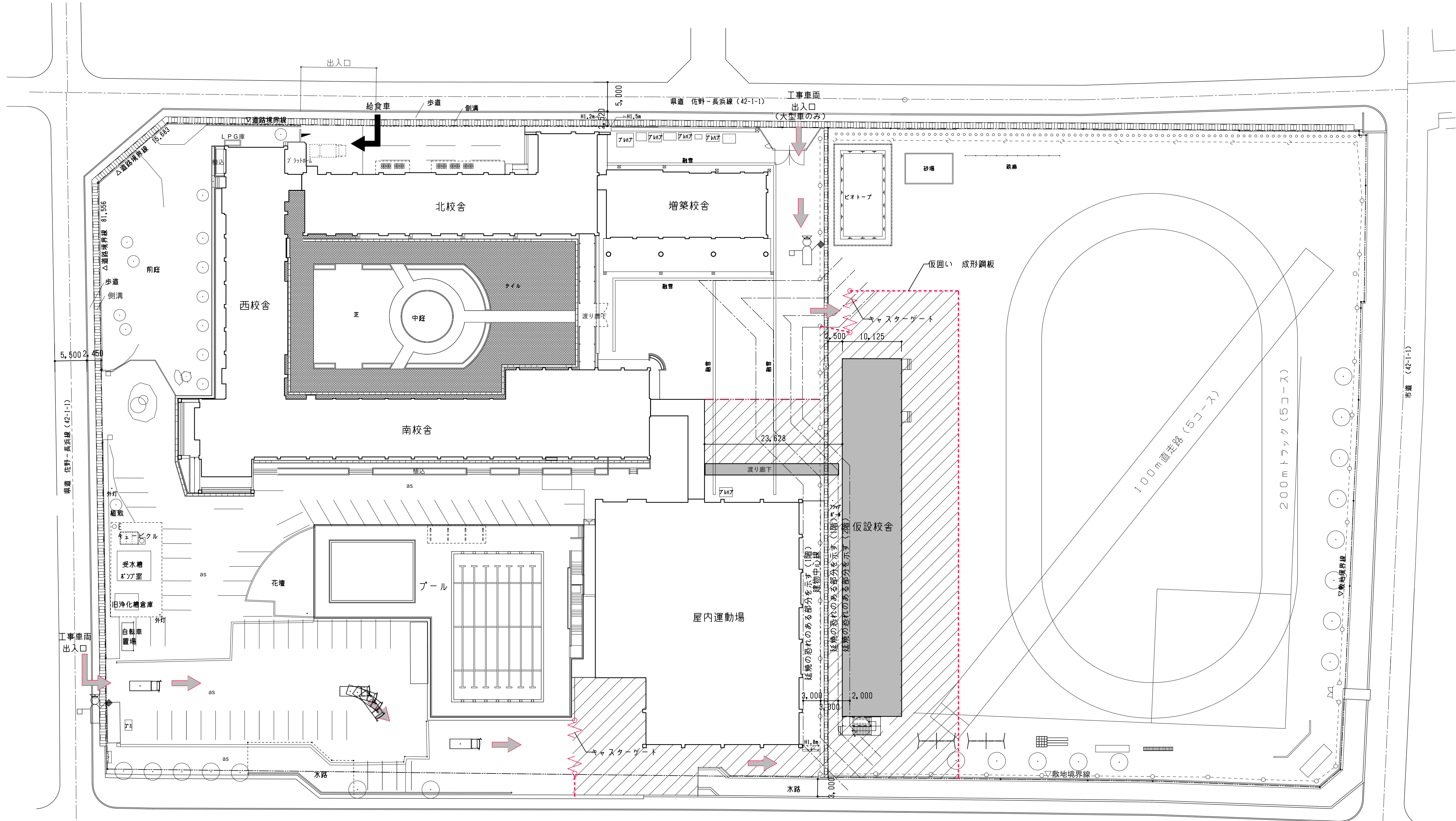
【現況】

株式会社 豊建築設計事務所	工事名称	神照小学校北校舎長寿命化改修工事仮設校舎賃貸借
	図面名称	【現況】配置図

滋賀県長浜市神照町696-5 TEL 0749 62 3151 FAX 0749 64 1438 1級建築士登録 第75764 村田武夫

SCALES	APPRV'D	CHECK'D	DRAWN	CHARGE	SEAL	DRAWING NO.
A1 : 1/400 A3 : 1/800			00-00-00			A 6



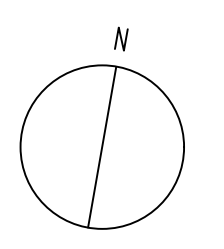


国道8号線 幅員24m

【工事中】配置図 1/400

	仮囲い 単管バリケード
	仮囲い 成形鋼板H=3.0m
	ゲート
	交通整理員
	工事範囲を示す
	工事ヤードを示す

\*登校・下校時車両進入無し

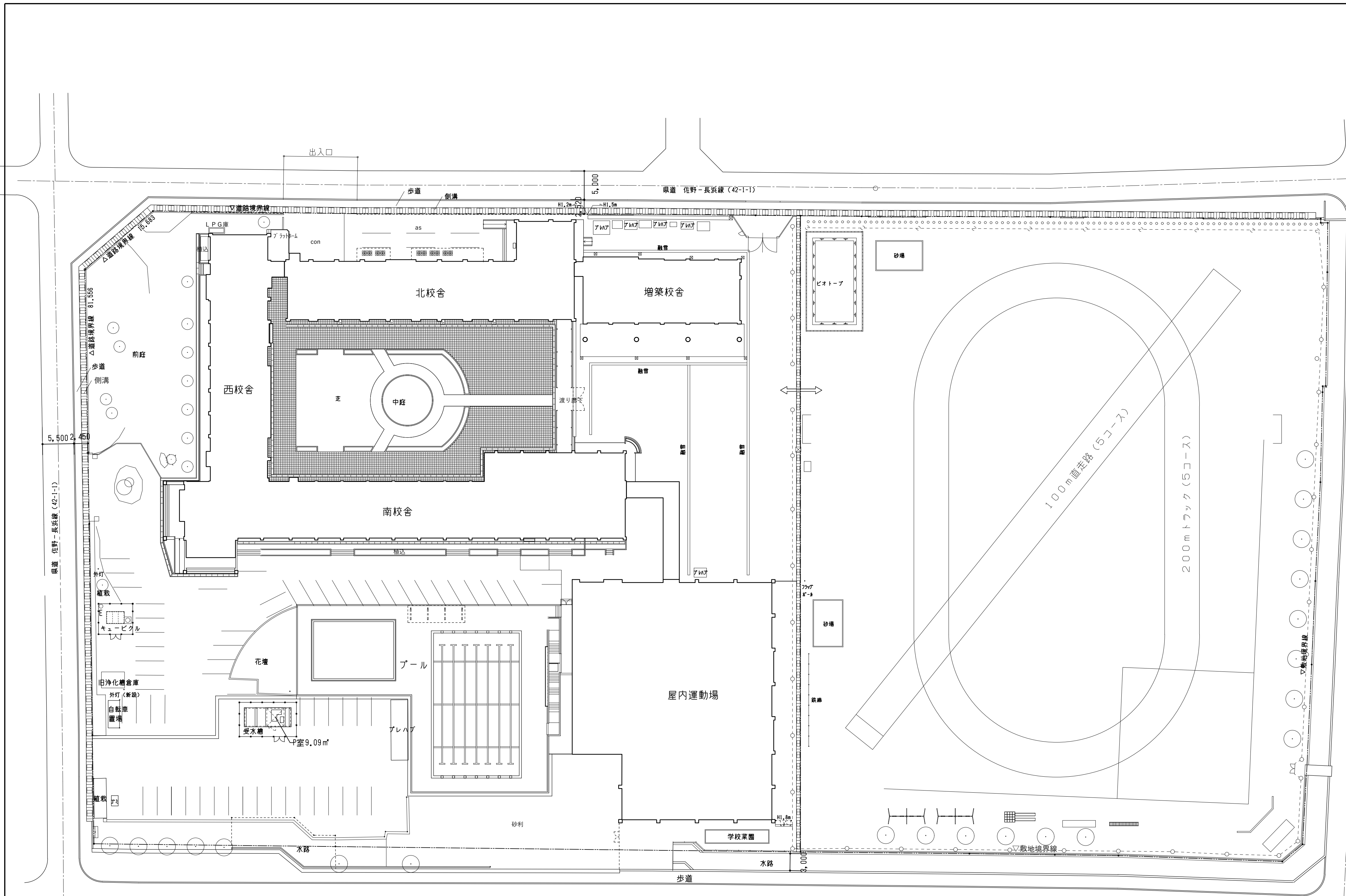


【工事中】

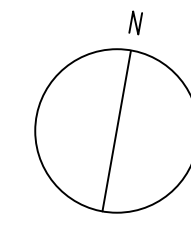
株式会社 豊建築設計事務所 <small>滋賀県長浜市神照町696-5 TEL 0749 62 3151 FAX 0749 64 1438</small>	工事名称	神照小学校北校舎長寿命化改修工事仮設校舎賃借
	図面名称	【工事中】配置図

SCALES	APPR'D	CHECK'D	DRAWN	CHARGE	SEAL	DRAWING NO.
A1: 1/400 A3: 1/800			00-00-00			A 7

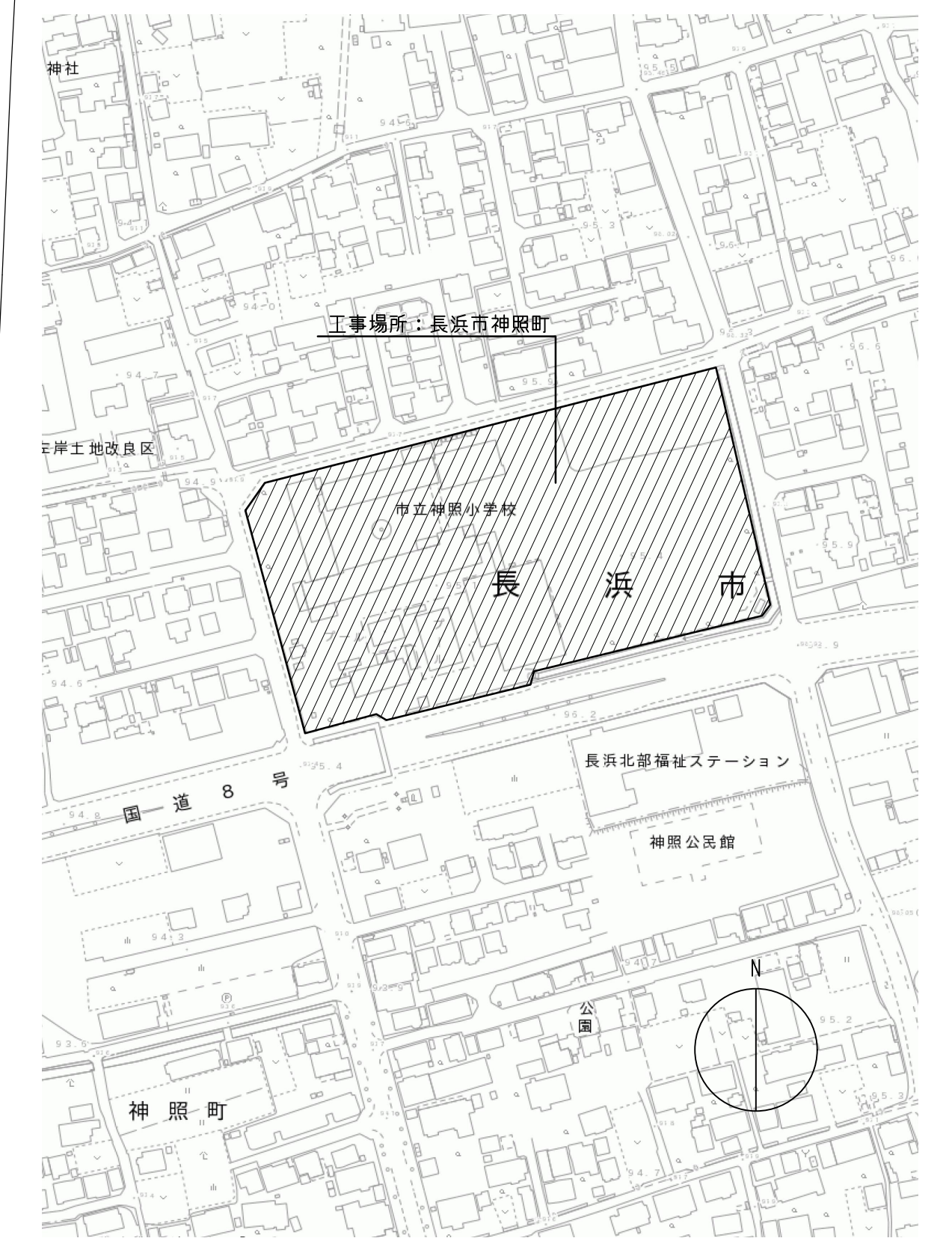




国道8号線 幅員24m




【工事完了後】配置図 1/400



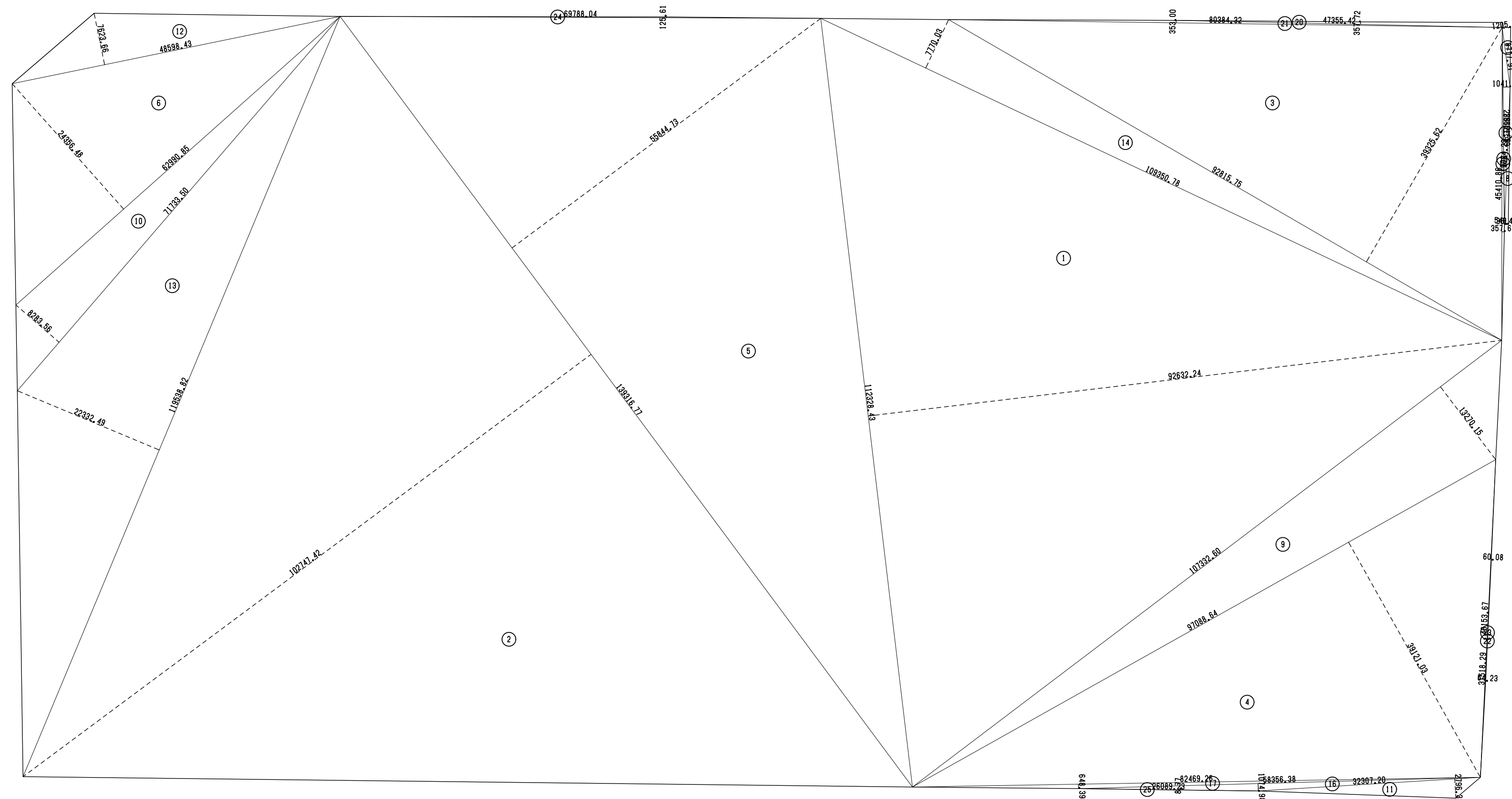
附近見取図 1/2500

【工事完了後】

 株式会社 豊建築設計事務所 <small>滋賀県長浜市神照町696-5 TEL 0749 62 3151 FAX 0749 64 1438</small>	工事名称	神照小学校北校舎長寿命化改修工事仮設校舎賃貸借
	図面名称	【工事完了後】配置図、附近見取図

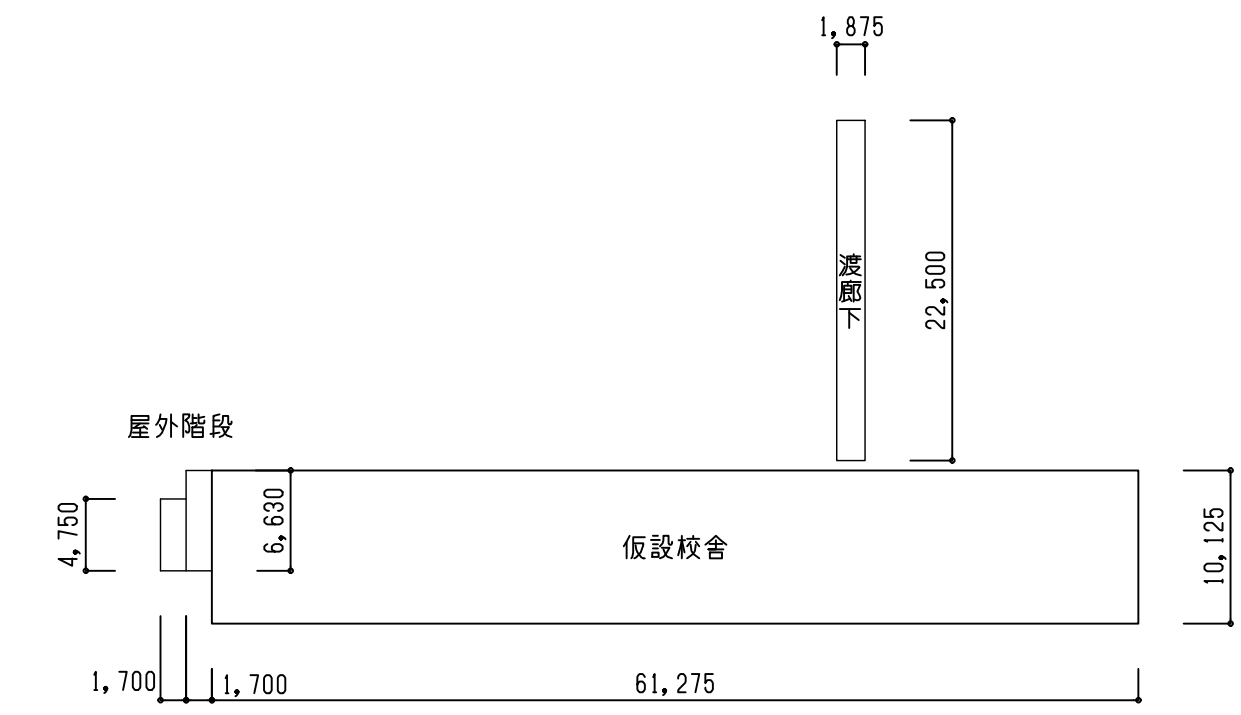
SCALES	APPR'VD	CHECK'D	DRAWN	CHARGE	SEAL	DRAWING NO
A1 : 1/400			00-00-00		A	8
A3 : 1/800						

敷地求積図



No.	底辺	高さ	面積
1	112328.43	92632.24	10405234086.5832
2	139316.77	102747.42	14314438680.2334
3	92815.75	39325.62	3650036914.5150
4	97088.64	39121.03	3798207598.0992
5	139316.77	58844.73	7780107405.1221
6	62990.85	24356.48	1534235378.2080
7	8717.91	1205.61	10510399.4751
8	19984.23	549.77	10986730.1271
9	107332.60	13270.15	1424319701.8900
10	71733.50	8283.56	594208751.2600
11	32307.20	2796.31	90340946.4320
12	48598.43	7623.66	370497906.8538
13	119538.82	22332.49	2669599502.2618
14	109350.78	7770.03	849658841.1234
15	28612.55	1041.49	29799684.6995
16	58356.38	1074.98	62731941.3724
17	82469.26	648.39	53472243.4914
18	45410.86	357.64	16240739.9704
19	29661.39	36.47	1081750.8933
20	47355.42	357.72	16939980.8424
21	80384.32	353.00	28375664.9600
22	31518.29	64.23	2024419.7667
23	46153.67	60.08	2772912.4936
24	69788.04	125.61	8766075.7044
25	26089.23	8.77	228802.5471
		合計	47724817058.9253
		1/2	23862408529.4627
		面積	23,862,40 m <sup>2</sup>

建物求積図



床面積		建築面積	
(仮設校舎)	1階: 61.275 × 10.125 = 620.41 m <sup>2</sup>	(屋外階段)	(4.75+6.63) × 1.7 = 19.35 m <sup>2</sup>
	2階: 61.275 × 10.125 = 620.41 m <sup>2</sup>	(1階床面積より)	620.41+42.19 = 662.60 m <sup>2</sup>
(遊廊下)	1階: 1.875 × 22.5 = 42.19 m <sup>2</sup>	(計)	19.35+662.60 = 681.95 m <sup>2</sup>
(計)	620.41 × 2 + 40.5 = 1,281.31 m <sup>2</sup>		

ALVSチェック表

階	室名			判定
1階	普通教室	A	9.0 × 7.275 = 65.48	
		L	A/5=13.10 1.677 × 0.79 × 2段 × 4箇所 × 補正3 = 31.79	OK
		V	A/20=3.28 1.677 × 0.79 × 2段 × 4箇所 × 1/2 = 5.29	OK
		S	A/50=1.31 1.677 × 0.362 × 4箇所 × 1/2 = 1.21	令126条の2 第1項第2号
1階	多目的教室	A	9.0 × 7.275 = 65.48	
		L	A/5=13.10 (1.677 × 0.79 × 2段 × 3箇所 + 1.677 × 0.995) × 補正3 = 28.85	OK
		V	A/20=3.28 (1.677 × 0.79 × 2段 × 3箇所 + 1.677 × 1.99) × 1/2 = 5.64	OK
		S	A/50=1.31 1.677 × 0.362 × 3箇所 × 1/2 = 0.91	令126条の2 第1項第2号
2階	普通教室	A	9.0 × 7.275 = 65.48	
		L	A/5=13.10 1.677 × 0.79 × 2段 × 4箇所 × 補正3 = 31.79	OK
		V	A/20=3.28 1.677 × 0.79 × 2段 × 4箇所 × 1/2 = 5.29	OK
		S	A/50=1.31 1.677 × 0.42 × 4箇所 × 1/2 = 1.40	OK


**株式会社 豊建築設計事務所**  
 工事名称 神照小学校北校舎長寿命化改修工事仮設校舎賃貸借  
 図面名称 敷地求積図、建物求積図、ALVSチェック表

SCALE	APPR'D	CHECK'D	DRAWN	CHARGE	SEAL	DRAWING NO
A1: 1/500	...	...	00-00-00	...	A	9
A3: 1/1000						

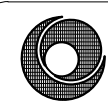


●設計概要

一般事項	工事名称	神照小学校北校舎長寿命化改修工事仮設校舎賃貸借			建築種別	増築			外部仕上	校舎本体屋根	※二重折板工法 ガルバリウム鋼板t=0.6折板葺(ボルト式)H=131 グラスウールt=100 (10kg品) ガルバリウム鋼板t=0.6折板葺(ボルト式)H=131 屋根裏面ベフt=4貼 鼻隠し：なし 軒天：なし 雪止金物	スロープ	なし		
	建築場所	滋賀県 長浜市 神照町 311			用途	小学校							ポーチ	土間コンクリート金ゴテ押さえt=100 ワイヤーメッシュφ150口	
建物概要	地域指定	第1種住居専用地域			その他指定	-			渡り廊下屋根	ガルバリウム鋼板t=0.6折板葺(ボルト式)H=131 鼻隠し：なし 軒天：なし 雪止金物	外巾木	なし			
	規模	階数	2	最高高さ	8.418m			基準軒高				8.053m	屋根勾配	1/180	
		建築面積	建築面積	(仮設校舎)620.41 (屋外階段)19.35 (渡り廊下)42.19			合計：681.95㎡								
	延床面積		床面積	(仮設校舎)1階：620.41、2階：620.41、計1240.82 (渡り廊下)42.19			合計：1283.01㎡								
		基礎形式	鉄筋コンクリート布基礎			地耐力	長期70kN/m2、短期140kN/m2 (仮定値)					雑工事	給気ガラー：壁付自然給気ユニット 屋外アルミガラー 床下換気口(防虫網付き)5m以内、300cm2以上 防球ネット、避難器具(避難はしご)2ヶ所	塗装	鉄骨錆止め：JIS K 5621 2種 工場1回塗 鉄骨見え掛部：JIS K 5572 2種 工場1回塗
	軸組	鉄骨造両方向ブレース構造			積雪	垂直積雪量110cm 単位荷重30N・cm/m2									
	耐火種別	その他建築物			床荷重	床：2300N/m2、梁：2100N/m2、地震：1100N/m2						設備工事	設備図参照	屋外階段	ガルバリウム鋼板t=0.6折板葺(ボルト式)H=131 鼻隠し：なし、軒天：なし、雪止金物 支柱：鋼製 FE塗 手摺：鋼製 H=1100 FE塗 床：C.PL FE塗 蹴上げ：160、踏み面：260、有効巾：1400
	内部軸組	1階床	床パネル：(針葉樹合板t=12、木棧90x90/3@900)、大引：C-75x45x15x2.3@900、束：鋼製束@900、防湿シートt=0.15			外構工事	外構図参照					特記事項	シックハウス対策 VOC規制建材で内装仕上材料(下地材含む)は、全てF☆☆☆☆を使用する。天井裏及び断熱材、面材は、全てF☆☆☆☆を使用する。 その他 備品等でVOC規制建材を使用する場合は、全てF☆☆☆☆を使用する。 全般換気対策 第3種換気方式 換気回数 0.3回/h 以上の換気量を確保する。 本建築物は建築基準法第85条第5項に定める仮設建築物。 行政による指導等あった場合、変更する場合があります。		
		2階床	デッキ用床パネル：(コンパネt=12、根太40x40/3@300)、デッキプレートt=1.6 h=50 (メッキ仕上)			間仕切	間仕切パネル表し、一部軽鉄下地								
	外周壁	外壁パネル表し			天井	天井パネル表し、断熱材：グラスウールt=50(10kg品)敷込(小屋裏のみ)									

●室内仕上表

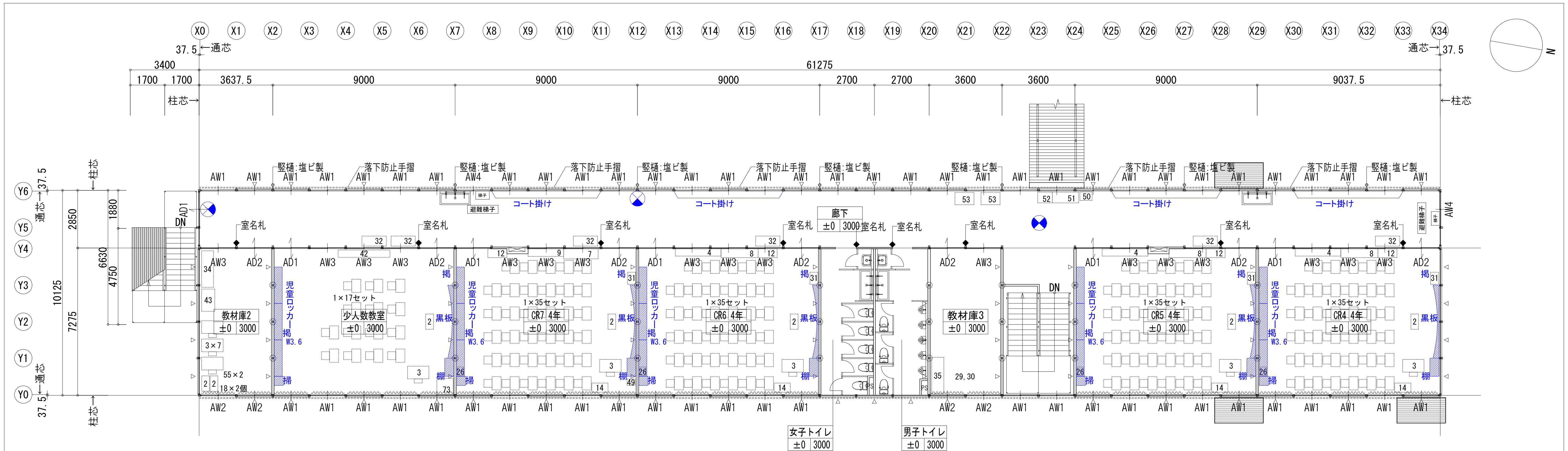
階数	室名	床	床高さ	巾木	H	腰壁	H	壁	天井	廻り縁	天井高	備考
1	教材庫1 CR1 2年 CR2 2年 CR3 2年 多目的室1 多目的室2 配膳	長尺塩ビシートt=2 下地) ラワン合板t=4	SGL+450	PS巾木または雑巾摺	-	-	-	外壁廻り：カラー鉄板(t=0.27)表し 教室間仕切：カラー鉄板(t=0.35)表し 廊下間仕切：カラー鉄板(t=0.27)表し	天井パネル カラー鉄板(t=0.27)表し	-	3045	カーテン(シングル)、カーテンレール 室名札 児童ロッカー、黒板、掲示板、教師用棚、教壇(2年のみ) 掃除用ロッカー
1	女子トイレ 男子トイレ	長尺塩ビシートt=2 下地) ラワン合板t=4	SGL+450	PS巾木または雑巾摺	-	-	-	外壁廻り：カラー鉄板(t=0.27)表し 教室間仕切：カラー鉄板(t=0.35)表し 廊下間仕切：カラー鉄板(t=0.27)表し	天井パネル カラー鉄板(t=0.27)表し	-	3045	ライニング：ケイ酸カルシウム板t=8 EP塗装 面台：木製 鏡、トイレブース(カラー鉄板パネル式)H=2200 ビクトサイン
1	廊下 階段下倉庫	長尺塩ビシートt=2 下地) ラワン合板t=4	SGL+450	PS巾木または雑巾摺	-	-	-	外壁廻り：カラー鉄板(t=0.27)表し 廊下間仕切：カラー鉄板(t=0.27)表し	天井パネル カラー鉄板(t=0.27)表し	-	3045	室名札、手洗、コート掛け
2	教材庫2 教材庫3 CR4 4年 CR5 4年 CR6 4年 CR7 4年 少人数教室	長尺塩ビシートt=2 下地) ラワン合板t=4	-	PS巾木または雑巾摺	-	-	-	外壁廻り：カラー鉄板(t=0.27)表し 教室間仕切：カラー鉄板(t=0.35)表し 廊下間仕切：カラー鉄板(t=0.27)表し	天井パネル カラー鉄板(t=0.27)表し	-	3000	カーテン(シングル)、カーテンレール 室名札 CR避難器具(救助袋)5ヶ所 児童ロッカー、黒板、掲示板、教師用棚 掃除用ロッカー
2	女子トイレ 男子トイレ	長尺塩ビシートt=2 下地) ラワン合板t=4	-	PS巾木または雑巾摺	-	-	-	外壁廻り：カラー鉄板(t=0.27)表し 教室間仕切：カラー鉄板(t=0.35)表し 廊下間仕切：カラー鉄板(t=0.27)表し	天井パネル カラー鉄板(t=0.27)表し	-	3000	ライニング：ケイ酸カルシウム板t=8 EP塗装 面台：木製 鏡、トイレブース(カラー鉄板パネル式)H=2200 ビクトサイン
2	廊下	長尺塩ビシートt=2 下地) ラワン合板t=4	-	PS巾木または雑巾摺	-	-	-	外壁廻り：カラー鉄板(t=0.27)表し 廊下間仕切：カラー鉄板(t=0.27)表し	天井パネル カラー鉄板(t=0.27)表し	-	3000	避難はしご 手洗、コート掛け
2	階段室 踏み面：260 蹴上げ：160 有効幅：1400	C.PL-4.5(段鼻ノンスリップテープ貼)	-	鉄骨FE	-	-	-	外壁廻り：カラー鉄板(t=0.27)表し 教室間仕切：カラー鉄板(t=0.35)表し	天井パネル カラー鉄板(t=0.27)表し	-	-	手摺：外側H=1100(鋼製)、内側 H=750(樹脂製)



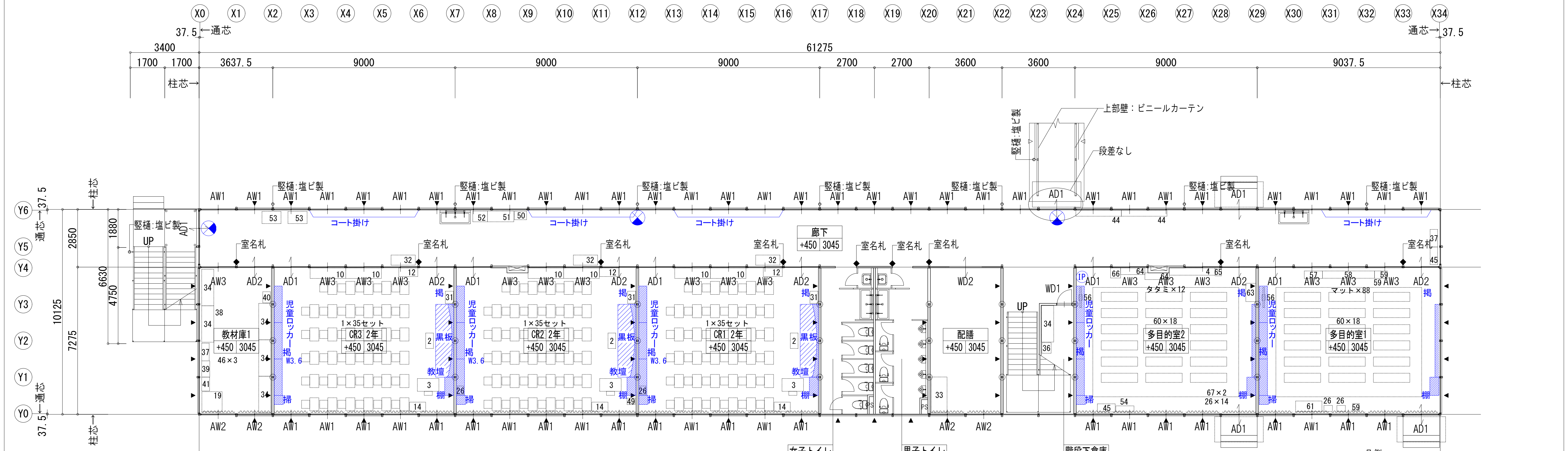
株式会社 豊建築設計事務所

工事名称 神照小学校北校舎長寿命化改修工事仮設校舎賃貸借  
図面名称 設計概要・室内仕上表

SCALES	APPR'D	CHECK'D	DRAWN	CHARGE	SEAL	DRAWING NO
NONSCALE	-	-	00 00 00	-	-	A 10



2階平面図 S=1/200 本工事の家具を示す



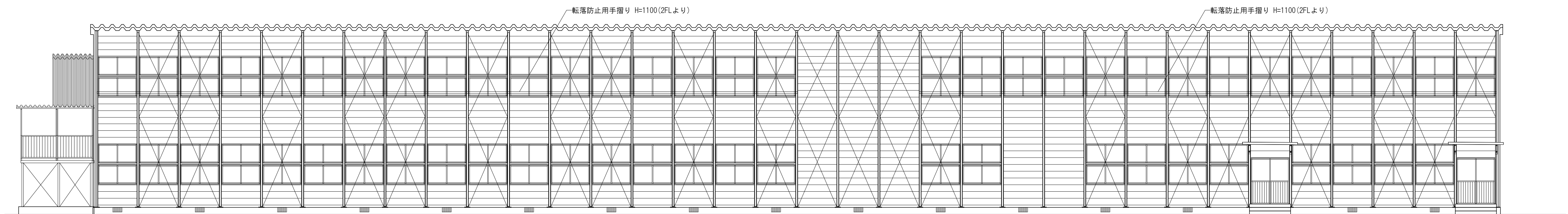
1階平面図 S=1/200 本工事の家具を示す

- 凡例
- 室名 床高とは、1階:SQLからの高さを示す 2階:2FLからの高さを示す
  - ▼ 壁ブレース (M20)
  - ▽ 壁ブレース (M16)

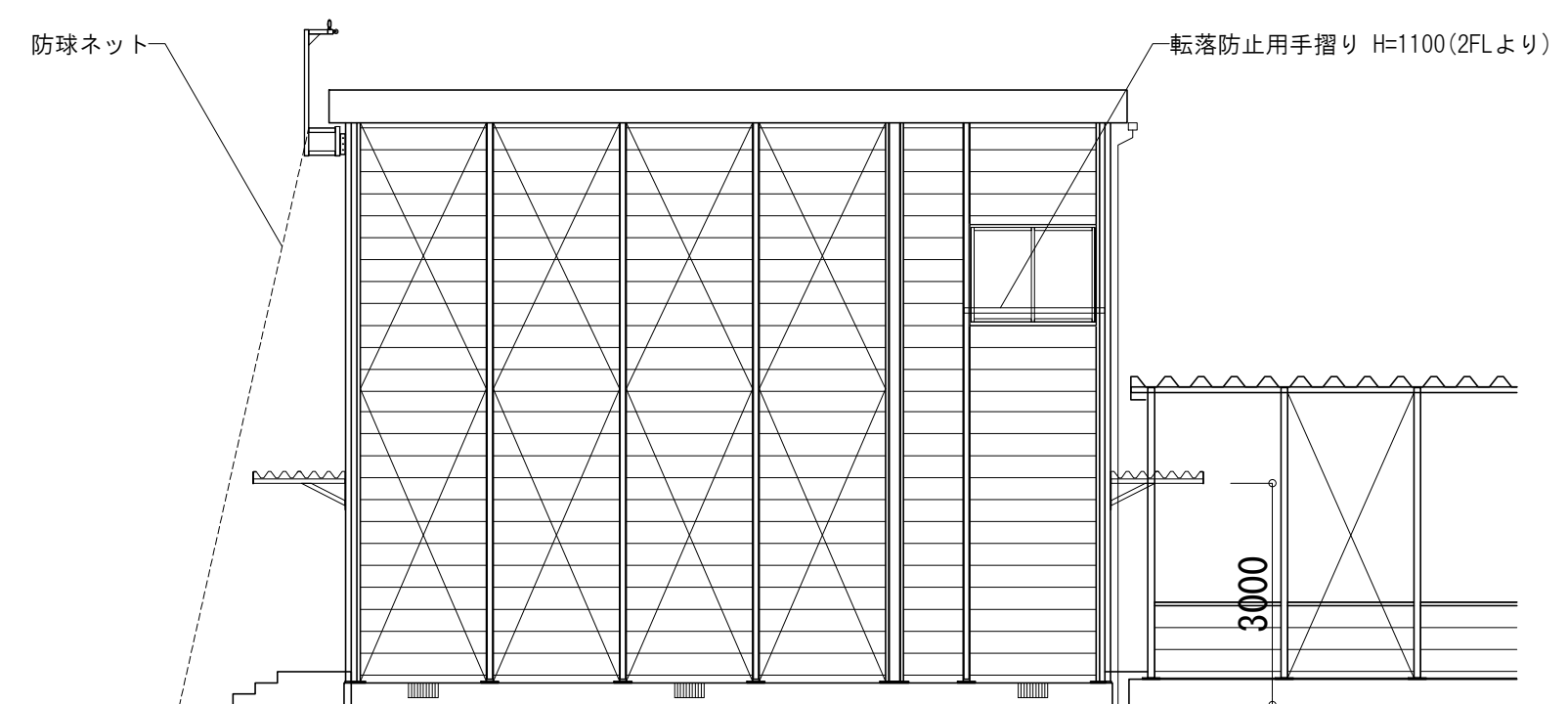
株式会社 豊建築設計事務所  
 工事名称 神照小学校北校舎長寿命化改修工事仮設校舎賃貸借  
 図面名称 仮設校舎 平面図

SCALES	APPR'D	CHECK'D	DRWN	CHARGE	SEAL	DRAWING NO
A1: 1/100			00 00 00			A 11
A3: 1/200						

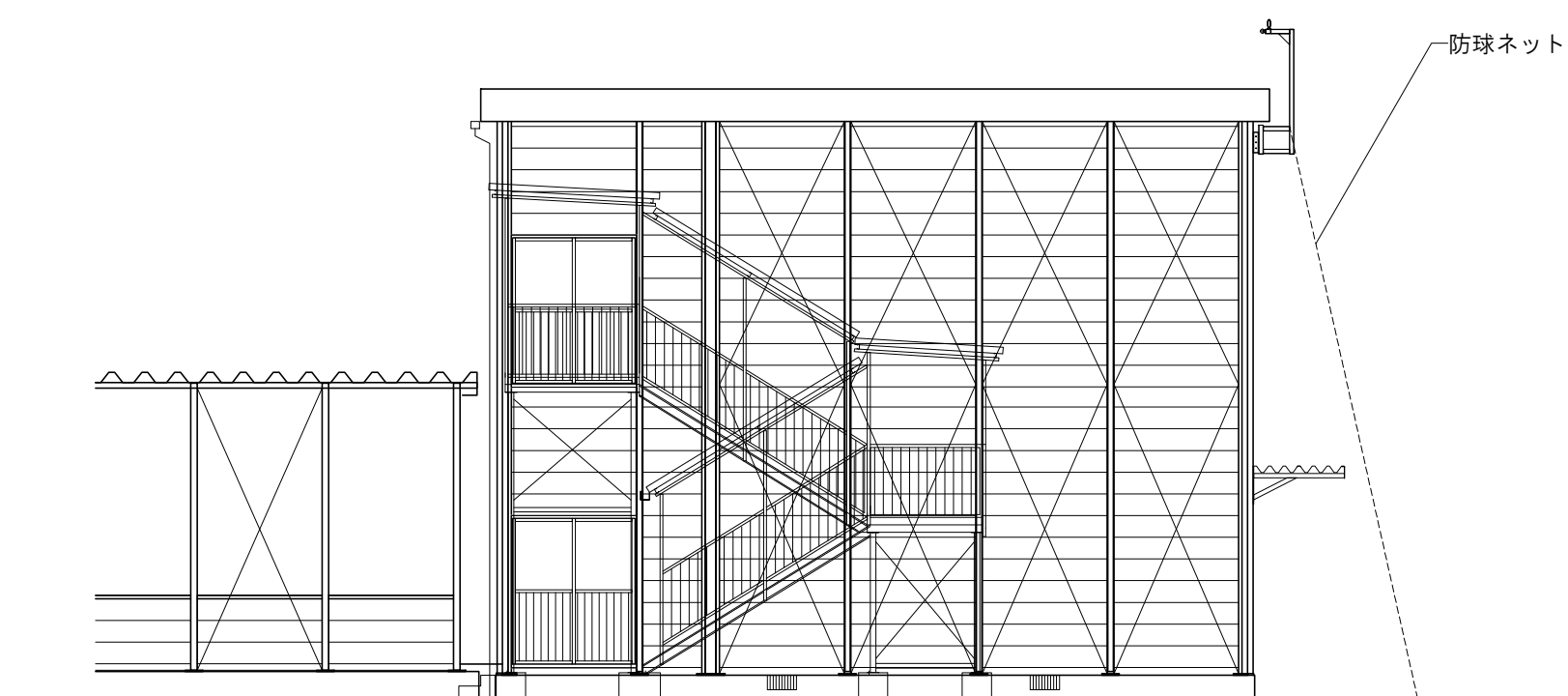




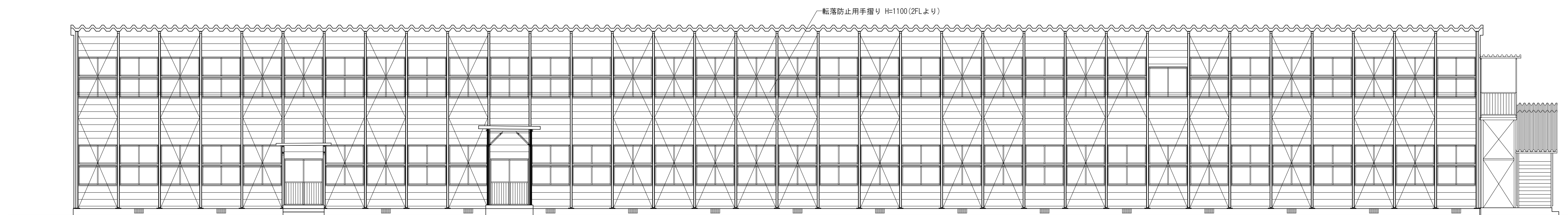
Y0通 立面図 S=1/200



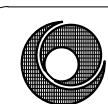
X34通 立面図 S=1/200



X0通 立面図 S=1/200



Y6通 立面図 S=1/200



株式会社 豊建築設計事務所

滋賀県長浜市神照町696-5 TEL 0749 62 3151 FAX 0749 64 1438

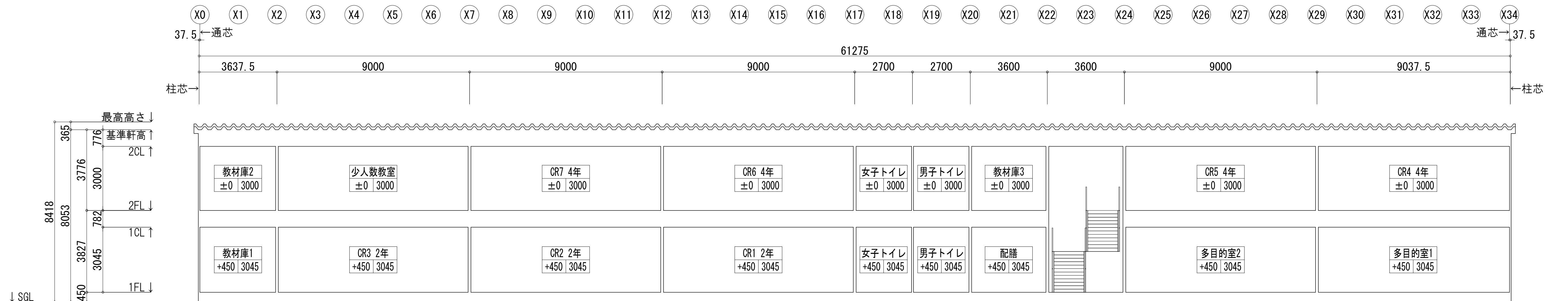
工事名称  
図面名称

神照小学校北校舎長寿命化改修工事仮設校舎賃貸借  
仮設校舎 立面図

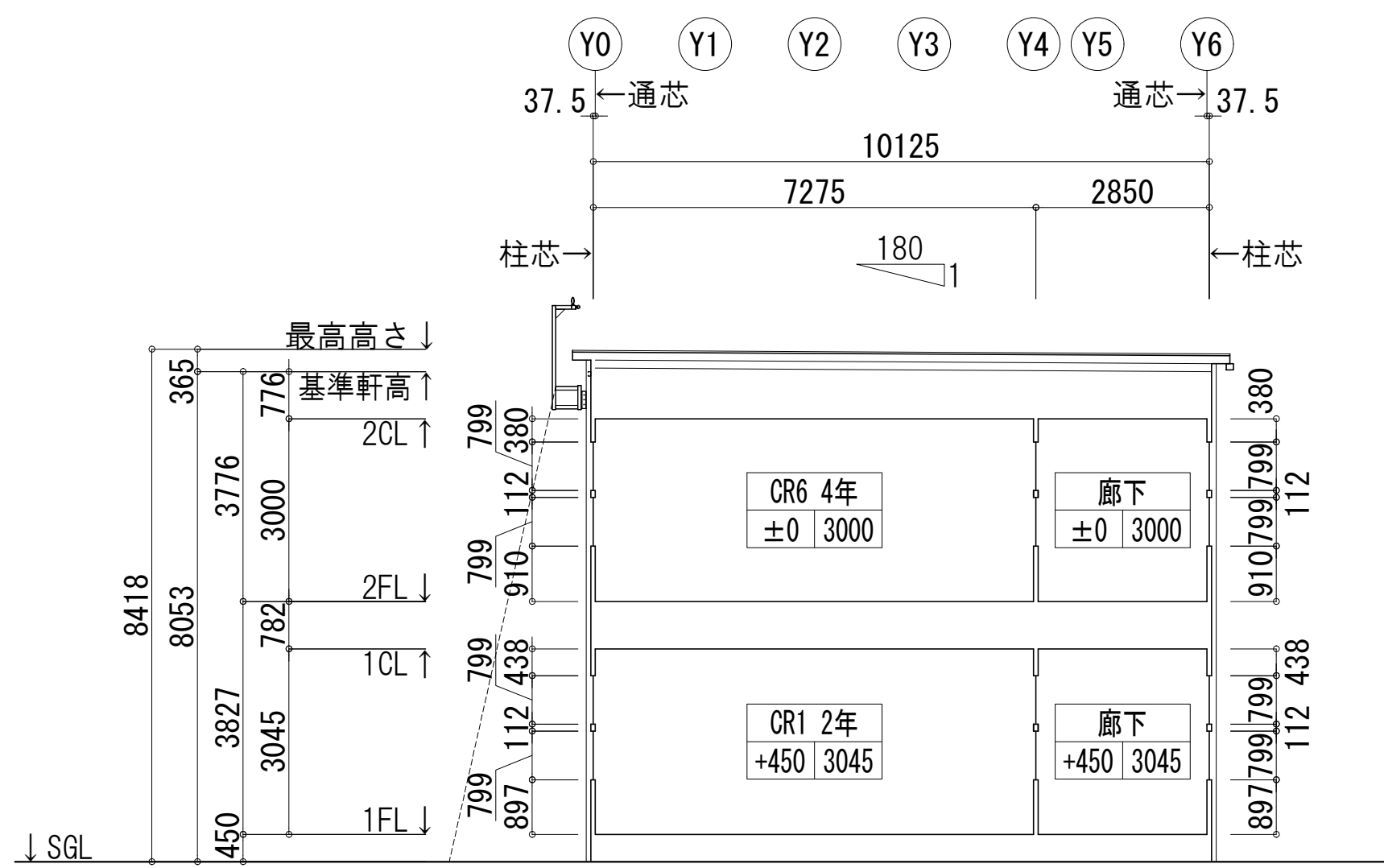
1級建築士登録 第75764 村田武夫

SCALES	APPR'D	CHECK'D	DRAWN	CHARGE	SEAL	DRAWING NO
A1 : 1/100			00 00 00			A 12
A3 : 1/200						





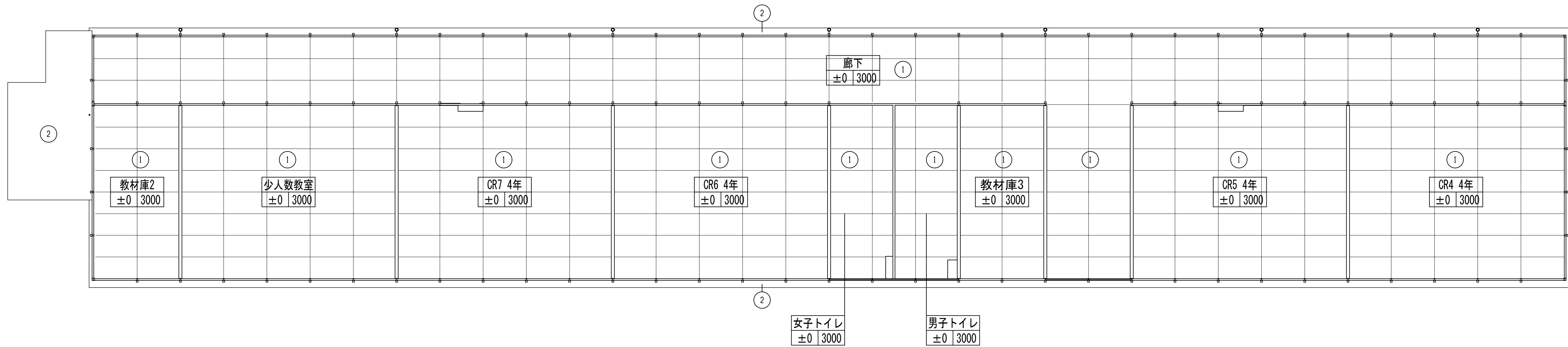
Y通り 断面図 S=1/200



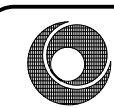
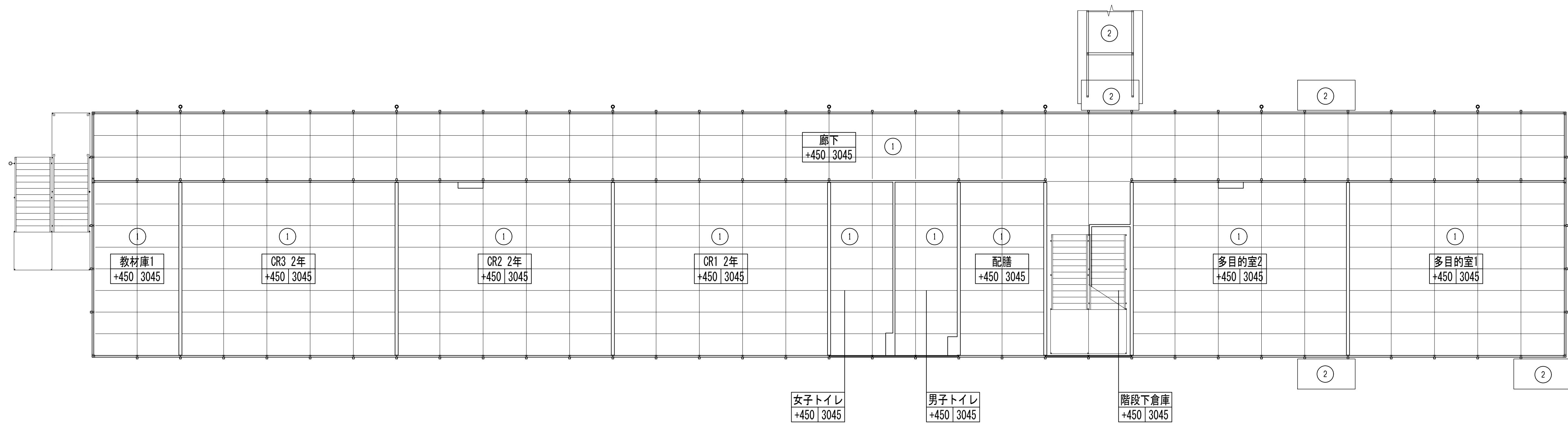
X通り 断面図 S=1/200

 株式会社 豊建築設計事務所	工事名称	神照小学校北校舎長寿命化改修工事仮設校舎賃貸借
	図面名称	仮設校舎 立面図

SCALES	APPRV'D	CHECK'D	DRAWN	CHARGE	SEAL	DRAWING NO.
A1 : 1/100			00 00 00			A 13
A3 : 1/200						



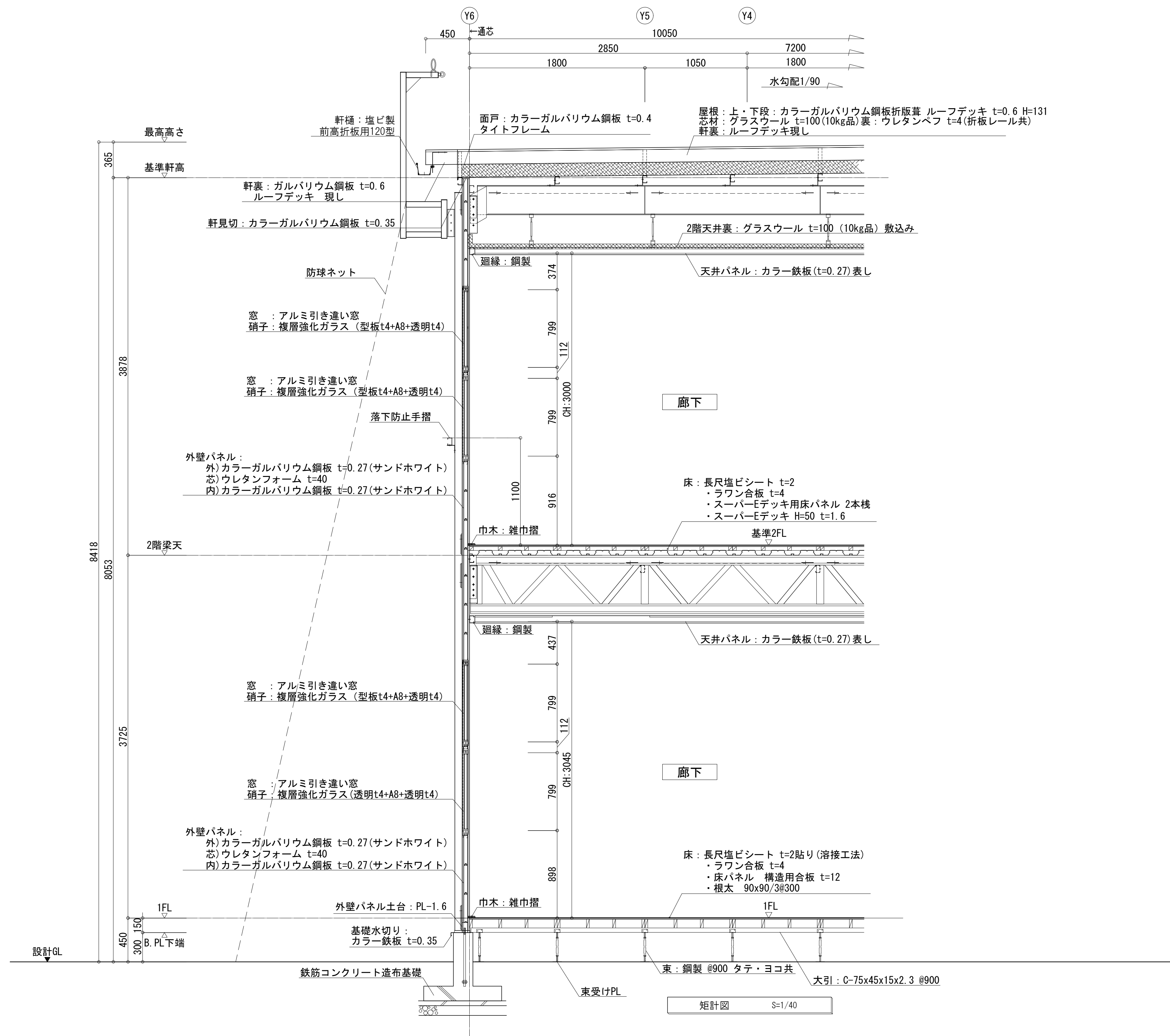
記号	天井仕上
①	天井パネル カワー鉄板(t=0.27)表し
②	折版 表し



株式会社 豊建築設計事務所

工事名称 神照小学校北校舎寿命化改修工事仮設校舎賃貸借  
 図面名称 仮設校舎 天井伏図

SCALES	APPRV'D	CHECK'D	DRAWN	CHARGE	SEAL	DRAWING NO
A1: 1/100 A3: 1/200			00-00-00			A 14

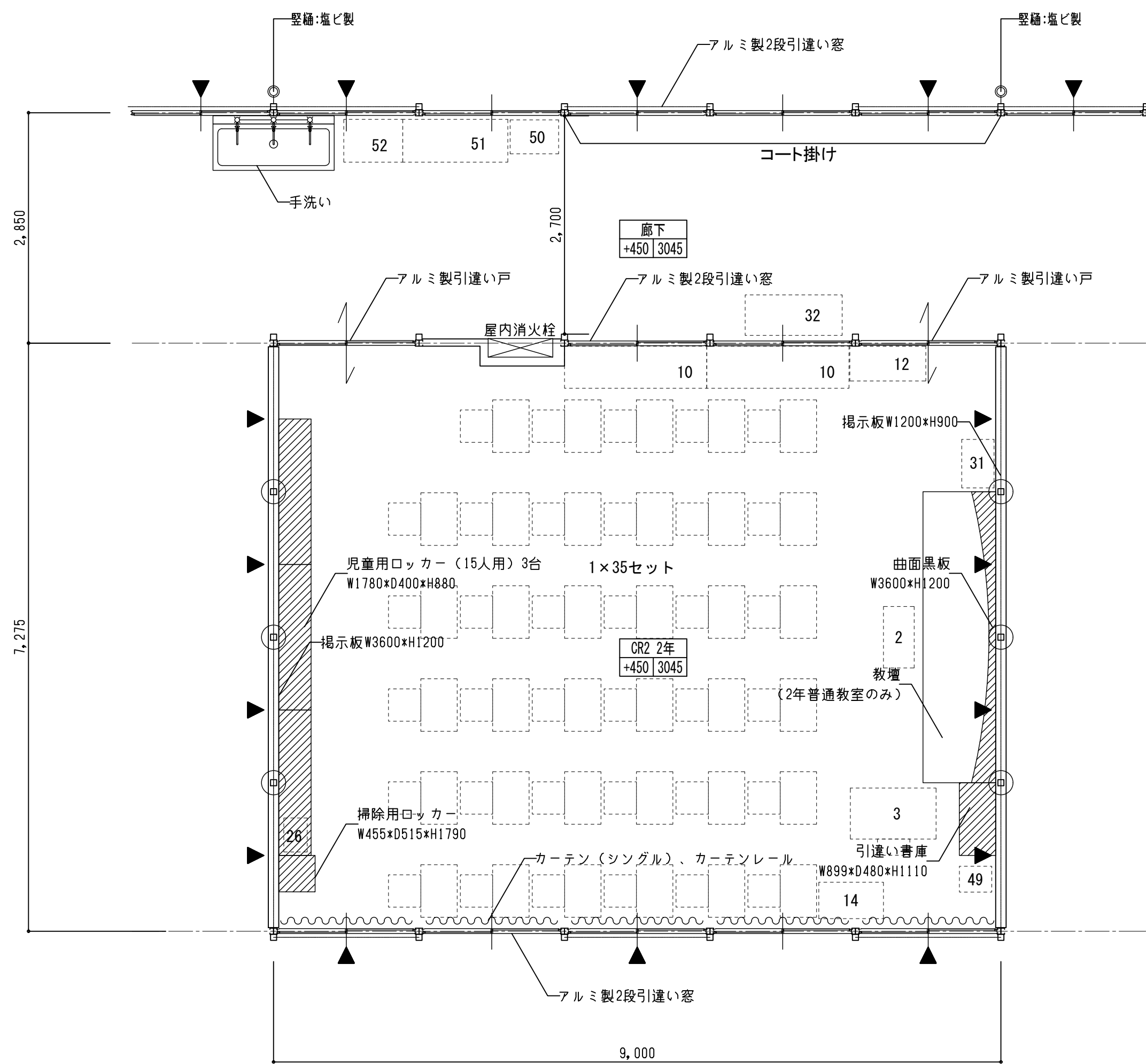


 株式会社 豊建築設計事務所	工事名称 神照小学校北校舎長寿命化改修工事仮設校舎賞賃借
	図面名称 仮設校舎 矩計図

SCALES	APPRV'D	CHECK'D	DRAWN	CHARGE	SEAL	DRAWING NO
A1 : 1/25			00 00 00			A 15
A3 : 1/50						

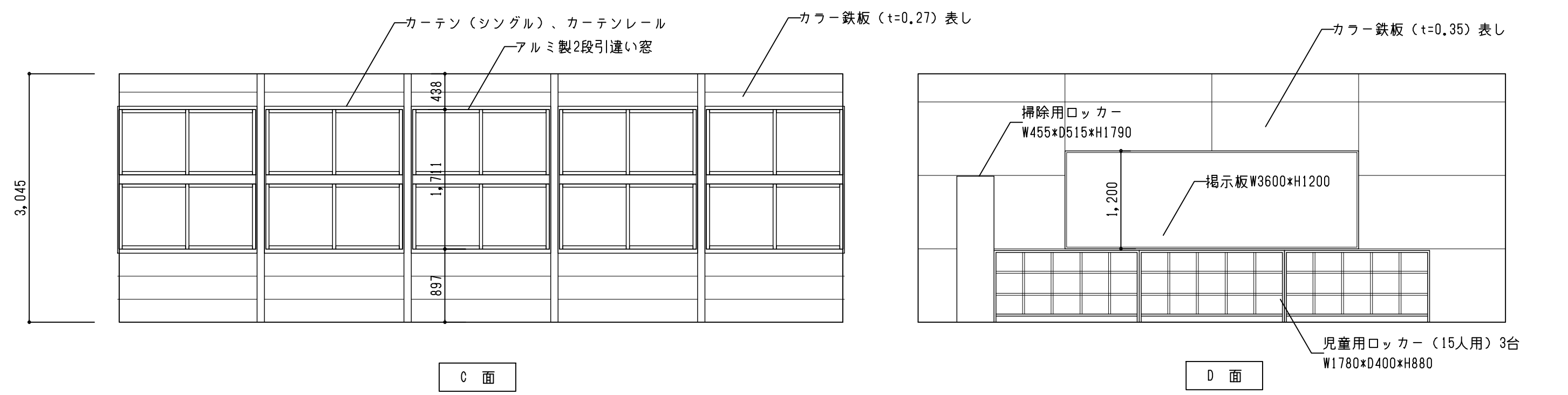
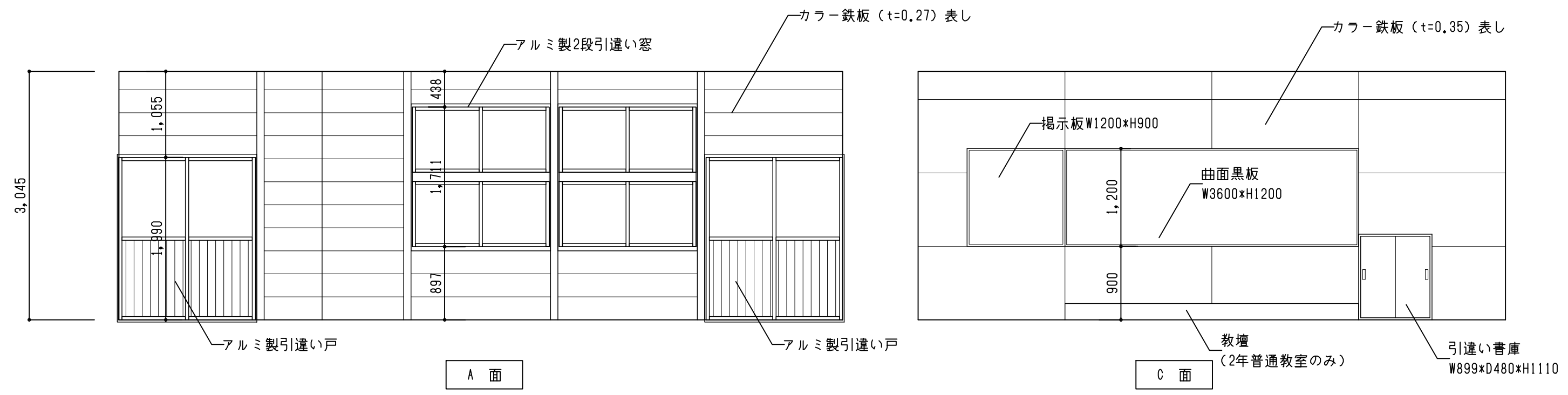
滋賀県長浜市神照町696-5 TEL 0749 62 3151 FAX 0749 64 1438 1級建築士登録 第75764 村田武夫



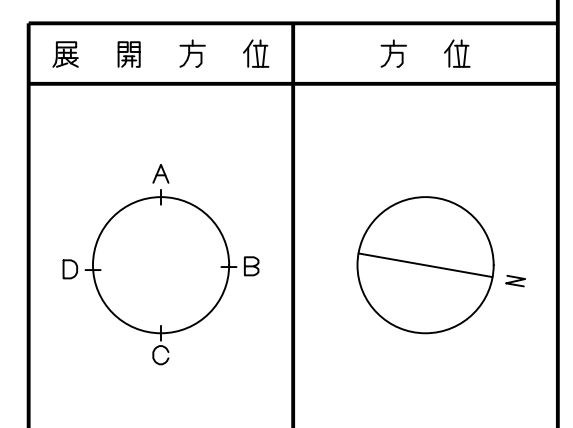


平面詳細図 1/50

\* 備品はリース仕様とする (各教室もこれに倣う)  
 図中の点線の備品は別途工事にて北校舎から移設する



展開図 1/50

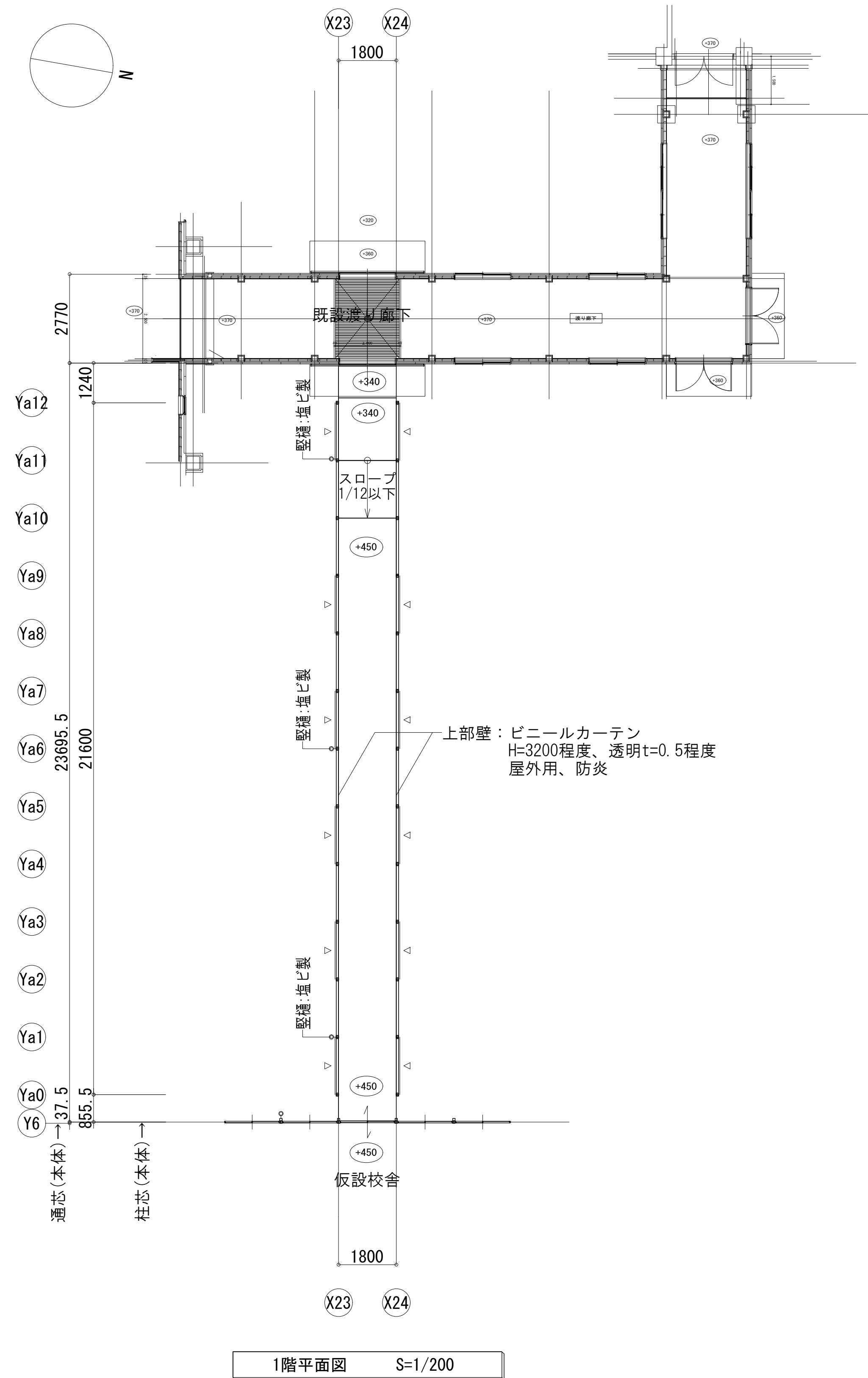
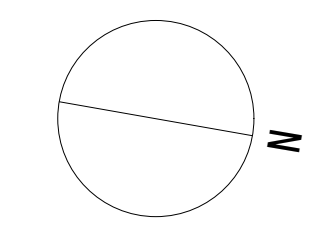


株式会社 豊建築設計事務所	工事名称	神照小学校北校舎長寿命化改修工事仮設校舎賃貸借
	図面名称	普通教室 平面詳細図、展開図

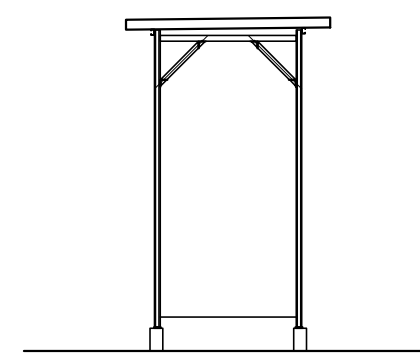
SCALES	APPRV'D	CHECK'D	DRAWN	CHARGE	SEAL	DRAWING NO.
A1 : 1/50 A3 : 1/100	..	..	00-00-00	..		A 16

●建具リスト(外観)

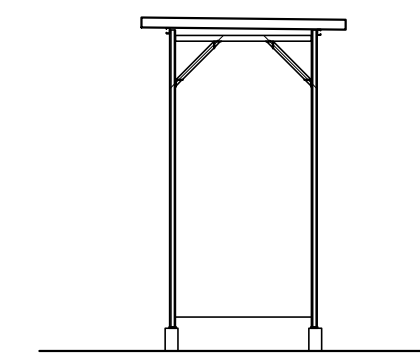
AD1	アルミ製引き違い戸	AD2	アルミ製引き違い戸	AW1	アルミ製引き違い窓	AW2	アルミ製引き違い窓	AW3	アルミ製引き違い窓	AW4	アルミ製引き違い窓
数量	16	数量	13	数量	16	数量	16	数量	16	数量	16
ガラス	上部:強化透明t=4 下部:アルミパネル	ガラス	上部:強化型板t=4 下部:アルミパネル	ガラス	上部:複層強化ガラス (型板t4+A8+透明t4) 下部:複層強化ガラス (透明t4+A8+透明t4)	ガラス	上部:複層強化ガラス (型板t4+A8+透明t4) 下部:複層強化ガラス (透明t4+A8+透明t4)	ガラス	上部:強化型板t=4 下部:強化型板t=4	ガラス	複層強化ガラス (型板t4+A8+透明t4)
有効寸法(WxH)	1677x1990	有効寸法(WxH)	1677x1990	有効寸法(WxH)	1677x799 ※2段	有効寸法(WxH)	1677x799 ※2段	有効寸法(WxH)	1677x799 ※2段	有効寸法(WxH)	1677x1274
備考	召合錠、戸車 外れ止め	備考	召合錠、戸車 外れ止め	備考	クレセント、戸車 外れ止め、網戸	備考	クレセント、戸車 外れ止め、網戸	備考	クレセント、戸車 外れ止め、網戸	備考	2F避難梯子設置部分 クレセント、戸車 外れ止め、網戸
WD1	木製片開き戸	WD2	木製引き分け戸	TB1	鋼板パネル製トイレブース	TB2	鋼板パネル製トイレブース	TB3	鋼板パネル製トイレブース		
数量	1	数量	1	数量	6 (男子トイレ)	数量	10 (女子トイレ)	数量	4 (SK用)		
ガラス	なし	ガラス	なし	ガラス	なし	ガラス	なし	ガラス	なし		
有効寸法(WxH)	730x2000	有効寸法(WxH)	1600x2000	有効寸法(WxH)	600x1950	有効寸法(WxH)	600x1950	有効寸法(WxH)	600x1950		
備考	ポリ合板 レバーハンドル 丁番、戸当り、DC シリンダー錠	備考	ポリ合板 引手 戸当り シリンダー錠	備考	インホﾞス焼付鋼板ハﾟ 祢 表示錠、金具一式	備考	インホﾞス焼付鋼板ハﾟ 祢 表示錠、金具一式	備考	インホﾞス焼付鋼板ハﾟ 祢 金具一式		



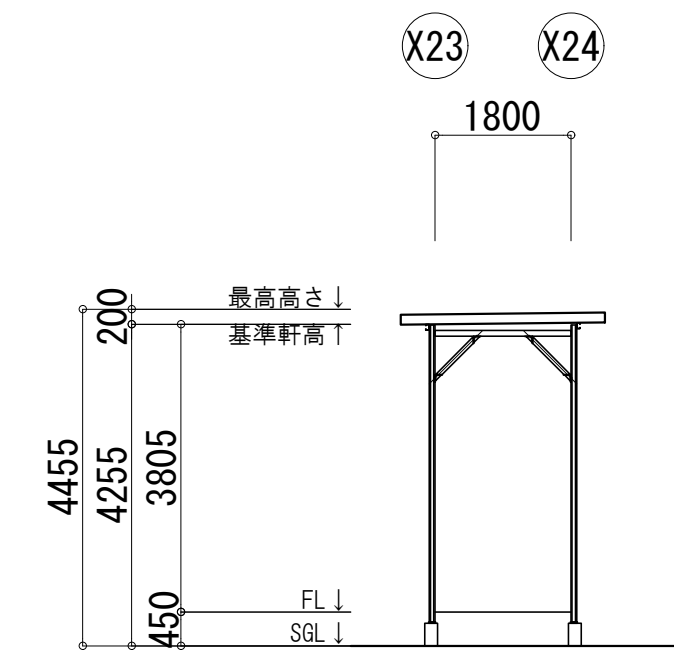
1階平面図 S=1/200



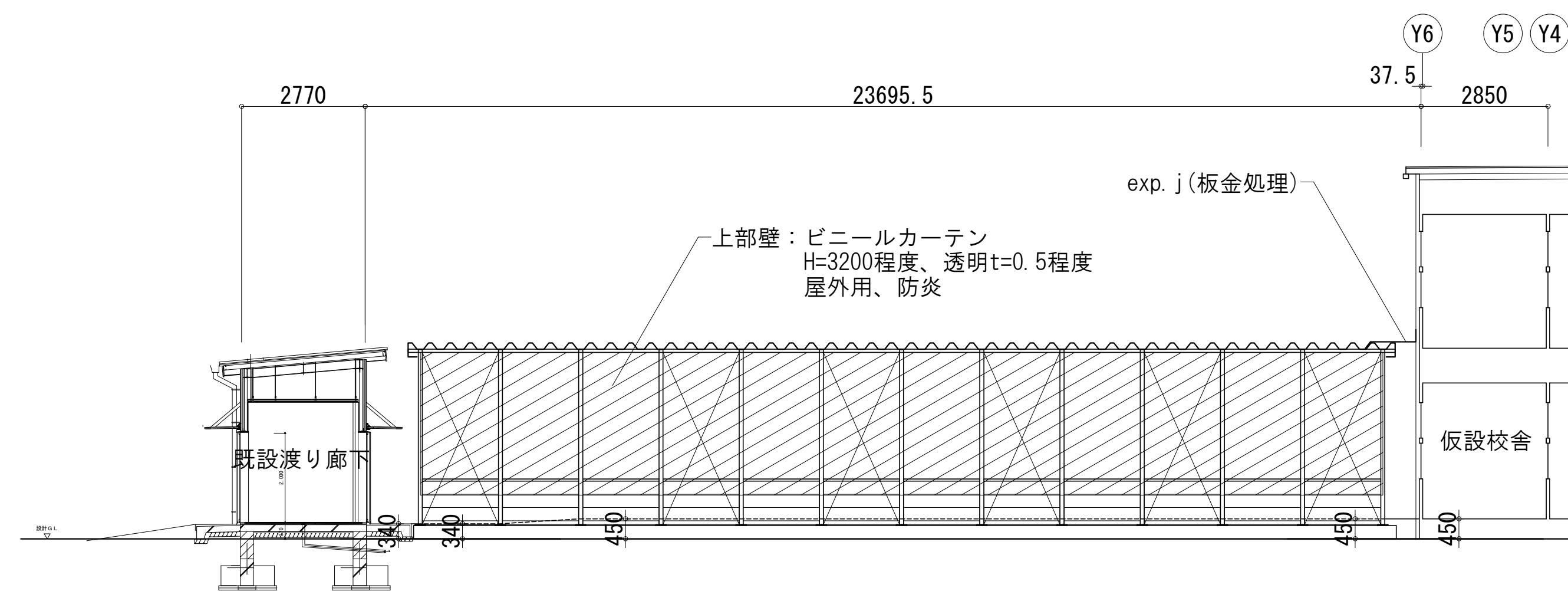
Ya0立面図 S=1/200



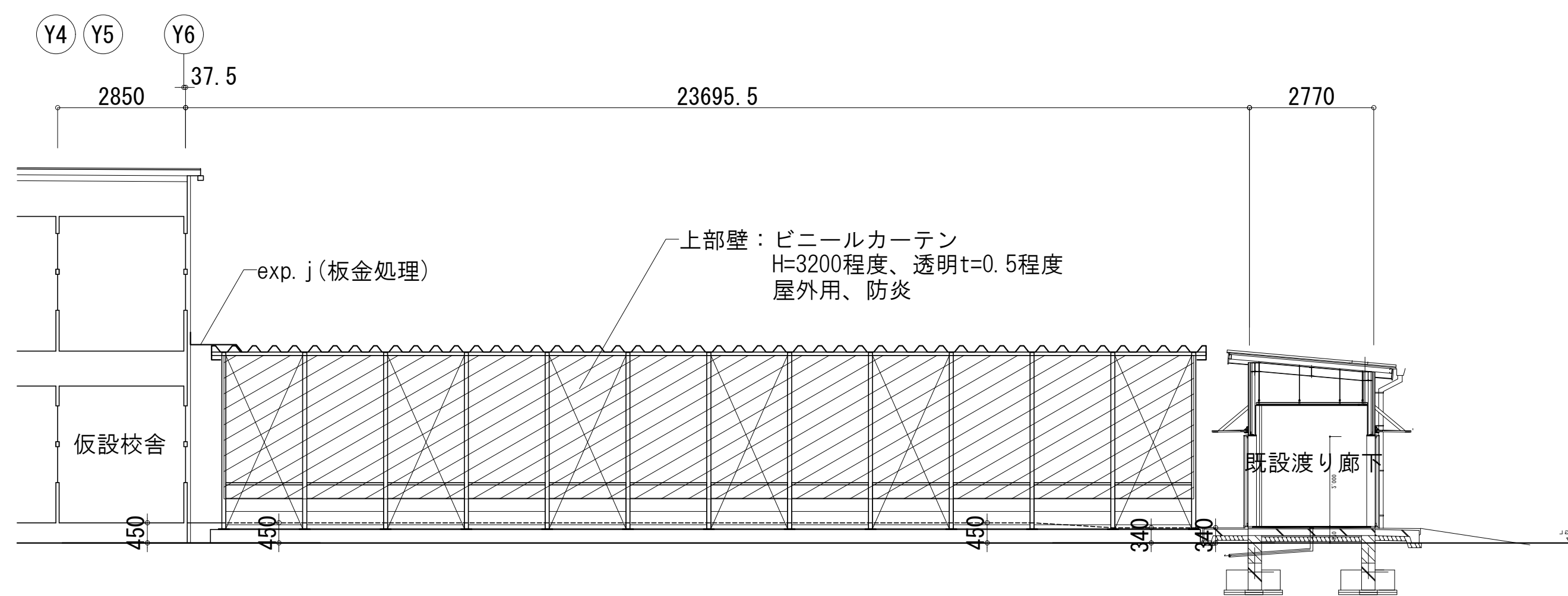
Ya12立面図 S=1/200



断面図 S=1/200

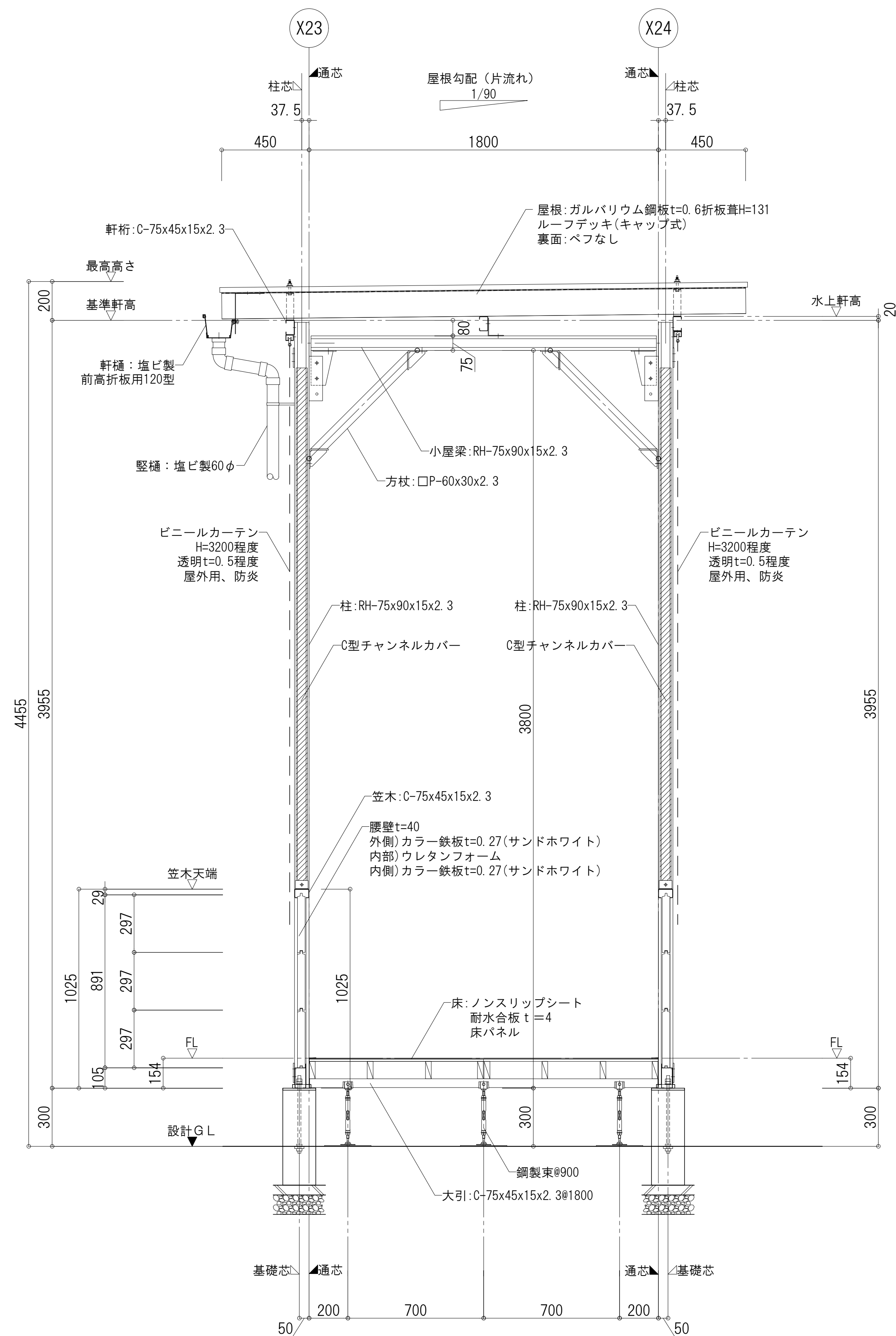


X23立面図 S=1/200



X24立面図 S=1/200

株式会社 豊建築設計事務所 滋賀県長浜市神照町696-5 TEL 0749 62 3151 FAX 0749 64 1438	工事名称	神照小学校北校舎長寿命化改修工事仮設校舎賃貸借	SCALES	APPRV'D	CHECK'D	DRAWN	CHARGE	SEAL	DRAWING NO
	図面名称	渡り廊下 平面図、立面図、断面図	A1 : 1/100			00 00 00			A 18
				A3 : 1/200					




 株式会社 豊建築設計事務所

工事名称 神照小学校北校舎長寿命化改修工事仮設校舎賃貸借  
 図面名称 渡り廊下 矩計図

SCALES	APPR'D	CHECK'D	DRAWN	CHARGE	SEAL	DRAWING NO
A1: 1/15			00 00 00			A 19
A3: 1/30						



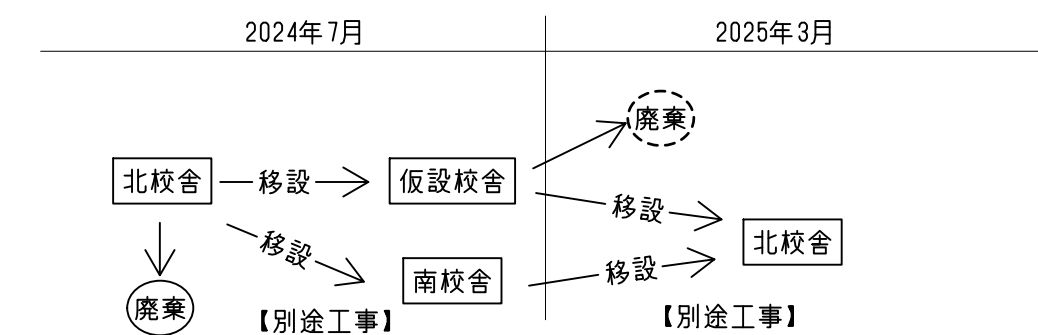
【引越し・廃棄】家具・備品リスト

Table with columns for item number, location, name, size (W, D, H), floor, and status. Includes items like desks, chairs, and storage units.

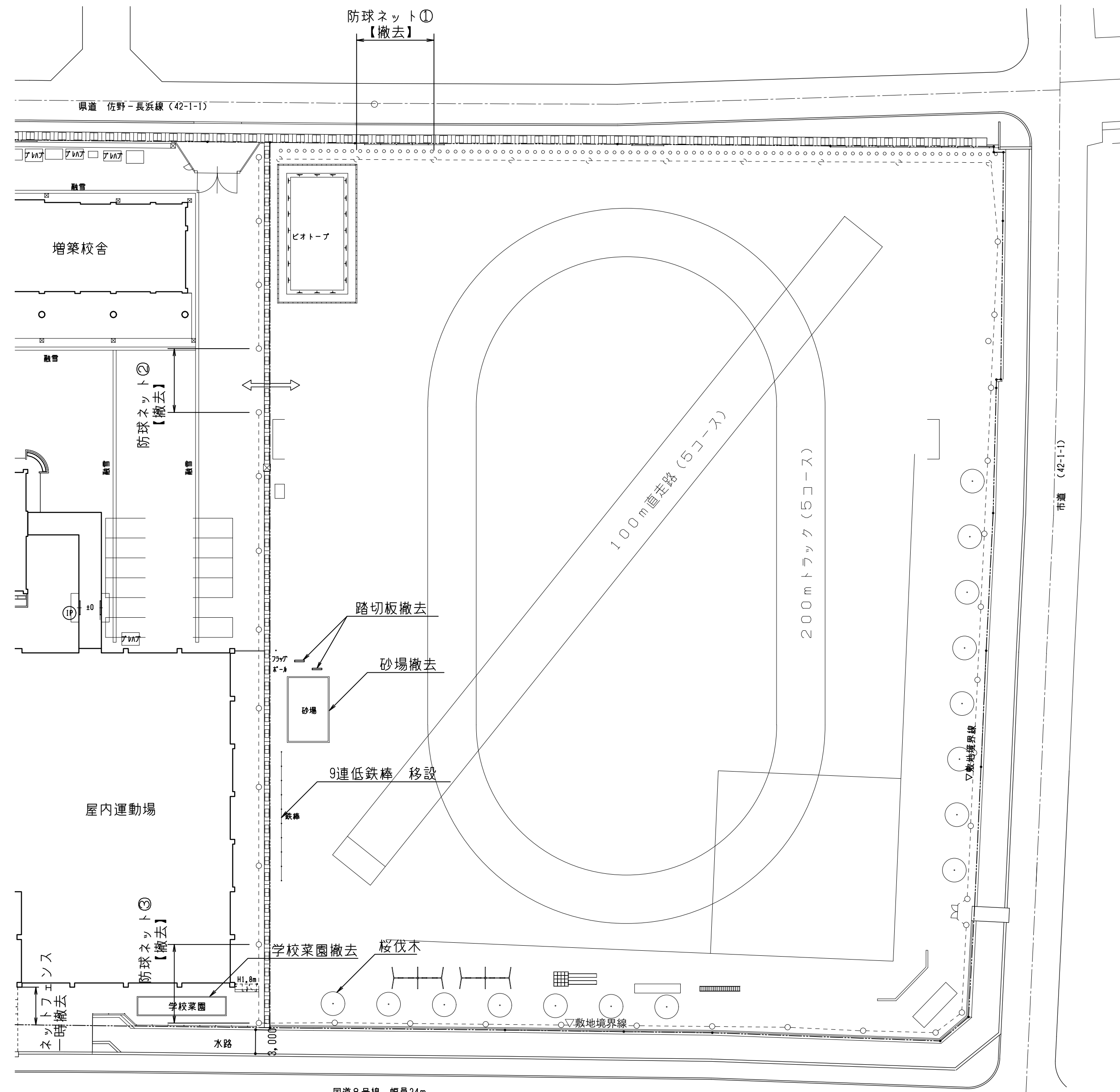
Table with columns for item number, location, name, size, floor, and status. Includes items like ironing boards, desks, and storage units.

【特記事項】
1.リストの寸法、台数は概略を示すもので、施工前に現地を確認すること。
2.備品の移設、廃棄は右記の工事区分を行う。

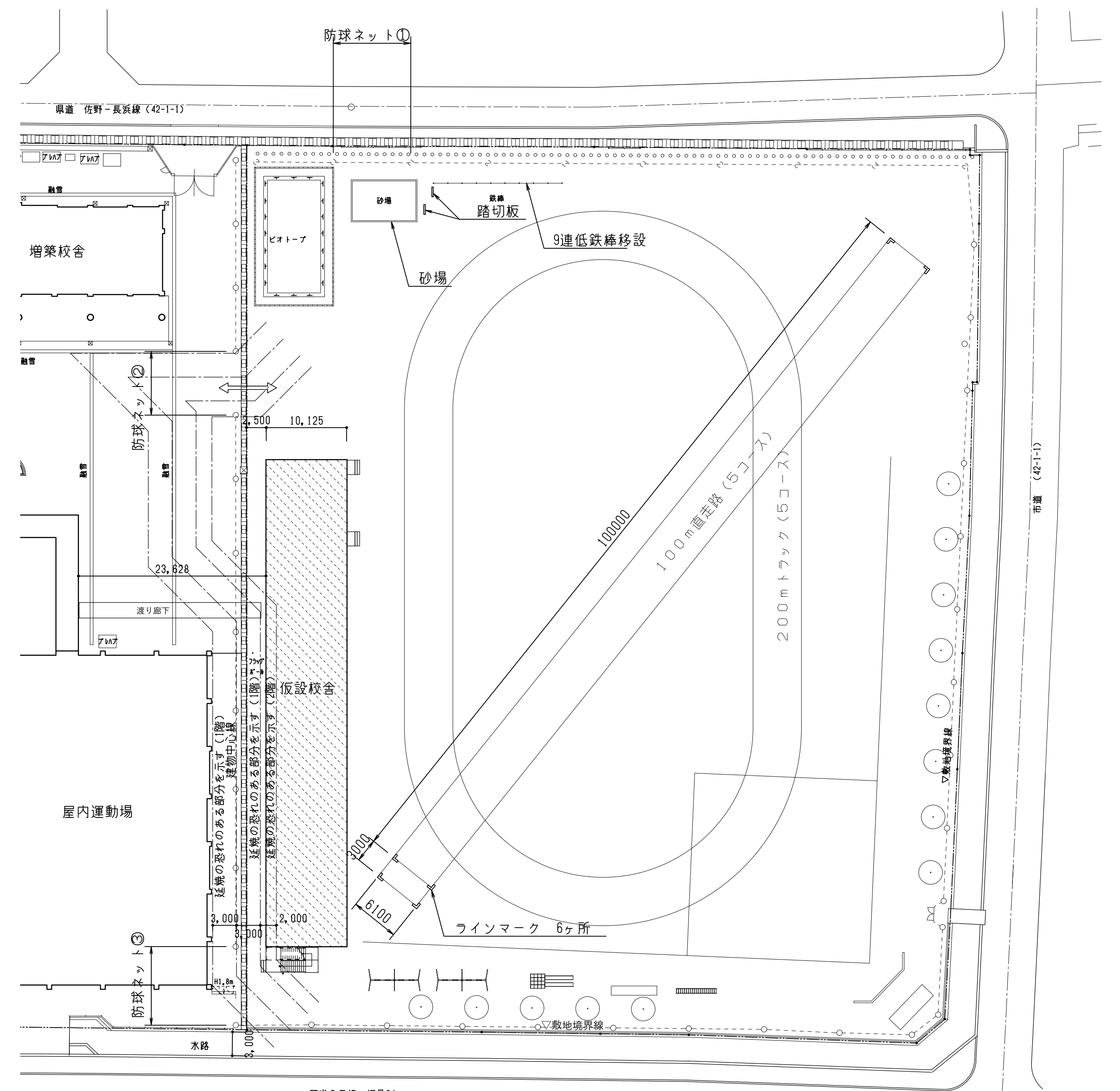
【 】 枠内の工事は「神照小学校長寿化改修工事仮設校舎賃貸」にて行う







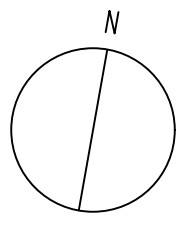
配置図 1/400



配置図 1/400

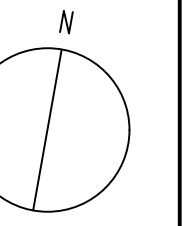
- 工事リスト
- 1.砂場撤去工事(路切板共)
  - 2.9連低鉄棒移設工事
  - 3.桜伐木工事
  - 4.防球ネットD~F 撤去、改修工事
  - 5.学校菜園撤去工事(畑土・周囲緑石は現場内に仮置き)
  - 6.ネットフェンス一時撤去工事

方位



- 工事リスト
- 1.砂場新設工事(路切板共)
  - 2.100m直走路ラインマーク6箇所新設工事

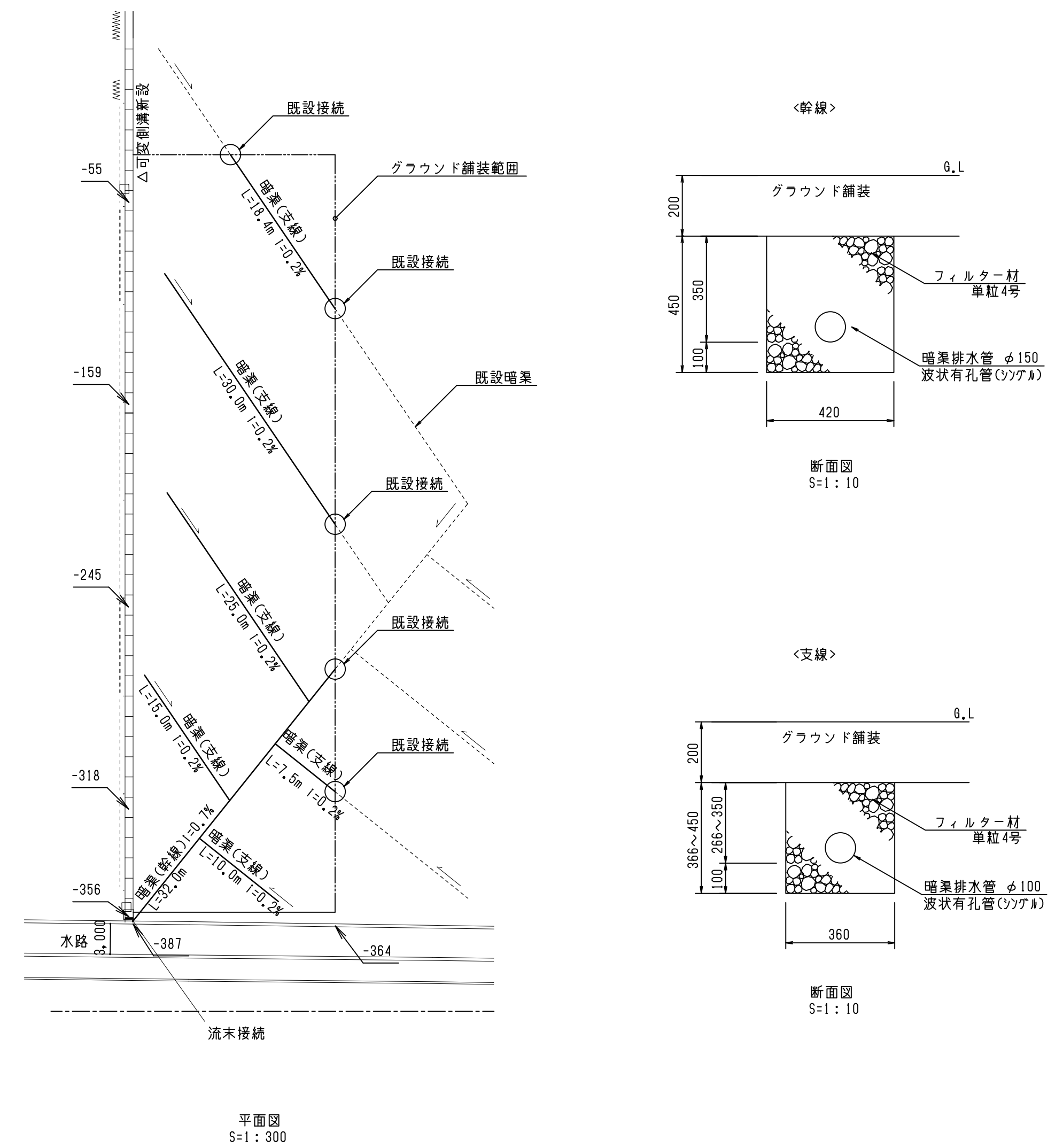
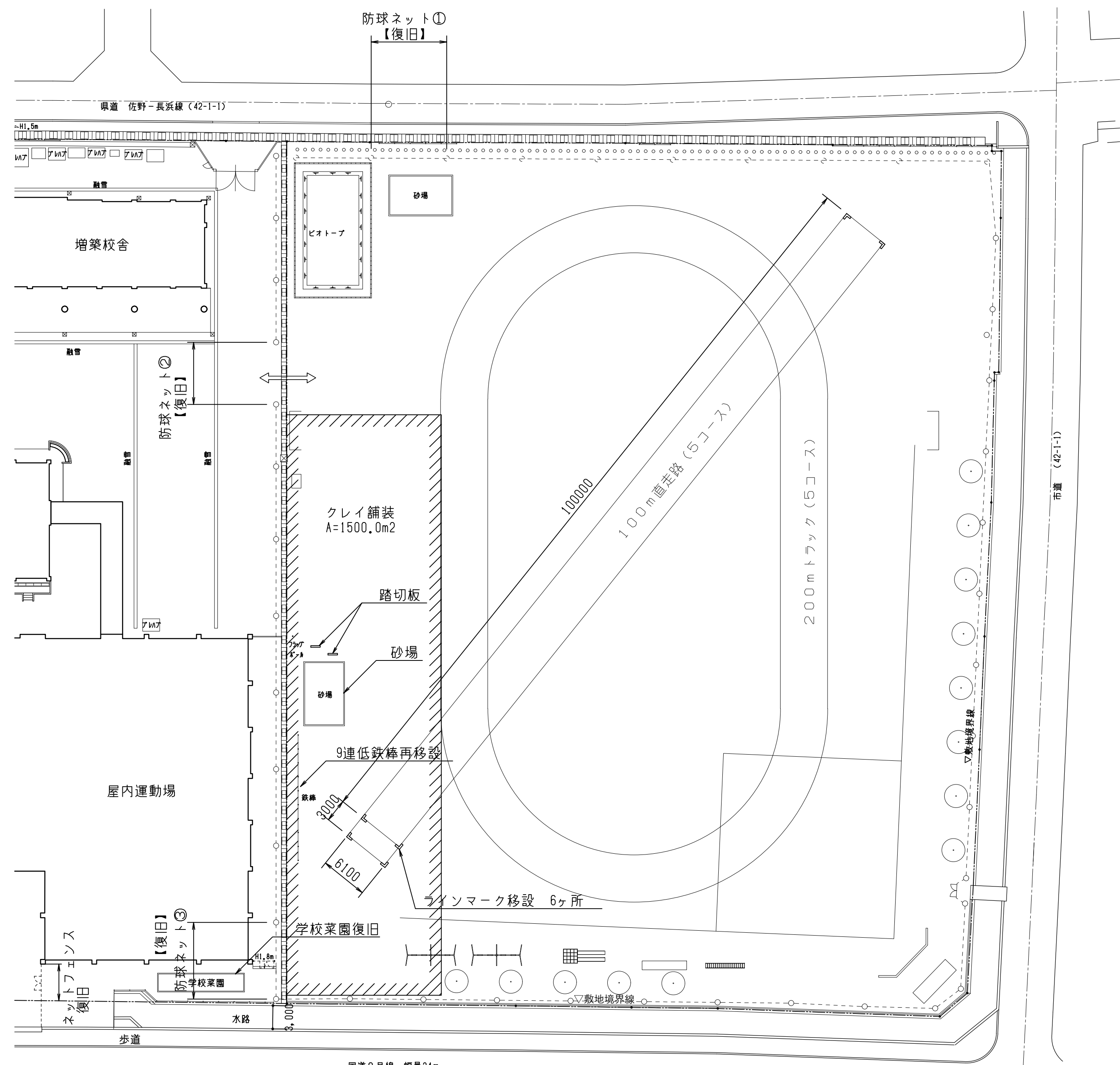
方位



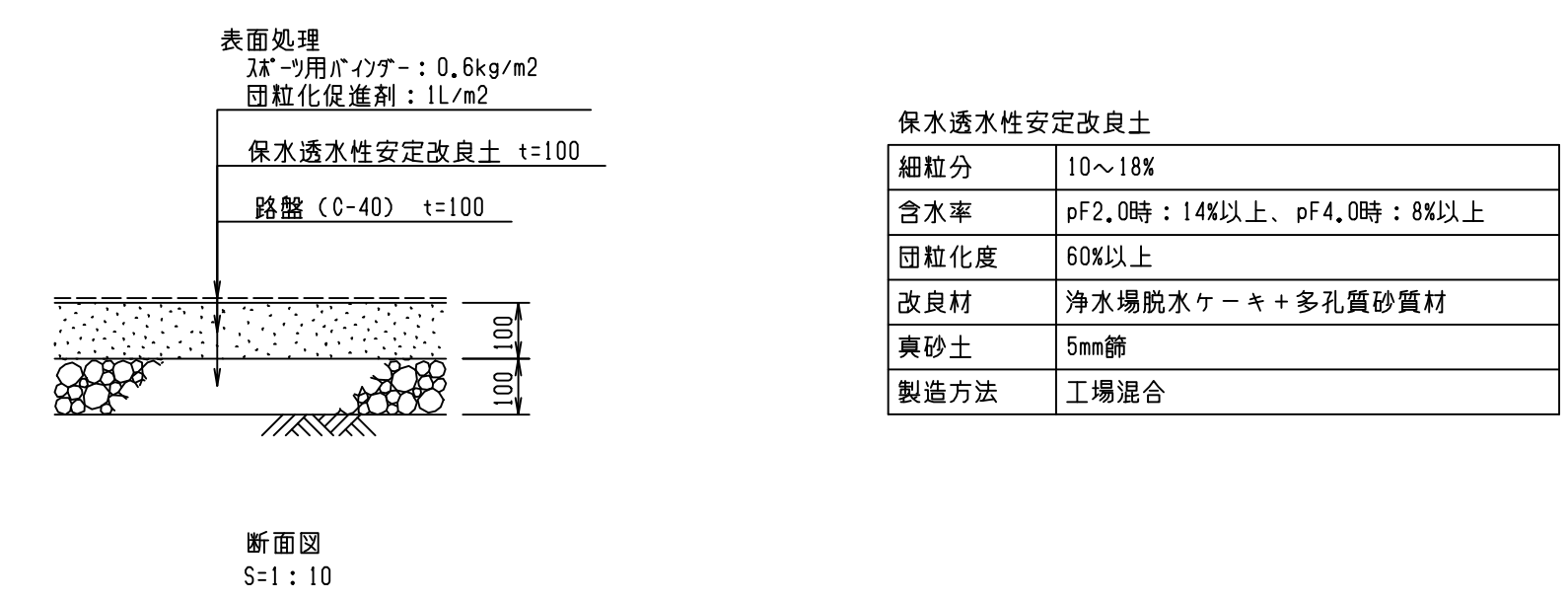
株式会社 豊建築設計事務所  
 滋賀県長浜市神照町696-5 TEL 0749 62 3151 FAX 0749 64 1438  
 1級建築士登録 第75764 村田武夫

工事名称 神照小学校北校舎長寿命化改修工事仮設校舎賃貸  
 図面名称 【グラウンド整備】 配置図(1)

SCALES	APPR'D	CHECK'D	DRAWN	CHARGE	SEAL	DRAWING NO
A1: 1/400 A3: 1/800	..	..	00-00-00	..	..	A 21



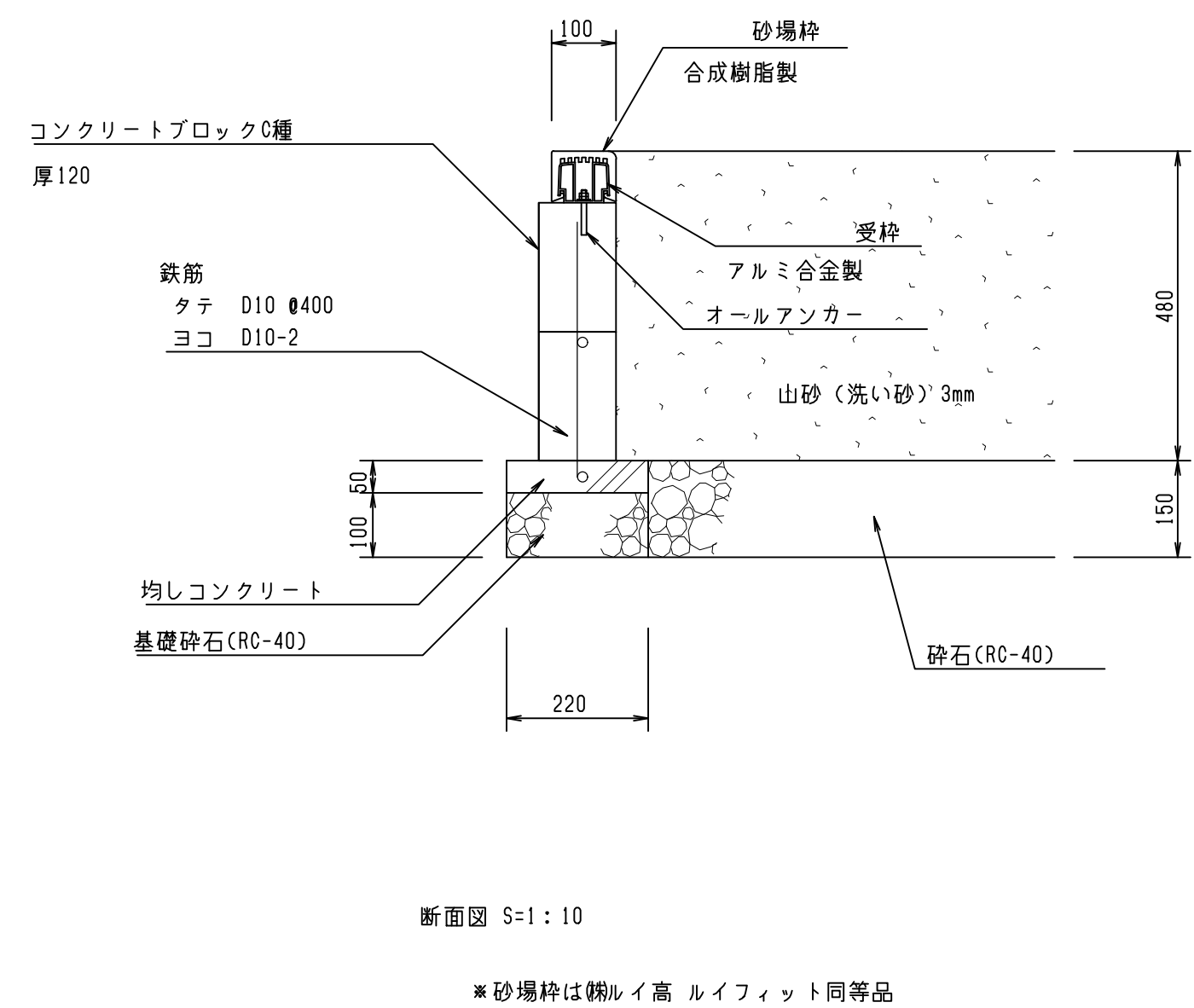
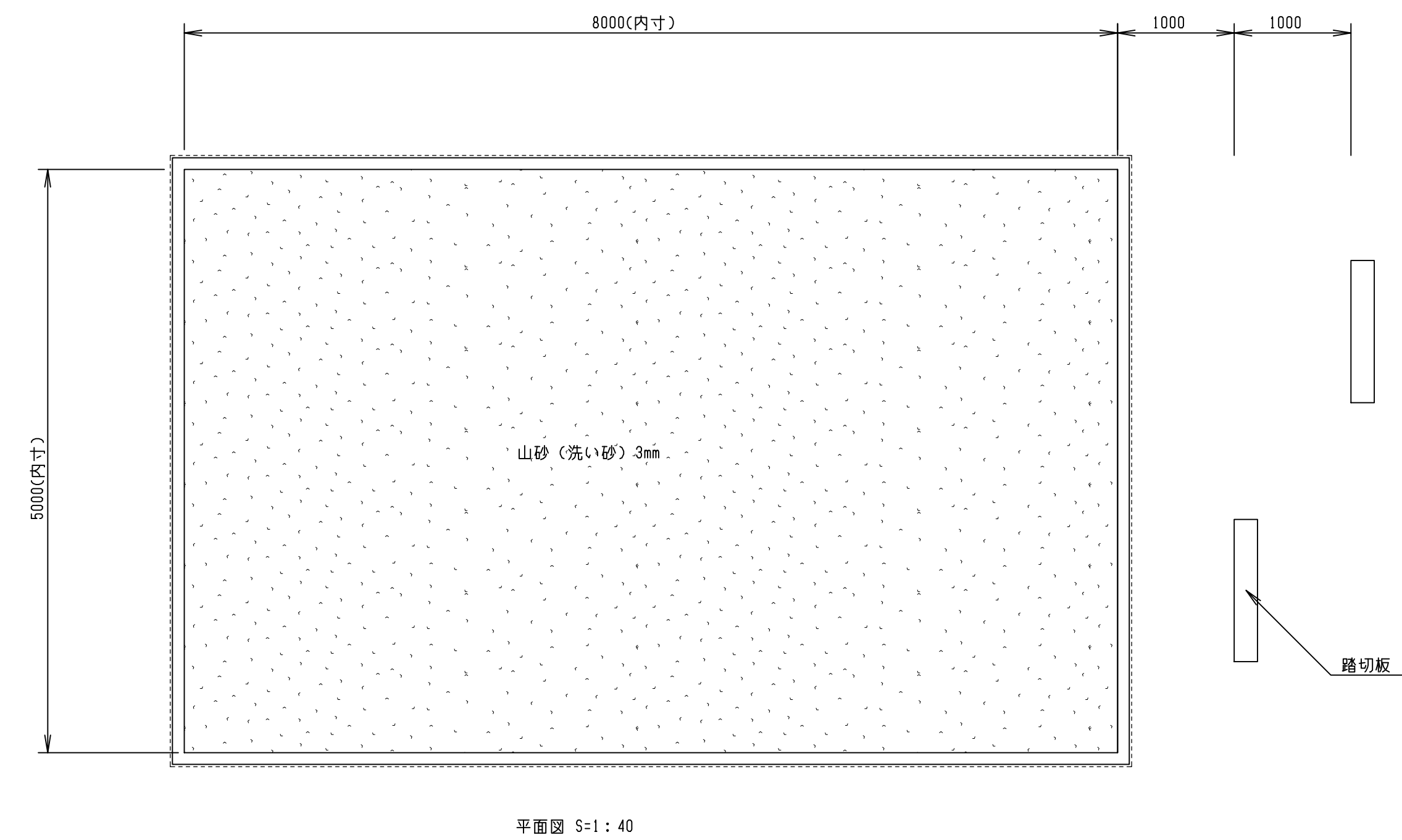
※暗渠管を撤去する際は、存置側の切断面を整えておくこと。  
また、切断面から土砂が流入しないよう養生をすること。  
※撤去後は、復旧時に接続位置が分かるようグラウンド面に明示をすること。



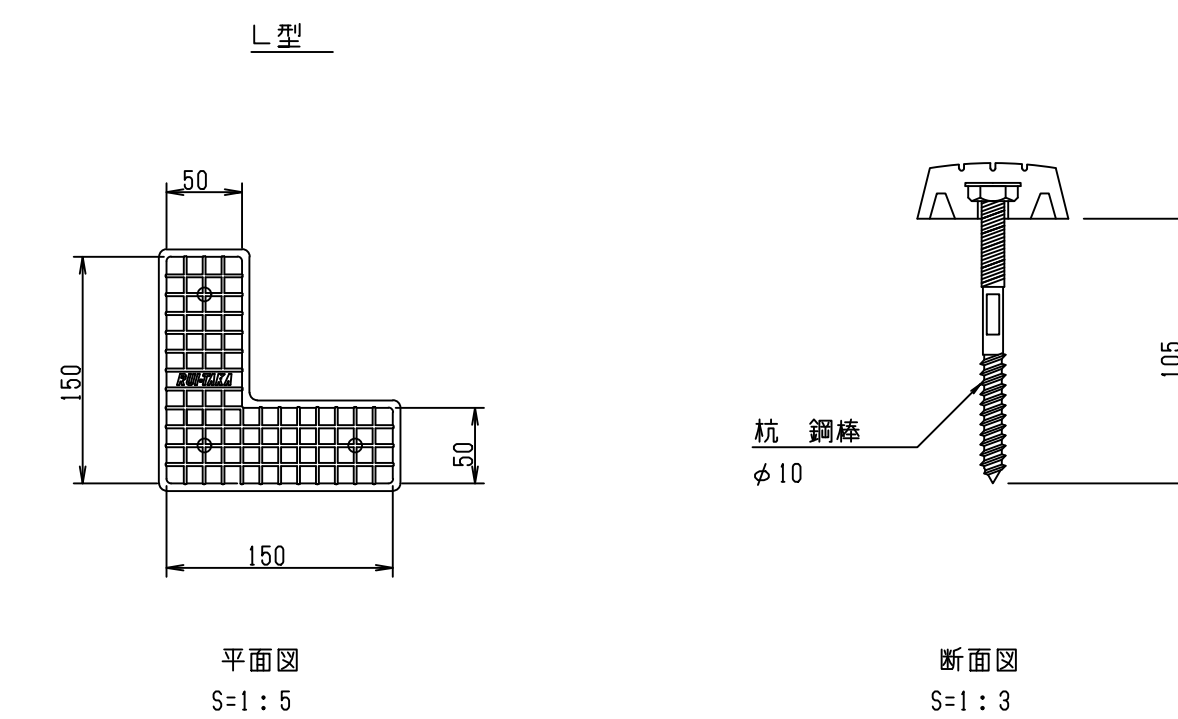
※保水透水性安定改良土は東和スポーツ施設舗装エコクレイグラウンド同等品以上とし、透水性・保水性に優れ、団粒構造を形成したものとす。  
※団粒化促進剤は、東和スポーツ施設舗装Sバインダー同等品以上とする。

■工事リスト		方位
1. 砂場新設工事 (踏切板共)	6. 防球ネット①~③ 復旧工事	
2. 9連低鉄棒再移設工事	7. 学校菜園復旧工事	
3. 100m直走路フインマーク6箇所移設工事	8. ネットフェンス復旧工事	
4. 暗渠排水復旧工事		
5. グラウンド舗装復旧工事		

砂場

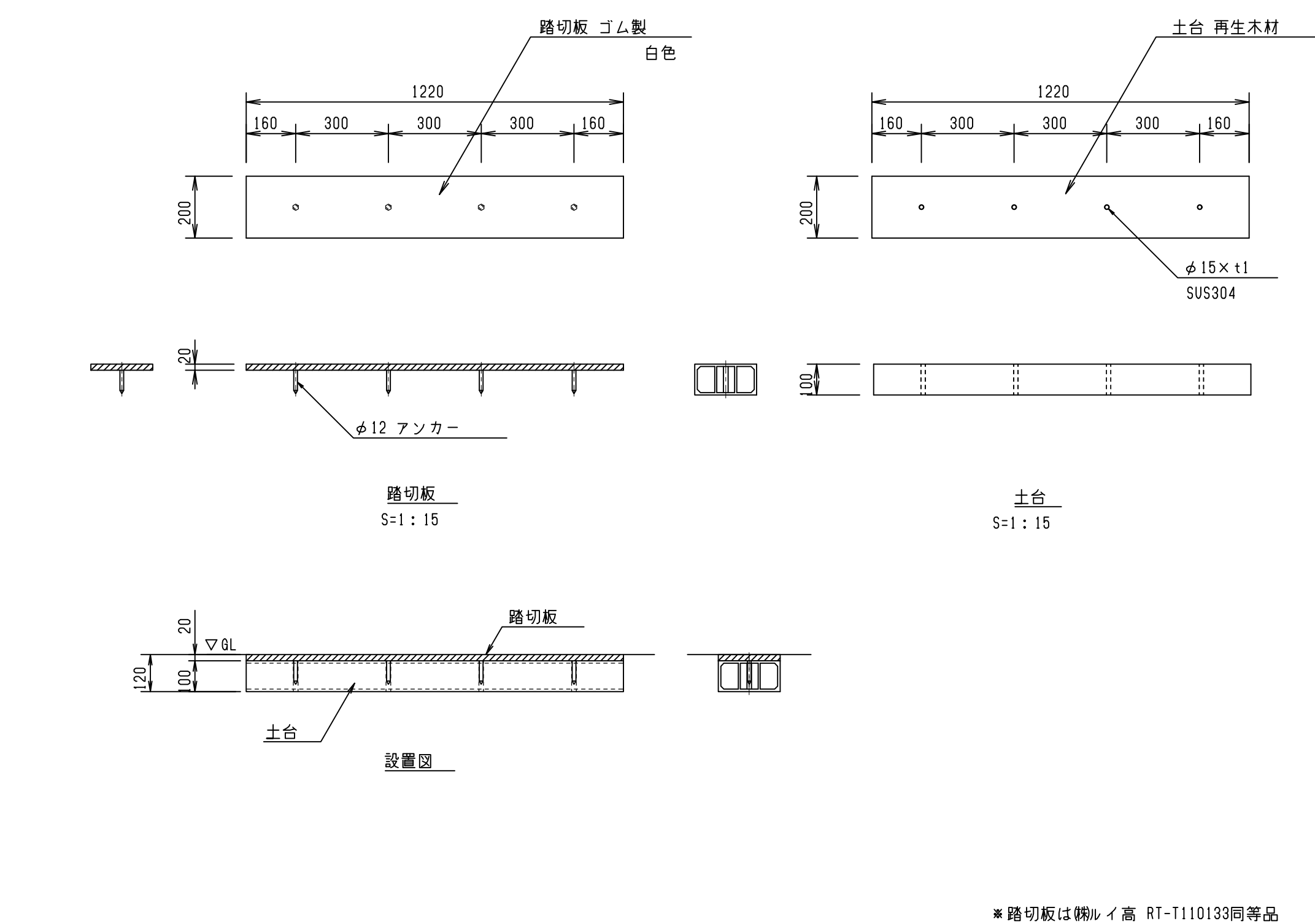


ラインマーク

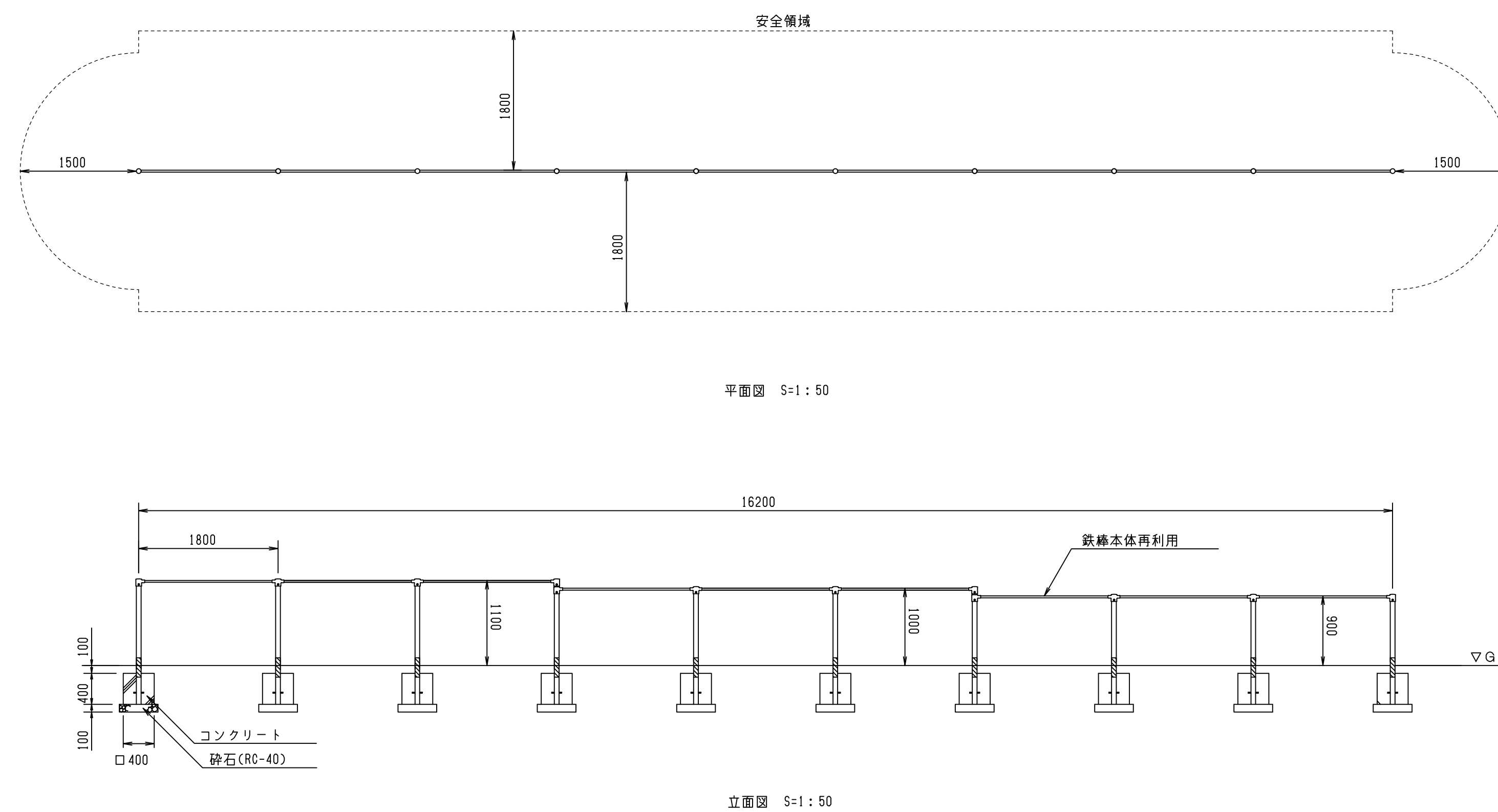


\*ポイントマークの色は監督職員と協議の上、取り決めること。  
\*朝日高フィールドマーク同等品

踏切板



9連低鉄棒移設



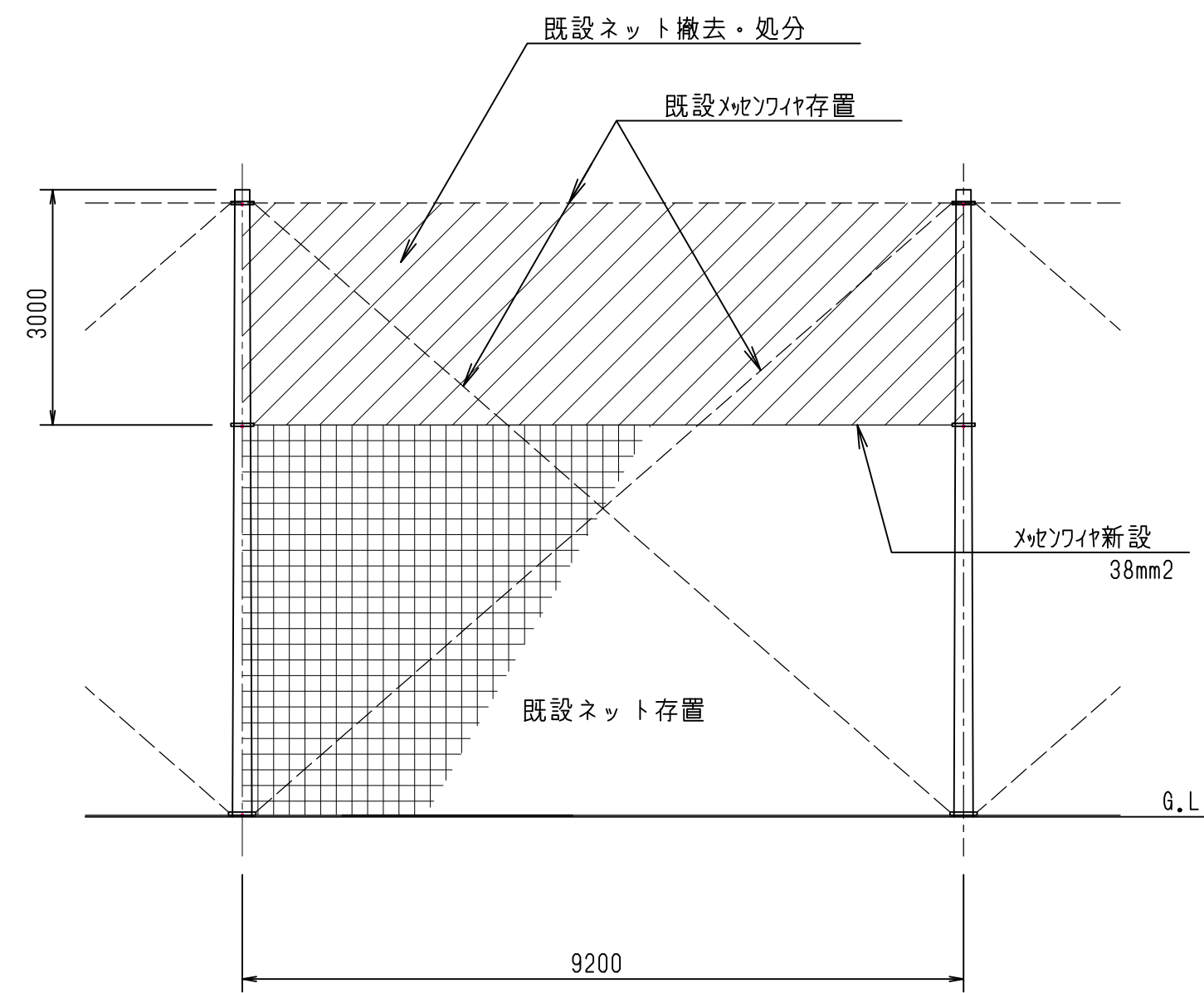
株式会社 豊建築設計事務所  
 工事名称 神照小学校北校舎長寿命化改修工事仮設校舎賃貸借  
 図面名称 【グランド整備】 詳細図(1)

SCALES	APPRV'D	CHECK'D	DRAWN	CHARGE	SEAL	DRAWING NO.
A1: 1/50 A3: 1/100			00-00-00			A 23



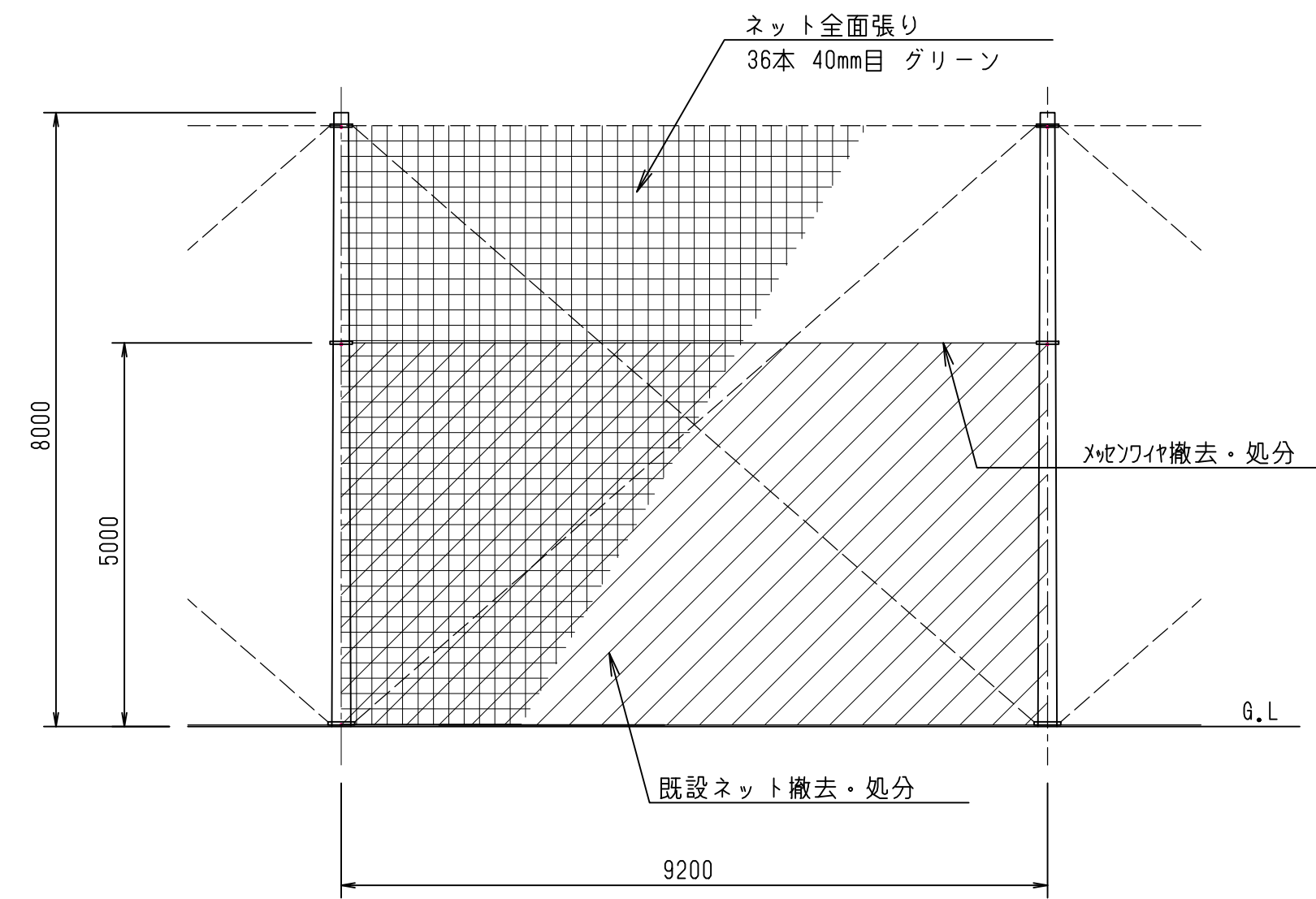
防球ネット①

【撤去】



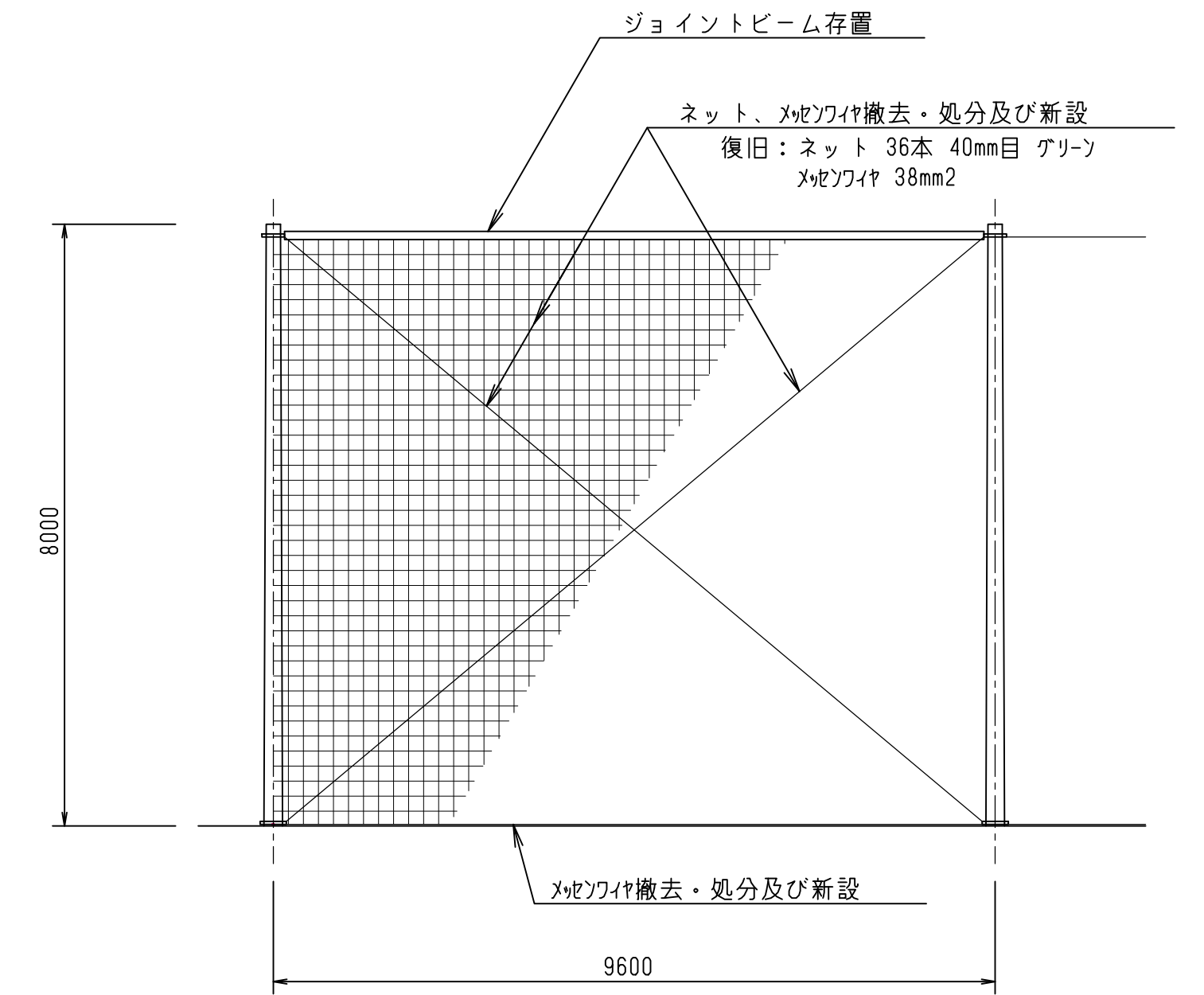
立面図  
S=1:80

【復旧】



立面図  
S=1:80

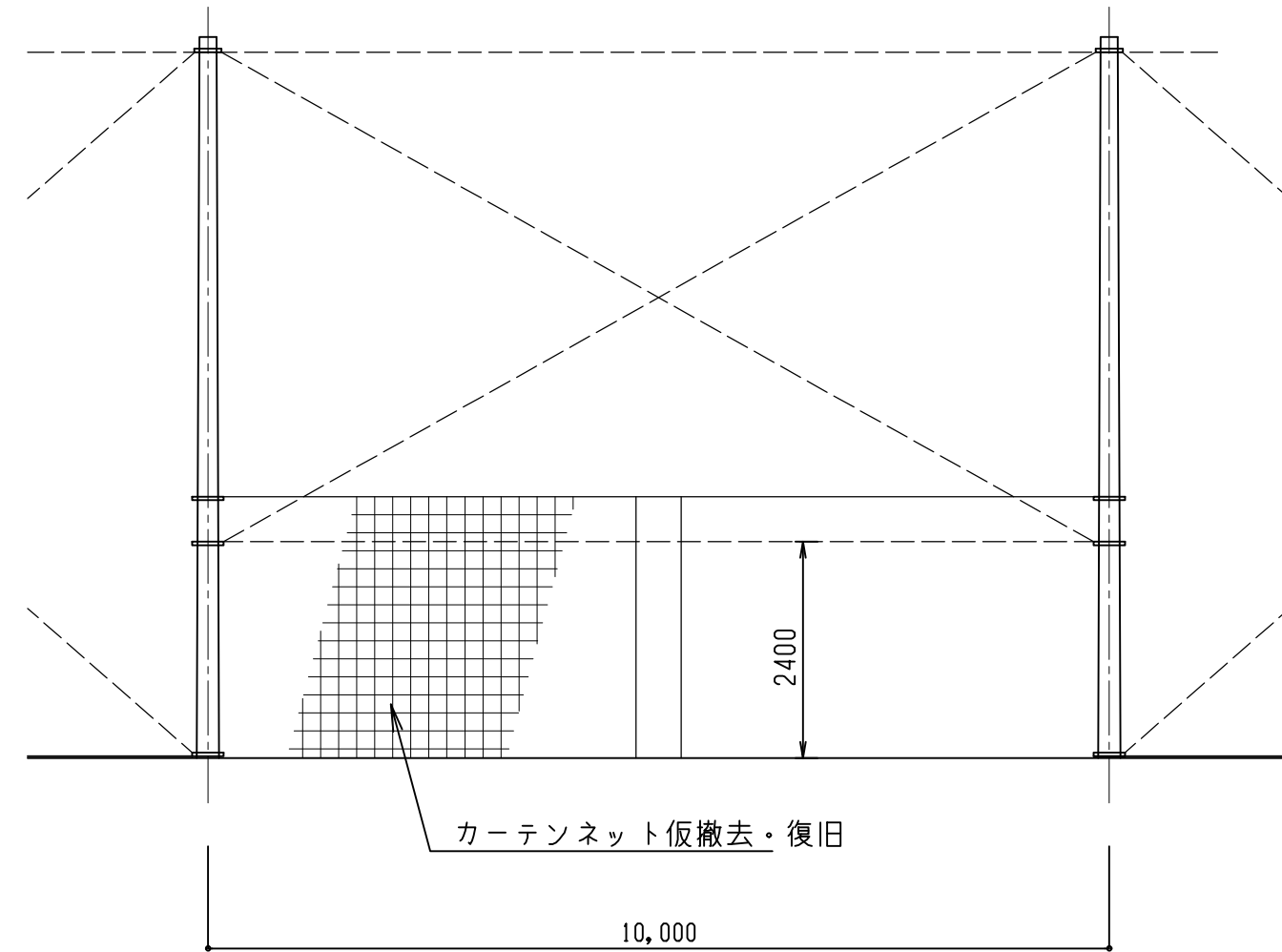
防球ネット③



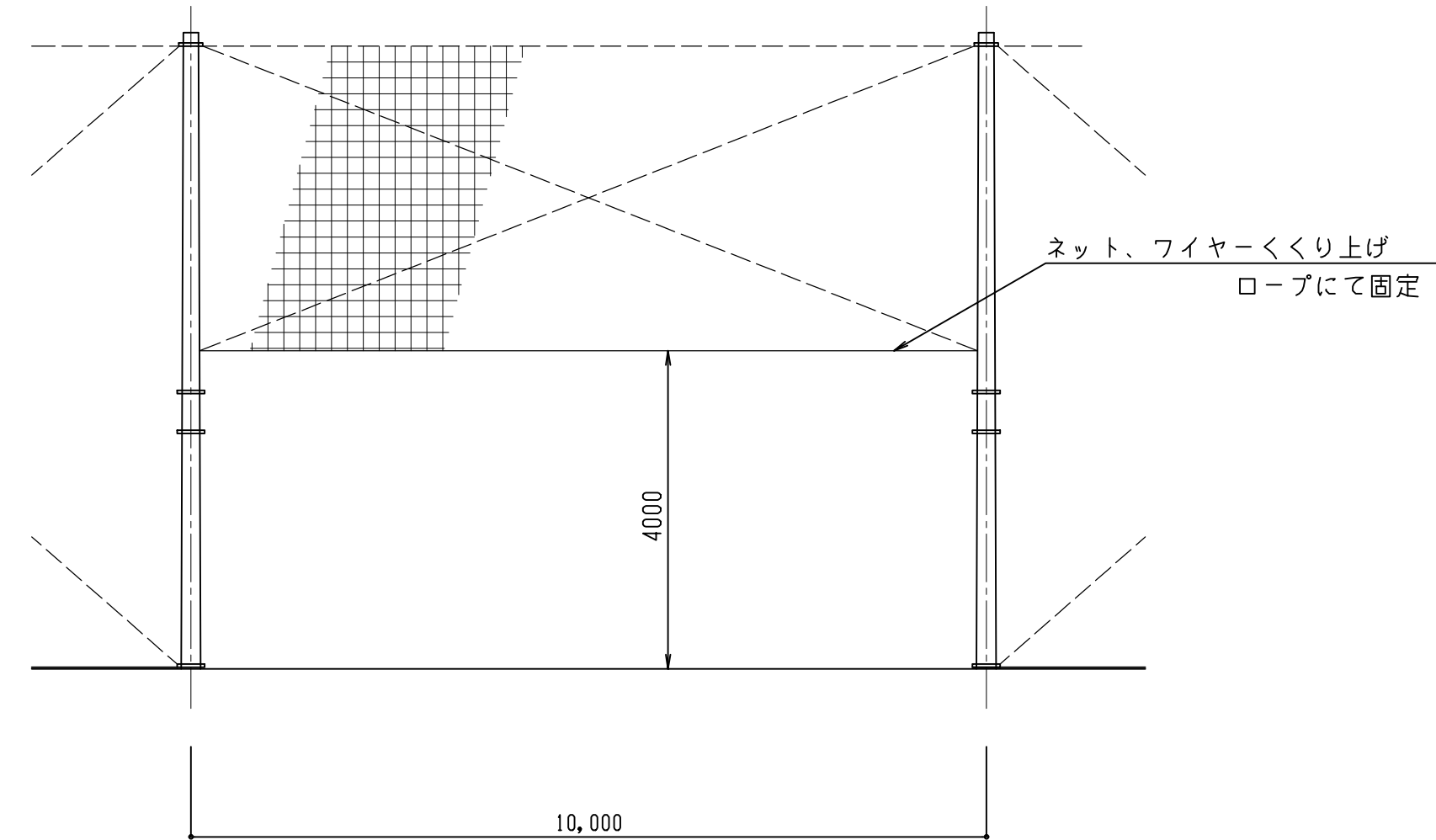
\* 工事完了後、現状復旧

防球ネット②

【現状】

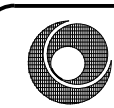
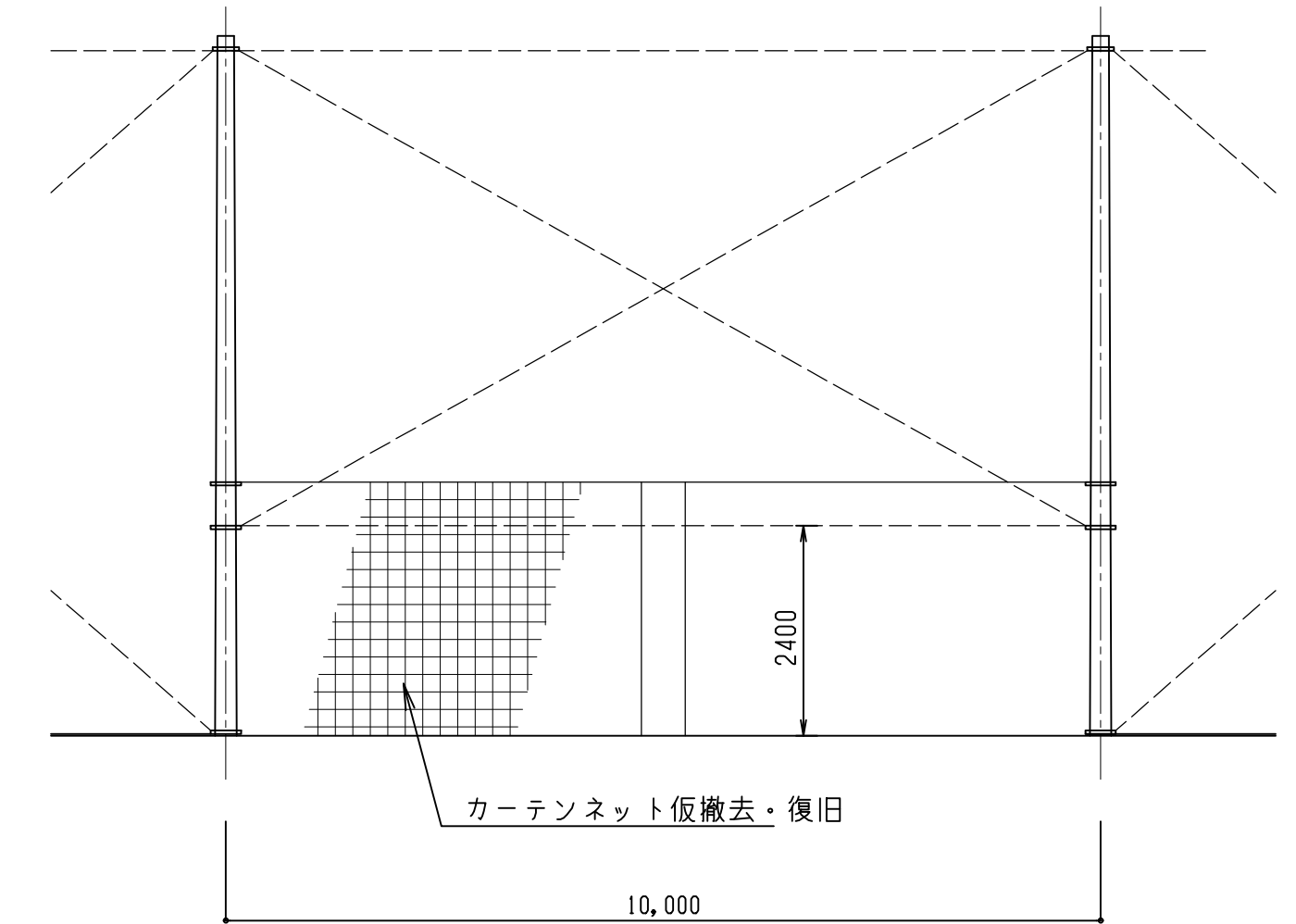


【工事期間】



\* 工事完了後、現状復旧

【復旧】



株式会社 豊建築設計事務所

工事名称 神照小学校北校舎寿命化改修工事仮設校舎賃貸借  
図面名称 【グラウンド整備】 詳細図(2)

滋賀県長浜市神照町696-5 TEL 0749 62 3151 FAX 0749 64 1439

1級建築士登録 第75764 村田武夫

SCALES	APPR'D	CHECK'D	DRAWN	CHARGE	SEAL	DRAWING NO
A1: 1/80	..	..	00-00-00	..		A 24 / 24
A3: 1/160						